

令和 3 年度
事業報告書

令和3年度事業報告書 目次

I 地域における生活支援体制の構築

1	ともに生きる豊かな地域づくりと市町村社協の運営・経営支援	1
(1)	市町村社協の経営・運営支援	
(2)	人材育成支援	
(3)	小地域福祉活動の推進	
(4)	地域福祉実践計画の推進	
(5)	情報提供・普及啓発活動の実施	
(6)	関係機関・団体等との連携	
2	ボランティア活動の振興と福祉教育の推進	1 5
(1)	ボランティア活動のネットワークづくり	
(2)	北海道ボランティア・市民活動センター機能の充実	
(3)	福祉教育活動の充実強化	
(4)	北海道災害ボランティアセンターの運営	
3	住民福祉活動の推進	2 8
(1)	住民福祉活動の推進	
4	明るい長寿社会づくりの推進	2 9
(1)	北海道長寿社会推進センターの運営	
(2)	高齢者のスポーツ・健康づくり事業の推進	
(3)	地域活動等推進組織づくり事業の実施	
(4)	シニアリーダー育成事業の実施	
(5)	老人週間事業の実施	
(6)	高齢者の社会活動等についての情報提供	
5	地域における権利擁護の推進	3 1
(1)	日常生活自立支援事業の推進	
(2)	成年後見制度の推進	
6	北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営	3 8
(1)	高齢者虐待防止対策事業の実施	
7	生活困窮者自立支援活動の推進	4 1
(1)	生活困窮者就労準備支援事業の実施	
(2)	社会福祉法人の地域における公益的な取組による生活困窮者支援の推進	
(3)	低所得世帯等支援活動の推進	
8	民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進	5 3
(1)	民生委員児童委員活動の強化支援	

II 社会福祉法人経営支援の推進

1	社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進	5 4
(1)	社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営	
(2)	社会福祉施設部会の運営	
2	地域公益活動の推進	6 4
(1)	地域公益活動推進協議会の運営	
(2)	災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の推進	
(3)	生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進	
(4)	地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進	
3	介護サービス情報提供の促進	6 6
(1)	介護情報公表センターの運営	
(2)	福祉サービス第三者評価事業の推進	
4	ノーマライゼーションの普及	6 9
(1)	障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）	
(2)	授産事業振興に関わる事業の推進	

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

1 福祉・介護マンパワーの養成の推進	7 7
(1) 各種研修事業の実施	
(2) 介護職員等のたん吸引等研修の開催	
(3) ユニットケア研修の開催	
(4) 入門的研修の開催	
2 福祉人材確保の推進	8 4
(1) 福祉人材センターの運営	
(2) 福祉人材就労斡旋事業の実施、推進	
(3) 啓発、広報活動の実施	
(4) 関係機関等の連携・協力等	
(5) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施	
(6) 学校就職支援（学校訪問活動）の実施	
(7) 福祉人材バンクの推進	
(8) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進	
(9) 保育士登録の推進	
(10) 福祉人材確保・定着に向けた貸付事業の実施	
3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及	9 6
(1) 介護実習・普及センター事業の推進	
(2) 介護ロボット普及推進センター事業の推進	
(3) 教員介護等体験事業の推進	

Ⅳ 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進	1 0 3
(1) 北海道社会福祉調査研究・情報センターの運営	
(2) 社会福祉情報の提供	

Ⅴ 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進	1 0 4
(1) 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進	
2 中国等帰国者支援事業の推進	1 0 8
(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営	
(2) 就職援助事業の推進	

Ⅵ 法人経営の強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化	1 1 5
(1) 評議員会、理事会、監事監査等の実施	
(2) 事務局の運営	
(3) 会員の拡大	
(4) 寄付事業の推進	
(5) 道内福祉系大学との協定	
(6) 制度・予算対策活動の推進	
2 社会福祉の普及啓発及び社会福祉総合基金の運営	1 2 0
(1) 社会福祉の普及啓発	
(2) 北海道社会福祉総合基金の運営	
3 厚生事業強化による自主財源の確保	1 2 3
(1) 社会福祉関係者厚生事業の推進	
(2) 自主財源確保の拡充	

Ⅶ その他

理事・監事・評議員の異動	1 2 5
--------------------	-------

・本書では北海道社会福祉協議会を「道社協」、全国社会福祉協議会を「全社協」、社会福祉協議会を「社協」と略しています。

※なお一部の講義題、冊子タイトル等は、略さず表記しています。

I 地域における生活支援体制の構築

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、全道新任社協職員研修会や全道市町村社協事務局長連絡会議、コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修、生活支援コーディネーター連絡会議、地域共生社会推進研究協議会等の全道域を対象とした事業についてはオンライン形式により実施した。

また、地区事務所においても地域に理解され支持される社協づくり研修や課題別オンライン講義等を実施、社協役職員の資質向上につながる研鑽の機会の提供や社協や関係機関を含む幅広い方々に対して地域共生社会を目指す考え方と実践のあり方を啓発することが出来た。

一方、例年地区事務所で開催していた地域支え合い活動推進セミナーは、令和3年度限りの代替事業として、地域福祉実践者オンライン座談会に変更し、道内6圏域で活動する社協関係者、NPO等が取組む包括的支援体制構築に関わる活動の概要、成果等について、一般住民を含む幅広い関係者に啓発するための動画公開を行った。

さらに、延べ241回、地区事務所による市町村社協への巡回支援を実施し、市町村社協が抱える課題を把握し、課題に対応した情報提供等の支援を行うことができた。

1 とともに生きる豊かな地域社会づくりと市町村社協の経営・運営支援

(1) 市町村社協の経営・運営支援

① 地域部会の運営

(ア) 正副部会長・幹事合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月28日	12名	・令和2年度市町村社協関係事業報告について ・令和2年度団体政策懇談会の要望・提言事項に係る令和3年度道の事業及び予算の結果について ・令和3年度市町村社協関係事業のポイントについて ・生活困窮者就労準備支援事業の実施について
2	【書面開催】 8月17日発出 8月31日承認	—	・道社協評議員候補者の推薦について
3	【オンライン開催】 1月28日	11名	・地域部会役員の選任について ・関係団体役員等の選任について ・令和3年度市町村社協関係事業実施状況について ・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について ・令和4年度市町村社協関係事業（案）について

(イ) 総会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年1月28日

参加者 26名

内 容 ・関係団体役員等の選任について
・令和3年度市町村社協関係事業実施状況について
・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について
・令和4年度市町村社協関係事業（案）について

② 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会の開催【オンライン開催】

と き 令和3年6月11日

参加者 139名

内 容 ・説明「道社協の重点課題と事業方針について」

説明者 道社協事務局長

・説明「道社協事業説明」

説明者 道社協困窮者支援部長、権利擁護推進部権利擁護課長、地域福祉部地域福祉課長
・講義「改正社会福祉法のあらましとこれからの社協活動について」

講師 藤井 博志（関西学院大学人間福祉学部教授）

③ 全道市町村社協事務局長連絡会議の開催

（ア） 本会議【オンライン開催】

と き 令和3年9月27日

参加者 95名

内 容 ・道社協事業説明「生活困窮者就労準備支援事業について」

説明者 道社協困窮者支援部主事

・説明・実践発表・協議「社協らしい包括的支援体制構築について」

実践発表者 岩谷 智浩（紋別市社協事務局長）

梅澤 美幸（鷹栖町社協事務局長）

コーディネーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）

進行 道社協地域福祉部地域福祉課長

（イ） 課題別グループ協議

回数	とき、ところ	参加者	内 容
1	【オンライン開催】 9月17日	52名	・事前アンケートの傾向および話題提供について ・社協活動に係る課題とその対応について（地域福祉、災害ボランティア） ・全体会及びまとめ
2	【オンライン開催】 9月22日	53名	・事前アンケートの傾向および話題提供について ・社協活動に係る課題とその対応について（社協運営、人材確保） ・全体会及びまとめ

④ 管内社協会長・事務局長会議の開催【別表Ⅰ－１－①】

⑤ 地区別課題対応会議の開催【別表Ⅰ－１－①】

⑥ 市町村社協予算・運営等に係る要望活動の実施

自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」（令和3年10月14日開催）にて要望書を提出

⑦ 市町村社協支援事業中期計画（令和元年度～令和3年度）の推進

全道市町村社協会長・事務局長研究協議会（令和3年6月11日開催）にて説明

（２） 人材育成支援

① 全道新任社協会長・事務局長研修会の開催【オンライン開催】

と き 令和3年7月27日

参加者 68名

内 容 ・講義1「社会福祉協議会の歴史と社会福祉制度の変遷」

講師 道社協地域福祉部長

・講義2「市区町村社協に求められている地域福祉活動」

講師 道社協地域福祉部地域福祉課長

② 全道新任社協職員研修会の開催【オンライン開催】

と き 【オンデマンド配信】 令和3年6月7日～30日

【ライブ配信】 令和3年6月29日、30日

参加者 【オンデマンド配信】 71名

【ライブ配信】 69名

内 容 【オンデマンド配信】

・講義「社会福祉協議会を理解する1～社会福祉の動向、社協の目的と基本的役割～」

講師 道社協地域福祉部長

・講義「社会福祉協議会を理解する2～社協の具体的事業、活動の全体像～」

講師 道社協地域福祉部地域福祉課長

- ・説明「共同募金会の役割について」
説明者 大作 樹立（北海道共同募金会主任）

〔ライブ配信 1 日目〕

- ・講義・演習「社協職員としてのすこやかマナー研修」
講師 瀬川 弘絵（株式会社 S. PLANE T 代表取締役）
- ・実践報告「道内市町村社協の実践 1 ～小地域福祉活動に焦点を当てて～」
報告者 吉田 直人（池田町社協地域福祉係主任）
- ・実践報告「道内市町村社協の実践 2 ～ボランティアセンターの取組みに焦点を当てて～」
報告者 黒坂 順子（赤平市社協ボランティアコーディネーター）
- ・演習「1 日目の振り返り」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

〔ライブ配信 2 日目〕

- ・講義・演習「元気に働くためのストレスマネジメント」
講師 東 一恵（株式会社心理カウンセリング・ココ代表取締役）
- ・演習「地域から信頼される社協職員になるために」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

③ コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修の開催【オンライン開催】

と き 令和 3 年 1 0 月 2 5 日、2 6 日

参加者 3 5 名

内 容 〔1 日目〕

- ・基調説明「社協を巡る動向と CSW について」
説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事
- ・講義「CSW のプロセスとその特徴～個別支援と地域支援との関係から～」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
- ・講義「地域のアセスメントについて①」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
- ・事例紹介「地域福祉実践計画の策定を通じた地域アセスメント」
発表者 船尾 圭一（千歳市社協総務課総務係長）
- ・演習「地域のアセスメントについて②」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）

〔2 日目〕

- ・講義「CSW における地域支援の展開」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
- ・実践報告「ボランティア活動を通じた地域支援」
報告者 川島 真央（室蘭市社協事業課事業係主事／生活支援コーディネーター）
五十嵐あかね（室蘭市社協事業課事業係主事補）
- ・演習「CSW の地域支援におけるプランニング」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）

④ 地域に理解され支持される社協づくり研修の開催【別表 I - 1 - ②】

⑤ 課題別オンライン講義

回数	と き、ところ	参加者	内 容
1	【オンライン開催】 1 月 2 6 日	3 2 名	講義「ファンドレイジングの活用について」 講師 久津摩 和広（日本地域福祉ファンドレイジング ネットワーク COMMNET 理事長）
2	【オンライン開催】 2 月 1 日	3 0 名	講義「パワーハラスメント防止に向けた対応について」 講師 倉 雅彦（社会保険労務士事務所テラス所長）
3	【オンライン開催】 2 月 2 4 日	3 1 名	講義「事例に学ぶ 社協経営の課題への対応について」 講師 成田 全弘（藤崎町社協事務局長）

(3) 小地域福祉活動の推進

- ① 地域福祉実践者オンライン座談会の開催【別表Ⅰ－１－③】
 ② 生活支援コーディネーター連絡会議の開催【オンライン開催】

と き 令和4年2月15日

参加者 80名（59アカウント）

内 容 ・基調講演「生活支援コーディネーターに期待される役割と活動のポイント」
 講師 齋藤 征人（北海道教育大学函館校国際地域学科准教授）
 ・実践発表「生活支援コーディネーターの活動状況について」
 発表者 小泉 彰宏（上士幌町社協地域福祉係主事）
 ・グループ討議「今後の生活支援コーディネーター活動の展開について」
 講師 齋藤 征人（北海道教育大学函館校国際地域学科准教授）
 ファシリテーター 公益財団法人さわやか福祉財団さわやかインストラクター

- ③ 地域共生社会推進研究協議会の開催【オンライン開催】

と き 〔オンデマンド配信〕 令和4年2月17日～3月10日

〔ライブ配信〕 令和4年3月3日

参加者 136名（66アカウント）

内 容 〔オンデマンド配信〕
 ・基調講演「地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくり」
 講師 松端 克文（武庫川女子大学文学部教授）
 ・行政説明「北海道における地域共生社会の実現に向けた取組状況について」
 説明者 池田 康夫（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係長）
 〔ライブ配信〕
 ・実践発表及び全体協議「多様な主体における包括的支援体制構築に向けた取組みについて～支援事例から見る連携・協働のありかた～」
 発表者 立花さおり（津別町社協地域福祉係長）
 谷口 真樹（七飯町民生部福祉課地域包括支援係長）
 穴澤 義晴（特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター理事長）
 コーディネーター 松端 克文（武庫川女子大学文学部教授）
 ・意見交換「多機関・多職種連携における現状と課題～包括的支援体制構築のためにできること」
 進行 道社協地域福祉部地域福祉課長
 助言者 松端 克文（武庫川女子大学文学部教授）

- ④ 新地域支援事業北海道協議体（北海道、さわやか福祉財団、道社協）への参画

(ア) 会議への参画

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	4月20日 札幌市 TKPビジネスセンター赤れんが前	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・協力及び連携の検討について
2	6月28日 札幌市 かでの2.7	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・協力及び連携の検討について
3	8月10日 札幌市 かでの2.7	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・協力及び連携の検討について
4	10月13日 札幌市 かでの2.7	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・協力及び連携の検討について

5	1 1 月 4 日 札幌市 かでの 2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・ 協力及び連携の検討について
6	【オンライン開催】 1 2 月 1 0 日	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 事業の進捗状況等について
7	1 2 月 1 6 日 札幌市 かでの 2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 事業の進捗状況等について ・ 協力及び連携の検討について
8	3 月 1 5 日 札幌市 かでの 2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 事業の進捗状況等について ・ 三者連携事業のふりかえりについて

(イ) 三者共催事業「令和3年度（2021年度）支え合いの地域づくり研修会」の実施【オンライン開催】

と き 令和4年1月25日

参加者 193名

内 容 ・基調講演「高齢者の介護予防・生活支援を充実するための地域支援事業の連動性について」
講師 服部 真治（一般社団法人医療経済研究機構主席研究員／公益財団法人さわやか福祉財団エグゼクティブアドバイザー）
指定発言者 澤 美杉（公益財団法人さわやか福祉財団新地域支援事業担当リーダー）
・実践報告「助け合い活動実施の展開過程について」
報告者 津澤 安彦（浦河町社協事務局次長）
・実践報告「枝幸町の生活支援体制整備事業の取組」
報告者 畑 明日香（江差町高齢あんしん課地域包括支援係長）
・情報交換、質疑応答

(4) 地域福祉実践計画の推進

① 地域福祉実践計画策定支援事業の実施

(ア) 仁木町社協（令和3年度指定）

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	1 1 月 8 日 札幌市 かでの 2. 7	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 打合せ（事業の進捗状況、実施計画の変更について）
2	【オンライン開催】 1 月 2 1 日	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 第9回地域福祉実践計画策定会議への参加
3	【オンライン参加】 2 月 8 日	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 第2回地域福祉実践計画策定委員会への参加
4	【オンライン開催】 2 月 1 8 日	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 第10回地域福祉実践計画策定会議への参加

(イ) 音更町社協（令和2年度指定・フォローアップ）

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	【オンライン開催】 8 月 4 日	道社協地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 第1回音更町地域福祉実践計画策定委員会への参加（計画策定に係る主旨説明含む）
2	【オンライン開催】 1 月 1 4 日	道社協法人支援部法人支援課長、地域福祉部地域福祉課長、主事	・ 音更町社会福祉法人連絡会定例会への参加（社福法人の地域公益活動に関する説明含む）

② 地域福祉実践計画と地域福祉計画に関する情報提供

「福祉のまちづくり 地域福祉実践計画オフィシャルサイト」を通じた参考資料（市町村社協の地域福祉実践計画、統計資料、計画策定マニュアル等）の掲載による情報提供

(5) 情報提供・普及啓発活動の実施

① 情報の収集と提供

(ア) 「市町村社協基礎調査」による市町村社協情報の収集と提供

- ・調査対象 道内179市町村（回答率100%）
- ・調査時点 令和3年4月1日
- ・調査結果 令和4年1月28日 本会ホームページにて公開
- ・分析結果 令和4年3月29日 市町村社協へ配布

(イ) 市町村社協巡回支援による情報の収集と提供【別表Ⅰ－1－④】

② 広報紙、キャラクター等による市町村社協活動の普及啓発

- ・「あなたのまちの社協活動」による市町村社協広報誌の紹介
- ・随時受付した市町村社協広報誌を本会ホームページにて公開

③ 本部による個別市町村社協支援（講師等）の実施【別表Ⅰ－1－⑤】

（6） 関係機関・団体等との連携

- ① 北海道市町村社会福祉協議会長会への運営協力
- ② 北海道社協職員連絡協議会への運営協力
- ③ 北海道ホームヘルプサービス協議会への運営協力
- ④ 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への運営協力
- ⑤ 地区福祉団体の運営協力

老人クラブ連合会、民生委員児童委員連盟、身体障害者福祉協会、共同募金会、その他地区事務所が事務を担う団体等が実施する行事、研修、会議等への事業協力

【別表Ⅰ－１－①】管内社協会長・事務局長会議、地区別課題対応会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【オンライン開催】 9月30日	13名	<ul style="list-style-type: none"> 〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和2年度石狩地区事務所事業報告について ・令和3年度石狩地区事務所事業計画（案）について ・新規重点事業集約シートによる管内市町村社協事業について
	【オンライン開催】 2月9日	14名	<ul style="list-style-type: none"> 〔課題別対応会議〕 ・令和3年度石狩地区事務所事業中間報告について ・令和4年度市町村社協関係事業について ・事前アンケートによる各市町村社協事業における課題等について ・石狩管内社協職員連協研修会／石狩地区社協づくり研修会での情報交換結果を基にした意見交換等について ・今後の石狩地区事務所事業、石狩管内社協の連携等について
渡島	8月4日 七飯町 七飯町文化センター	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により延期
	12月8日 七飯町 七飯町文化センター	22名	<ul style="list-style-type: none"> 〔第1回会長・事務局長会議〕 ・渡島管内社協連絡協議会臨時役員会 ・社協を取り巻く情勢と諸課題について 説明者 道社協事務局長 ・意見交換及び情報交換
檜山	7月13日 江差町 江差町地域振興センター	14名	<ul style="list-style-type: none"> 〔第1回会長・事務局長会議〕 ・災害ボランティア設置・運営等に係る行政との協定締結について 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・生活困窮者就労準備支援事業について 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・檜山地区事務所事業について ・各町新規重点事業について
	3月23日 せたな町 北檜山総合福祉センター	14名	<ul style="list-style-type: none"> 〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和3年度事業実施報告について ・令和4年度各町関連団体事業について ・令和4年度地区事務所事業について
後志	6月28日 倶知安町 ホテルニセコアルペン	36名	<ul style="list-style-type: none"> 〔第1回会長・事務局長会議〕 ・協議及び意見交換「管内市町村社協事業実施状況について」
	11月26日 倶知安町 ホテル第一会館	33名	<ul style="list-style-type: none"> 〔第2回会長・事務局長会議〕 ・意見及び情報交換「平成3年度事業実施中間報告並びに平成4年度事業予定」
空知	【書面開催】 5月10日発出	—	<ul style="list-style-type: none"> ・実践発表「管内市町村社協の取り組み」 資料提供 石井 浩道（長沼町社協事務局長） ・説明「災害ボランティアセンターの設置及び運営に係る行政との協定締結について」 資料提供 道社協地域福祉部市民活動推進課長
	【オンライン開催】 3月8日	46名	<ul style="list-style-type: none"> ・空知管内社協連協の令和3年度事業実施状況並びに令和4年度事業概要（案）について ・令和4年度道社協事業計画（案）【市町村社協関係事業】について ・災害ボランティアセンターの設置及び運営について

			<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に向けた管内市町社協の新規・重点事業、課題等について ・意見交換・情報交換
上川	8月5日 旭川市 上川合同庁舎	43名	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和3年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・令和3年度道社協重点事業について ・上川地区市町村社協連絡協議会役員等の選任について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	【書面及びオンライン】 3月8日	8名	[第2回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度道社協上川地区事務所事業実施状況について ・令和4年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・令和4年度道社協事業について
留萌	7月2日 苫前町 苫前地区コミュニティセンター	14名	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度留萌地区事務所事業実施報告について ・令和3年度留萌地区事務所事業計画について ・令和3年度各市町村社協新規事業・重点事業について
	11月17日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	25名	[第1回事務局長会議／災害ボランティア組織連携会議] <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 牧田 将之（留萌振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 小橋佳那子（北海道保健福祉部地域福祉課主事） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 熊谷 雅之（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
	【書面開催】 3月8日発出	—	[第2回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度留萌地区事務所事業実施状況について ・令和4年度道社協事業計画（案）市町村社協関係事業について
宗谷	7月2日 稚内市 稚内グランドホテル	16名	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度地区事務所事業報告 ・令和3年度地区事務所事業計画
	10月20日 稚内市 宗谷合同庁舎	7名	[第1回会長・事務局長会議] （災害ボランティア組織連携会議） <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 山本 高（宗谷総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 池田 康夫（北海道保健福祉部地域福祉課主査） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 熊谷 雅之（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
	3月1日 稚内市	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

	稚内グランドホテル		
網走	【書面審議】 7月21日発出 8月6日承認	—	[第1回会長・事務局長会議] ・令和2年度事業報告/令和元年度会計収支決算報告 ・令和2年度監査報告 ・令和3年度事業計画（案） ・令和3年度会計収支予算（案） ・役員改選について
	【書面審議】 3月14日発出 3月30日承認	—	[第2回会長・事務局長会議] ・令和3年度事業中間報告/収支決算報告 ・令和4年度事業計画（案）/収支予算（案）
胆振	【書面審議】 5月21日発出 6月7日承認	—	[第1回会長・事務局長会議] ・令和2年度事業報告/令和元年度会計収支決算報告 ・令和2年度監査報告 ・令和3年度事業計画（案） ・令和3年度会計収支予算（案） ・旅費規程の改正について ・役員改選
	10月26日 室蘭市 室蘭文化センター	26名	[第2回会長・事務局長会議] ・令和3年度事業執行状況報告 ・令和4年度事業予定について ・各市町村協における新規事業及び重点課題について
日高	7月2日 新ひだか町 新ひだか町社協	15名	[第1回会長・事務局長会議] ・令和2年度事業報告及び収支決算報告/監査報告について ・令和3年度事業計画及び収支予算（案）について ・任期満了に伴う役員改選について ・令和3年度道社協及び地区事務所主要会議・事業予定について ・令和3年度市町村社協支援事業関係について ・意見交換及び情報共有
	1月19日 新ひだか町三石 総合町民センター	24名	[第2回会長・事務局長会議] (災害ボランティア組織連携会議) ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 石垣 英雄（日高振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 大屋 秀峰（日高振興局保健環境部社会福祉課長） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 宮崎 汐里（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
	2月14日 新ひだか町 新ひだか町社協	8名	[第1回社協事務局長会議] ・社協関係事業について ・地区事務所関係事業について ・意見交換/情報交換 ①働き方改革関連に向けた対応状況について ②社協の運営状況や個別事業状況について ③各町社協より提案事項及び情報提供等について
	3月18日 新ひだか町	13名	[第3回会長・事務局長会議] ・令和3年度事業報告及び収支決算見込みについて

	新ひだか町社協		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・令和4年度道社協及び日高地区事務所主要会議・事業予定について ・令和4年度市町村社協支援事業関係について ・意見交換／情報共有 ①道社協本部（権利擁護課・生活支援課）からの回答内容について ②各町社協より
十勝	【書面開催】 5月18日発出 5月31日承認	—	【第1回会長・事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度道社協事業推進に当たっての重点的対応について ・令和3年度道社協事業計画について ・令和3年度道社協十勝地区事務所事業について
	10月19日 帯広市 とかちプラザ	37名	【第2回会長・事務局長会議】 兼 【令和3年度十勝管内災害ボランティア連携会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度北海道社会福祉協議会十勝地区事務所事業について
	11月18日 音更町 ホテル大平原	71名	【第3回会長・事務局長会議】 兼 【十勝管内市町村長・社協会長地域福祉懇談会】 <ul style="list-style-type: none"> ・講演 テーマ「鷹栖町重層的支援体制整備事業の取り組みについて」 ・講師 梅澤 美幸（鷹栖町社社事務局長）
釧路	4月16日 釧路市 生涯学習センター	17名	【第1回会長・事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告、収支決算報告について ・令和2年度会計監査報告について ・令和3年度事業計画及び収支予算について ・令和3年度研修計画について ・職員資格等取得奨励金支給事業について ・令和3年度道社協事業について
	7月8日 釧路市 釧路センチュリー キャッスルホテル	30名	【地区別課題対応会議】 【オンライン開催】 <ul style="list-style-type: none"> ・講演①「道社協が進める地域共生社会関連事業」について 講師 道社協事務局次長 ・講演②「道社協が進める生活困窮者就労準備支援事業」について 講師 道社協困窮者支援部長 ・情報交換「釧路根室地区におけるコロナ対策について」ほか
		14名	【第2回会長・事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業推進状況報告について ・今後の事業計画について ・職員資格等取得奨励金支給事業（継続協議）について ・役員の改選について
	10月19日 釧路市 生涯学習センター	11名	【第1回事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・各課題協議 ・令和4年度事業展開へむけて（情報交換）
	12月10日 釧路市 生涯学習センター	16名	【第3回会長・事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業経過報告及び収支決算見込みについて ・今後の研修計画等について ・令和4年度事業計画及び収支予算について ・令和4年度道社協事業について
	3月10日 釧路市 生涯学習センター	9名	【第2回事務局長会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・各課題協議 ・令和4年度事業展開へむけて（情報交換）
根室	7月8日 釧路センチュリー	10名	【地区別課題対応会議】 【オンライン開催】 <ul style="list-style-type: none"> ・講演「道社協が進める地域共生社会関連事業」について

	キャッスルホテル		講師 道社協事務局次長 ・講演「道社協が進める生活困窮者就労支援事業」について 講師 道社協困窮者支援部長 [第1回会長・事務局長会議] ・令和3年度根室地区事務所事業実施計画について ・根室地区社会福祉協議会連絡協議会について ・情報交換
--	----------	--	--

【別表Ⅰ－１－②】地域に理解され支持される社協づくり研修の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【オンライン開催】 11月4日	10名	①地域福祉・生活支援体制整備事業担当 ・事前アンケートを基にした情報交換
	【オンライン開催】 11月11日	9名	②ボランティア担当 ・事前アンケートを基にした情報交換
	【オンライン開催】 11月18日	7名	③総務・経理担当 ・事前アンケートを基にした情報交換
	【オンライン開催】 11月25日	9名	④生活福祉資金・生活困窮者自立支援担当 ・事前アンケートを基にした情報交換
	【オンライン開催】 12月2日	7名	⑤介護保険事業担当 ・事前アンケートを基にした情報交換
	【オンライン開催】 12月9日	9名	⑥権利擁護事業担当 ・事前アンケートを基にした情報交換
渡島	2月28日 北斗市かなでーる	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
檜山	【オンライン開催】 2月21日	20名	・講話「法テラスと社協の連携」 講師 南 七重（法テラス江差法律事務所弁護士） ・講話「傾聴の基礎的・基本的な内容」 講師 萩原いづみ（聴き手サロンあいりす臨床心理士）
後志	11月26日 倶知安町 ホテル第一会館	33名	・生活困窮者就労準備事業（受託事業）の実施について ・生活困窮者等に関する安心サポート事業の実施について 講師 道社協困窮者支援部長
空知	【オンライン開催】 9月14日	57名	・講義「胆振東部地震の経験から」 講師 福井真由美（むかわ町社協事務局長） ・講義「あんしんサポートセンターの取組みについて～権利擁護体制から生活支援活動を通じた新たな生活課題に向けた支援体制づくり～」 講師 笹川 和哉（本別町社協地域福祉活動推進部門管理者） ・講義「職場におけるメンタルヘルス」 講師 河岸由里子（かうんせりんぐるうむかかし代表／臨床心理士）
上川	【オンライン開催】 3月8日	24名	[第1回地域に理解され支持される社協づくり研修（社協職員連協研修）] ・講義「これからの社協運営について～コロナ禍をどう乗り切るか」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）
	【オンライン開催】 3月14日	25名	[第2回地域に理解され支持される社協づくり研修（社協職員連協研修）] ・講義「いま、社協に求められること～社協の歴史と展望」 講師 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）
留萌	10月22日 羽幌町 はぼろ温泉サンセツ トプラザ	38名	・説明「生活困窮者就労準備支援事業（受託事業）の実施について」 説明者 道社協困窮者支援部長 ・事例報告「生活困窮者等に対する安心サポート事業の実施について」 報告者 松浦 耕作（日高町社協主幹）

			・質疑応答
宗谷	10月29日 稚内市 稚内市ポートサービスセンター	12名	・説明「困窮者支援事業について」 説明者 道社協困窮者支援部主事、道北地区担当支援員 ・事例報告 報告者 中野 智彦（稚内市社協相談支援課長） ・質疑応答、情報交換
網走	【オンライン開催】 3月17日	29名	・講演「成年後見制度支援事業と中核機関について」 講師 道社協事務局長
胆振	10月26日 室蘭市 室蘭文化センター	26名	・講義「災害ボランティアを支える4の要素について」 講師 道社協地域福祉部市民活動推進課長
日高	7月28日 浦河町 日高合同庁舎	17名	・説明「生活困窮者就労準備支援事業（受託事業）に実施について」 説明者 道社協困窮者支援部長 ・事例「生活困窮者に対する安心サポート事業の実施について」 報告者 松浦 耕作（日高町社協主幹） ・質疑応答／意見交換／情報共有
十勝	1月20日 音更町 笹井ホテル	90名	・講演「地域共生社会の到達点～今、どこまで来たか」 講師 後藤真一郎（全社協出版部副部長）
釧路	9月3日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	—	〔第1回社協職員研修〕 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	3月25日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	27名	〔第2回社協職員研修〕 ・講義「“あなたらしさ”はここにある～ケアニンの仕事の流儀～」 講師 加藤 忠相（株式会社あおいけあ代表取締役）
根室	3月 中標津町	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

【別表Ⅰ－１－③】地域福祉実践者オンライン座談会の開催【オンライン開催】

圏域(地区)	収録日	テーマ・出席者
道央① (石狩・空知)	8月19日	「断らない相談体制構築のためにできること」 コーディネーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） 実践報告者 山崎 智美（石狩市社協係長） 菅野 義則（夕張市社協係長） 菊井 孝之（妹背牛町社協事務局長/NPO 法人わかち愛もせうし事務局長） 穴澤 義晴（NPO法人コミュニティワーク研究実践センター代表理事）
道央② (後志・胆振・日高)	11月15日	「断らない相談体制構築のためにできること」 コーディネーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） 実践報告者 駒田 拓朗（京極町社協事務局長） 野田 京子（伊達市地域包括支援センター長） 田中 春代（NPO法人ワーカーズコープ日胆街づくり地域福祉事業所長） 石黒 建一（NPO法人こみっと地域づくりコーディネーター）
道南 (渡島・檜山)	11月29日	「参加支援のためにできること」 コーディネーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） 実践報告者 田上 香（江差町社協福祉活動専門員） 西谷 和夫（生活就労サポートセンターひやま所長） 長谷川 恵（生活就労サポートセンターおしま相談／就労支援員） 谷口 真樹（七飯町役場民生部福祉課地域包括支援係長） 丸山 恵司（七飯町社協生活支援コーディネーター）
道北① (上川・留萌)	12月20日	「参加支援のためにできること」 コーディネーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） 実践報告者 加賀谷之治（苫前町社協事務局長） 五十嵐真幸（NPO法人カムイ大雪バリアフリー研究所／カムイ大雪バリアフリースターセンター長） 梅澤 美幸（鷹栖町社協事務局長）
道北② (網走・宗谷)	12月13日	「地域づくりの支援のためにできること」 コーディネーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） 実践報告者 柿崎 幸一（礼文町社協事務局長） 内田 智貴（NPO法人南宗谷ひだまりの会管理者） 山田 由紀（NPO法人遠軽町手をつなぐ育成会理事長） 立花さおり（津別町社協地域福祉係長）
道東 (十勝・釧路・根室)	11月1日	「地域づくりの支援のためにできること」 コーディネーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授） 実践報告者 脇原 康誠（清水町社協生活支援コーディネーター） 林 栄子（根室市社協生活支援コーディネーター） 清野 光彦（NPO法人ちいさな手理事） 櫛部 武俊（一般社団法人釧路社会的企業創造協議会代表）

【別表Ⅰ－１－④】市町村社協巡回支援による情報の収集と提供

地区	訪問回数 (延べ回数)	訪問市町村
石狩	3	石狩市、北広島市、恵庭市
渡島	11	函館市、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町
檜山	17	江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、せたな町、今金町
後志	20	小樽市、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村
空知	39	深川市、秩父別町、由仁町、南幌町、月形町、奈井江町、上砂川町、沼田町、北竜町、滝川市、三笠市、妹背牛町、赤平市、芦別市、砂川市、歌志内市、新十津川町、雨竜町、浦臼町、夕張市、美唄市、長沼町、岩見沢市、栗山町
上川	51	旭川市、鷹栖町、愛別町、上川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、士別市、名寄市、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町、当麻町、比布町、富良野市、南富良野町、占冠村、東神楽町、東川町
留萌	8	留萌市、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町
宗谷	10	稚内市、幌延町、豊富町、枝幸町、中頓別町、利尻富士町、利尻町、猿払村、礼文町、浜頓別町
網走	18	北見市、網走市、紋別市、大空町、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町
胆振	11	室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町、安平町、厚真町、白老町、むかわ町
日高	10	新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町、平取町、日高町
十勝	25	帯広市、音更町、鹿追町、本別町、更別村、大樹町、広尾町、浦幌町、帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、幕別町、池田町、豊頃町、浦幌町、本別町、足寄町、陸別町
釧路	8	釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町
根室	10	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町
計	241	

【別表Ⅰ－１－⑤】本部による個別市町村社協支援（講師等）の実施

回数	とき、ところ	派遣者	研修（会議）名	講義テーマ（内容等）
1	【オンライン開催】 10月6日	道社協地域福祉部 地域福祉課長	豊頃町社協役員研修	・社協役員の役割について
2	3月10日 中札内文化創造センター	道社協地域福祉部 地域福祉課長	中札内村ボランティア 研修会	・地域共生社会の考え方をふまえた ボランティア活動の必要性

2 ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

道内ボランティア活動のネットワークづくりを推進するための「ボランティア愛ランド北海道」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度に引続き開催を中止することとなった。

一方、北海道災害ボランティアセンターにおいては、コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、設置・運営訓練を実施し、災害ボランティア設置・運営マニュアルの検証や圏域キーマンの養成を図ることができた。

なお、災害発生時における関係機関の連携を強化するための災害ボランティアネットワーク会議や、行政・社協・NPOの連携を目的とした災害ボランティア組織連携会議は、オンライン方式にて開催し、平常時の連携を強めることができた。

福祉教育活動の充実強化を図るため、ボランティア協力校の指定を行い、活動報告書を作成し広く情報提供を行ったほか、協力校の視察中止に伴う代替として、協力校関係者による活動の取組を報告するオンライン座談会を開催した。

また、教育関係者等を対象とした「全道福祉の学習推進セミナー」についてもオンライン方式で開催することにより、学童・生徒のボランティア活動の推進を図ることができた。

(1) ボランティア活動のネットワークづくり

① ボランティア部会の運営

(ア) 正副部会長・幹事合同会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月8日発出 6月14日承認	—	・令和2年度ボランティア関係事業実施報告について ・令和3年度ボランティア関係事業の推進について ・ボランティア愛ランド北海道2021について ・令和3年度市町村ボランティアリーダー学習会について
2	【オンライン開催】 2月22日	8名	・令和3年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和4年度ボランティア関係事業計画（案）について ・令和3年度ボランティア部会総会の持ち方について ・令和3年度市町村ボランティアリーダー学習会について

(イ) 総会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年2月22日

出席者 14名

内 容 ・令和3年度ボランティア関係事業実施状況報告について
・令和4年度ボランティア関係事業計画（案）について
・令和3年度ボランティア部会総会の持ち方について

(ウ) 臨時正副部会長会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 7月21日発出 7月26日承認	—	・ボランティア愛ランド北海道2021の開催可否及び開催方法について
2	【オンライン開催】 12月24日	6名	・次期のボランティア愛ランド北海道について ・令和3年度市町村ボランティアリーダー学習会について

② ボランティアリーダー養成事業の実施

(ア) ボランティアリーダー推進会議の開催（ボランティア部会幹事会と併催）

(イ) 市町村ボランティアリーダー学習会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年2月22日

参加者 56名

内 容 ・実践発表「コロナ禍におけるボランティア活動について」
発表①「えほんのぱくりっこ（交換会）」
発表者 荒井 宏明（一般社団法人北海道ブックシェアリング代表理事）
発表②「コロナ禍でもできる！オンライン発表会」

発表者 後藤龍太郎（京極町社協生活支援コーディネーター）

三条 貴子（京極町社協地域福祉専門員）

・意見交換「コロナ禍におけるボランティア活動の課題とその解決方法」

③ ボランティア愛ランド北海道（福祉教育活動研究集会）の開催

【11月13日（江別市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

④ 地区ボランティアネットワーク推進事業

（ア） 地区ボランティア活動推進会議の開催【別表Ⅰ－２－①】

（イ） 地区ボラネットリーダー研修事業の開催【別表Ⅰ－２－②】

（２） 北海道ボランティア・市民活動センター機能の充実

① 北海道ボランティア・市民活動センターの運営

（ア） 市町村ボランティアセンターへの支援及び情報の共有

a 市町村社協基本調査（ボランティア関係）の実施等

- ・調査対象 道内179市町村（回答率100%）
- ・調査時点 令和3年4月1日
- ・調査及び分析結果 令和4年3月31日配布

（イ） ボランティアルームの管理・運営

a ボランティアルームの貸出

b ボランティアルーム運営委員会の開催【書面開催】

発出日 令和3年9月2日

承認日 令和3年9月27日

- 内 容
- ・令和2年度ボランティアルーム利用状況について
 - ・令和2年度ボランティアルーム決算報告について
 - ・令和3年度ボランティアルームの運営について
 - ・令和3年度ボランティアルーム予算（案）について
 - ・運営委員会委員の改選について

c ボランティアルーム利用者会議の開催【書面開催】

発出日 令和3年9月2日

承認日 令和3年9月27日

- 内 容
- ・令和2年度ボランティアルーム利用状況について
 - ・令和2年度ボランティアルーム決算報告について
 - ・令和3年度ボランティアルームの運営について
 - ・令和3年度ボランティアルーム予算（案）について
 - ・運営委員会委員の改選について

（ウ） ホームページを活用した情報発信

② 北海道ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月1日 札幌市 TKP札幌ビジネス センター赤れんが前	8名	・正副委員長の互選について ・令和2年度ボランティア関係事業報告について ・令和3年度ボランティア関係事業の推進について ・令和3年度ボランティア強化セミナーについて ・福祉教育専門委員会委員の指名について
2	【オンライン開催】 3月16日	6名	・令和3年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和3年度福祉教育専門委員会に係る活動状況報告について ・令和4年度ボランティア関係事業の推進（案）について

③ ボランティアセンター預託・払出の実施【別表Ⅰ－２－③】

④ ボランティア強化セミナーの開催【オンライン開催】

と き 令和3年12月20日

参加者 24名

内 容 ・講義「コロナ時代のボランティアのあり方ー今私達にできること」

講師 石井祐理子（京都光華女子大学健康福祉学部教授）

・実践発表「コロナ時代の社協ボランティア事業の実践」

発表者 千寺丸 洋（苫小牧市社協地域福祉課課長）

向島 大裕（北広島市社協地域福祉推進グループ主査）

佐藤 珠美（北広島市社協地域福祉推進グループ）

久保田朋美（北広島市社協地域福祉推進グループ）

・演習「グループ協議：講義・実践発表を踏まえての情報交換」

進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

⑤ ボランティア関連事業関係・団体との連携

(ア) 北海道新聞社会福祉振興基金との連携

a ボランティア奨励賞の募集・審査・表彰式の実施に係る事務・各種調整

b 福祉公募助成福祉活動助成事業の募集・審査に係る事務・各種調整

・2021年度福祉公募助成福祉活動助成選考

（公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 令和3年度第3回評議員会にて審査）

と き 令和3年7月28日

ところ 札幌市 かでる2.7

出席者 10名

選考結果

	件数	金額
申請状況	28件	5,795,000円
決定状況	11件	2,989,000円

(イ) 札幌ユネスコ協会への協力

・カレンダーリサイクル市

【1月（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(ウ) 日産労連チャリティ公演への協力

と き 令和3年11月16日

ところ 札幌市 札幌文化芸術劇場 hitaru

参加者 552名

(エ) セブン・イレブン・ジャパン、北海道との商品寄贈による社会福祉貢献事業の実施

・三者協定に基づく一般寄贈

寄贈先	寄贈日	内容			
		総個数	食料品	雑貨類	算定額
石狩市社協	4月 5日	40箱	30箱	10箱	361,568円
江別市社協	5月10日	34箱	29箱	5箱	533,555円
北広島市社協	5月10日	32箱	9箱	23箱	679,702円
釧路市社協	5月25日	34箱	18箱	16箱	470,709円
小樽市社協	6月 9日	40箱	15箱	25箱	928,717円
留萌市社協	6月25日	54箱	32箱	22箱	960,094円
函館市社協	7月16日	107箱	82箱	25箱	798,547円
旭川市社協	7月29日	125箱	104箱	21箱	1,061,525円
留萌市社協	8月13日	33箱	22箱	11箱	939,541円
札幌市社協	8月24日	74箱	51箱	23箱	757,805円
北広島市社協	8月24日	38箱	21箱	17箱	591,565円
札幌市社協	9月16日	81箱	53箱	28箱	1,489,908円

当別町社協	9月27日	28箱	15箱	13箱	620,913円
北広島市社協	9月29日	90箱	69箱	21箱	1,266,461円
札幌市社協	10月1日	10箱	7箱	3箱	358,764円
苫小牧市社協	10月1日	84箱	49箱	35箱	1,043,241円
旭川市社協	10月29日	58箱	28箱	30箱	1,028,046円
帯広市社協	11月1日	12箱	3箱	9箱	373,672円
札幌市社協	11月5日	43箱	11箱	32箱	1,519,043円
知内町社協	11月12日	81箱	60箱	21箱	840,461円
下川町社協	11月12日	26箱	16箱	10箱	549,369円
札幌市社協	11月30日	17箱	4箱	13箱	190,285円
栗山町社協	11月30日	18箱	10箱	8箱	452,715円
帯広市社協	12月3日	10箱	6箱	4箱	192,059円
苫小牧市社協	12月9日	146箱	114箱	32箱	1,463,686円
旭川市社協	12月10日	48箱	35箱	13箱	1,055,555円
江別市社協	12月10日	4箱	1箱	3箱	74,112円
札幌市社協	1月14日	59箱	29箱	30箱	1,081,532円
札幌市社協	2月4日	44箱	25箱	19箱	637,900円
木古内町社協	2月18日	142箱	110箱	32箱	994,804円
札幌市社協	2月22日	19箱	6箱	13箱	311,636円
旭川市社協	2月25日	39箱	14箱	25箱	905,998円
洞爺湖町社協	2月28日	60箱	37箱	23箱	825,900円
岩見沢市社協	3月11日	16箱	13箱	3箱	228,881円
札幌市社協	3月31日	33箱	17箱	16箱	561,059円
札幌市社協	3月31日	21箱	14箱	7箱	270,895円
合計	36件	1,800箱	1,159箱	641箱	26,420,223円

・セブンイレブン共同配送東センターによる在庫寄贈

寄贈先 札幌市社協

寄贈日 令和4年2月8日

内 容 食料品15箱

算定額 183,753円

(3) 福祉教育活動の充実強化

① 福祉教育専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 9月16日	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・令和2年度福祉教育関係事業報告について ・令和3年度福祉教育関係事業計画について ・福祉の学習推進パンフレットについて ・令和3年度全道福祉の学習推進セミナーについて ・学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校について
2	【オンライン開催】 12月22日	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度福祉教育関係事業報告について ・学童・生徒のボランティア活動普及事業第43期協力校の選定について ・令和4年度福祉教育関係事業計画（案）について

② 学童・生徒のボランティア活動普及事業

(ア) ボランティア協力校の指定

維持（令和元～令和3年度）〔第40期〕 7校

- 維持（令和2～令和4年度）〔第4 1期〕 7校
 新規（令和3～令和5年度）〔第4 2期〕 12校
- (イ) ボランティア協力校への助成
 短期指定（1年） 4校 12万円（@3万円）
 中期指定（3年） 22校 220万円（@10万円）
- (ウ) ボランティア協力校への視察
 【新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン座談会に変更】
 と き 令和3年12月22日
 参加者 24名
 内 容 ・「福祉教育教材の紹介」
 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主査
 ・「グループトーク」
 進行 道社協地域福祉部地域福祉課
- (エ) ボランティア協力校活動報告書の作成
 作成部数 440部
 配布日 令和4年3月29日
 配布先 市町村社協、市町村教育委員会、協力校等
- ③ 全道福祉の学習推進セミナーの開催【オンライン開催】
 と き 令和3年3月23日
 参加者 35名
 内 容 ・講義「コロナ時代のボランティア学習の実践」
 講師 野尻 紀恵（日本福祉大学社会福祉学部教授）
 ・実践発表「教育現場におけるボランティア学習の取り組み事例」
 発表①「レモネードスタンド活動を通しての社会貢献の取り組み」
 発表者 北海道東川高等学校ボランティア部
 発表②「100のボランティア活動を目指して」
 発表者 北海道伊達緑丘高等学校ボランティア部
 ・グループ協議&講評
- ④ 福祉教育活動研究集会（ボランティア愛ランド北海道）の開催 ※再掲
 【11月13日（江別市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- ⑤ 福祉の学習推進資料の発行
 発行部数 4,500部
 配布日 令和4年3月29日
 配布先 学校（小・中・高・特別支援）、市町村社協、市町村教育委員会等
- ⑥ 福祉教育ホームページの開設
 開設日 令和4年3月23日
- (4) 北海道災害ボランティアセンターの運営
- ① 北海道災害ボランティアセンターの運営
- (ア) 災害時における被災地への支援
- (イ) 災害時の広域ネットワークの構築
- a 災害ボランティアネットワーク会議の開催【オンライン開催】
 と き 令和3年7月19日
 出席者 17名
 内 容 ・説明「災害ボランティア活動に関する全国的な取り組み等について」
 説明者 小川 耕平（全社協全国ボランティア・市民活動振興センター副部長）
 ・本会の活動状況や今後の展望について
 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事

・意見交流

b 災害ボランティア組織連携会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	12月8日 札幌市 TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前	25名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明者 井端 卓（北海道石狩振興局地域創生部地域政策課） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組と全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるのか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 熊谷 雅之（北の国災害サポートチーム） ・情報交換及び意見交換
渡島	10月12日 北斗市 かなでーる	30名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 松村 武志（渡島総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組と全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 本田 綾子（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
檜山	12月13日 江差町 北海道檜山振興局	23名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 瀧 一晃（檜山振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 畠山 達也（檜山振興局保健環境部社会福祉課地域福祉係長） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組と全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供①「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの具体的な策定について」 説明者 松谷 博（上ノ国町社協事務局長） ・情報提供②「協定書の締結について」 説明者 金子 智（せたな町社協事務局次長） ・情報提供③「災害対応について」 説明者 辻 紀英（今金町社協事務局長） ・意見交換及び情報交換
後志	11月26日 倶知安町 ホテル第一会館	57名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 高橋 優（後志総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 池田 康夫（北海道保健福祉部地域福祉課主査） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組と全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 熊谷 雅之（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
空知	11月30日 岩見沢市 市民会館	45名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 清水 雄貴（空知総合振興局地域創生部地域政策課主事） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 小橋佳那子（北海道保健福祉部地域福祉課主事） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組と全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長

			<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 定森 光（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
上川	【オンライン開催】 11月29日	31名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 千葉 渉（上川総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 小橋佳那子（北海道保健福祉部地域福祉課主事） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長、地域福祉課主事 ・情報提供「災害ボランティアセンター設置・運営訓練を終えて」 説明者 松林 邦明（旭川市社協地域共生課長） ・意見交換及び情報交換
留萌	11月17日 羽幌町 はぼろ温泉サンセ ットプラザ	25名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 牧田 将之（留萌振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 小橋佳那子（北海道保健福祉部地域福祉課主事） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 熊谷 雅之（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
宗谷	10月20日 稚内市 宗谷合同庁舎	37名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 山本 高（宗谷総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 池田 康夫（北海道保健福祉部地域福祉課主査） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 熊谷 雅之（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
網走	【オンライン開催】 9月29日	35名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 前田 周作（オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 辻川 実（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
胆振	12月15日 室蘭市 室蘭プリンスホテル	32名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 高村 龍自（胆振総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長、地域福祉課主事 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 篠原 辰二（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
日高	1月19日 新ひだか町 総合町民センター 「はまなす」	24名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 石垣 英雄（日高振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 大屋 秀峰（日高振興局保健環境部社会福祉課長）

			<ul style="list-style-type: none"> ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 宮崎 汐里（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
十勝	10月19日 帯広市 とかちプラザ	71名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 篠村 雅志（十勝総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・行政説明②「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 池田 康夫（北海道保健福祉部地域福祉課主査） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 辻川 実（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
釧路	11月24日 釧路市 釧路センチュリー キャッスルホテル	42名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 金野 浩知（釧路総合振興局地域創生部地域政策課主幹） ・行政説明②「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 岡西 惇（釧路総合振興局保健環境部社会福祉課地域福祉係長） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 宮本 奏（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換
根室	11月12日 根室市 北方四島交流施設 「ニホロ」	27名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明①「災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業」 説明者 石川 貴之（根室振興局保健環境部社会福祉課長） ・行政説明②「災害ボランティア受入体制整備の法的根拠について」 説明者 菊地 雅宣（根室振興局地域創生部地域政策課防災係主任） ・説明「災害ボランティア活動に関する取組みと全国的なトピックについて」 説明者 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供「NPOとして災害時何ができるか、どんな活動をしてきたのか」 説明者 本田 綾子（北の国災害サポートチーム） ・意見交換及び情報交換

(ウ) 市町村社協等の災害対策への支援

- a 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの普及啓発
 - 1 4地区の組織連携会議にて説明
- b 圏域内災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

と き 令和3年10月23日

ところ 旭川市 旭川市勤労者体育センター

参加者 79名
- c 圏域毎の発災初期活動者（圏域キーマン）の養成

圏域内災害ボランティアセンター設置・運営訓練にて候補者を養成
- d 北海道災害ボランティアセンターWEB講座の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 8月19日	26名	<ul style="list-style-type: none"> ・講座「行政及びボランティアの立場から見た災害ボランティアセンターについて」 講師 弘中 秀治（山口県宇部市商工水産部成長産業創出課主幹）
2	【オンライン開催】	26名	<ul style="list-style-type: none"> ・講座「災害ボランティアセンターに対する災害救助費

	8月30日		の国庫負担について」 講師 小川 耕平（全社協全国ボランティア・市民活動振興センター副部長）
3	【オンライン開催】 9月3日	39名	・講座「災害時における ICT 活用・SNS 活用について」 講師 斉場 俊之（さいばーとれいん代表）
4	【オンライン開催】 9月3日	35名	・講座「ZOOM活用講習会 ～ホスト操作の基礎～」 講師 斉場 俊之（さいばーとれいん代表）
5	【オンライン開催】 9月10日	27名	・講座「リエゾンの立場から見た災害ボランティアセンターについて」 講師 大橋 俊文（岡山県倉敷市企画財政局企画財政部企画経営室主幹）

(エ) 災害ボランティア情報の充実

北海道災害ボランティアセンターホームページを活用した災害情報の提供

② 災害ボランティアコーディネーターの養成

(ア) 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月16日	56名	・導入説明「災害ボランティアの果たす役割と北海道における災害時の支援体制」 説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・説明「災害時に起こりうるニーズ・対応する支援」 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）
2	【オンライン開催】 6月24日	46名	・グループ演習及び振り返り「災害時の支援に必要な要素を考えよう」 進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）

(イ) 初期支援チーム研修会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年1月25日

出席者 40名

内 容 ・基調説明

説明者 道社協地域福祉部地域福祉課主事

・講義「先遣活動・災害VC立ち上げ支援の具体内容について」

講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）

・グループ演習「初期支援で必要となる具体的な対応・考え方を学ぶ」

進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事

講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）

【別表Ⅰ－２－①】地区ボランティア活動推進会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【オンライン開催】 9月13日	17名	〔第1回石狩地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和2年度石狩地区ボランティアネットワーク推進事業実施結果報告について ・ボランティア愛ランド北海道について ・令和3年度石狩地区ボラネットスキルアップ事業について ・ボランティア愛ランド北海道の再開について
渡島	【書面開催】 6月8日発出	—	〔第1回渡島地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和2年度事業実施状況、決算報告、監査報告

	7月8日承認		<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画（案）、予算（案）について ・令和3年度渡島管内ボランティア活動研究協議会について
	【書面開催】 3月9日発出 3月25日承認	—	[第2回渡島地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業実施状況、決算見込 ・令和4年度事業計画（案）、予算（原案）について ・渡島管内ボランティア活動研究協議会の次年度企画について
檜山	5月7日 江差町 江差町地域振興センター	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度道社協ボランティア関係事業計画について ・令和3年度檜山地区ボランティア活動推進会議の構成員について ・令和3年度檜山地区ボラネット推進事業の取り組みについて
後志	5月24日 倶知安町 倶知安町保健福祉会館	7名	[後志地区ボランティア連絡協議会総会] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告、収支決算報告、監査報告について ・令和3年度事業計画（案）、収支予算（案）、について ・役員改選について
空知	11月19日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	23名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ボランティア研修会の概要について ・令和4年度ボランティア活動推進セミナーの内容について ・今後のボランティア愛ランド北海道の空知開催について ・意見及び情報交換
上川	【オンライン開催】 3月24日	26名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度かみかわボラネット推進事業実施状況報告について ・令和4年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・各市町村におけるボランティア活動及び事業推進にかかる諸課題について
留萌	4月17日 羽幌町 中央公民館	23名	[留萌管内ボランティア連絡協議会総会] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告、収支決算報告、監査報告について ・令和3年度事業計画（案）、収支予算（案）、について ・役員改選について
宗谷	4月22日 稚内市 稚内市ポートサービスセンター	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村ボランティア活動情報交換 ・令和3年度ボラネット事業について
	1月18日 稚内市 稚内市ポートサービスセンター	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
網走	【書面開催】 7月8日発出 7月21日承認	—	[第1回オホーツク圏ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度オホーツク圏市民ボランティアフォーラムの開催について
	【書面開催】 2月4日発出 2月24日承認	—	[第2回オホーツク圏ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業中間報告について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和3年度オホーツク圏市民ボランティアフォーラムについて ・令和4年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムの開催について
胆振	【書面開催】 8月6日発出	—	[第1回胆振地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> ・今年度のボラネット事業について ・ボランティア愛ランド北海道について ・令和3年度ボランティアリーダー学習会 ・令和3年度ボランティア関連事業について ・ボランティア部会員選出（確認）について

日高	5月7日 新ひだか町 新ひだか町社協	15名	〔第1回日高地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和3年度「ボラネットリーダー研修事業」について ・新役員体制について（報告）
	2月17日 新ひだか町 新ひだか町社協	12名	〔第2回日高地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和3年度ボランティア研修会の事業報告及び収支決算報告について ・令和4年度ボラネット事業について ・各町の活動報告について
十勝	4月27日 帯広市 グリーンプラザ	7名	〔とにかちボランティアプラザ推進委員会正副委員長会議〕 ・令和3年度推進委員会の日程について ・ボランティアミニ愛ランドの開催について ・令和3年度 構成市町村負担金について
	【書面開催】 9月 1日発出 9月10日承認	—	〔第1回とにかちボランティアプラザ推進委員会〕 ・令和2年度事業報告、収支決算報告について ・令和2年度会計監査報告について ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度収支予算（案）について
	【オンライン開催】 2月25日	15名	〔第2回とにかちボランティアプラザ推進委員会〕 ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度収支予算（案）について
釧路	5月14日 釧路市 生涯学習センター	21名	〔第1回釧路地区ボランティア活動推進会議〕 ・ボランティア部会参加及び動向報告について ・令和3年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業について ・令和3年度釧路地区ボランティアリーダー研修会について ・令和3年度ボランティア研修会について ・市町村ボランティア活動報告について
	8月29日 釧路市 釧路センチュリー キャッスルホテル	—	〔第2回釧路地区ボランティア活動推進会議〕 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	【オンライン開催】 3月16日	22名	〔第3回釧路地区ボランティア活動推進会議〕 ・ボランティア部会参加・動向報告 ・令和3年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業の進捗状況について ・令和4年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業の展開について ・市町村ボランティア活動報告について
根室	3月 中標津町	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

【別表Ⅰ－2－②】地区ボランティアリーダー研修会の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【オンライン開催】 11月4日	70名	・説明「災害ボランティア入門～災害ボランティア活動に関する基礎知識とボランティアに求められる心構え～」 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）
渡島	【オンライン開催】 3月14日	35名	・講演「地域共生社会実現に向けたボランティア活動の方向性を考える」 講師 齋藤 征人（北海道教育大学函館校地域協働推進センター長） ・質疑応答

檜山	10月1日 厚沢部町 厚沢部町保健福祉 総合センター	24名	・講演「猫の手も借りたい〜生きがいづくり」 講師 鳥居 一頼（市民福祉教育研究所主宰） ・実践報告 報告者 武山 拓未（厚沢部町立厚沢部中学校教諭）
空知	11月19日 岩見沢市 岩見沢市文化セン ター	29名	・実践報告①「笑顔が一番！〜手話であいさつができるまちへ〜」 報告者 菅谷唯喜子（三笠手話の会会長） ・実践報告②「芦別市での活動について」 報告者 茶木 則男（芦別市社協ボランティアセンター運営委員会委員） ・講義・実技「命を守る一枚の布の魔法」 講師 横山 芳江（一般社団法人日本風呂敷文化協会代表／防災士）
上川	【オンライン開催】 3月24日	26名	・基調講演「言葉を見つける 東日本大震災後のこども支援、そしてコロナ禍の経験から」 講師 清水 冬樹（東北福祉大学総合福祉学部准教授） ・実践報告「管内のボランティア活動の取り組み報告」 報告者 鈴木 咲希（名寄市社協地域支援係） 神田 宥治（上川町社協総務／地域福祉係） 桝竹 文浩（富良野市社協生活支援コーディネーター）
宗谷	1月18日 稚内市 稚内市ポートサー ビスセンター	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
網走	【オンライン開催】 10月14日	27名	・基調講演「災害ボランティアセンターの支援活動について」 講師 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・実践報告 報告①「青年会議所の防災減災に対する活動について」 報告者 湊 雄裕（公益社団法人日本青年会議所北海道地区協議 会北海道強靱化委員会2021年度委員長） 報告②「突然起きる災害！その時あなたはどのように？どう動く。 〜出前講座を通じて日頃からの意識と知識を広げよう〜」 報告者 石川 眞（紋別市総務部総務課庶務係主査）
胆振	12月7日 白老町 白老町総合保健福 祉センター	26名	・基調講演「災害時のボランティア〜有珠山噴火に備えて」 講師 篠原 辰二（一般社団法人ウェルビーデザイン理事長） ・実践報告「伊達市社協の取組〜災害ボランティアセンター設置運営 マニュアル」 報告者 菊地 直忠（伊達市社協福祉グループ主査）
日高	10月27日 浦河町 浦河町総合文化会 館	16名	・テーマ「地域住民が出来るトリアージとは」 ・講義／演習 「ダミー人形とAEDによる救命処置の操作体験」 「トリアージデモンストラーション（身近な材料を使った応急手当）」 「救助／運搬方法」 「圧迫による止血方法」 「骨折箇所の固定方法」 講師 山川 孝雄（日高東部消防組合浦河消防署救急救助課係長）
釧路	【オンライン開催】 3月16日	25名	[釧路地区ボラネットリーダー研修会] ・講演「私が私であるがために〜ボランティアにあなたとつながる〜」 講師 鳥居 一頼（市民福祉教育研究所主宰／地域福祉アドバイザー）

【別表Ⅰ－２－③】ボランティアセンター預託・払出の実施
物品預託、払出状況

預 託		払 出	
月／日 預託者氏名	内 容	月／日 払出者氏名	内 容
3月24日 北海道アイスクリーム協会	アイスクリーム4,318個	6月9日 児童養護施設・養護学校 等54か所	アイスクリーム4,318個
4月6日 一般社団法人ひまわり青少年育成基金	冷蔵庫2台	4月20日 児童養護施設 柏葉荘	冷蔵庫2台
4月21日 東洋羽毛北部販売株式会社	フェイスシールド30個	4月21日 北海道ボランティア・市民活動センター	フェイスシールド30個
5月7日 株式会社ツルハホールディングス、クラシエホールディングス株式会社	車椅子50台	6月4日 紋別市、11市町村社協	車椅子50台
8月31日 学校法人 三幸学園	ポケット Wi-Fi ルーター100台	11月1日 8市町村社協、北海道ボランティア・市民活動センター	ポケット Wi-Fi ルーター100台
8月25日 一般社団法人生命保険協会札幌協会	福祉巡回車2台	11月24日 石狩市社協、岩内町社協	福祉巡回車2台
8月25日 一般社団法人生命保険協会札幌協会	福祉物品	11月24日 特別養護老人ホーム青葉のまち、パン工房あんびしゃす	非接触体温計2本、手首式デジタル血圧計2台、パルスオキシメーター2個、運搬用台車4台、電子式シーラー1台、カードケース看板1台
9月27日 日産労連 北海道地方協議会	日産労連クリスマスチャリティー公演への招待	10月29日 札幌市内の特別支援学級設置小学校30校	日産労連クリスマスチャリティー公演への招待
10月20日 久保商会	フェイスシールド400個	10月25日 北海道ボランティア・市民活動センター	フェイスシールド400個
合計	9件	合計	112件

3 住民福祉活動の推進

令和3年度の全道町内会活動研究大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため開催中止とした。

ブロック別町内会活動研究大会は「安心・安全な住みよい地域づくり」をテーマに、また、町内会活動実践者研修会は「コロナ禍における町内会の防災・減災」をテーマに、オンラインにより開催し、安心・安全な地域活動の普及に努めた。

「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じながら取り組み、町内会における見守り・助け合い活動を推進した。

(1) 住民福祉活動の推進

① 全道町内会活動研究大会の開催（本会共催）

【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

② ブロック別町内会活動研究大会の開催【オンライン開催】

テーマ「安心・安全な住みよい地域づくり」

と き 令和3年10月29日

視聴者数 328名

内 容 ・講演「住民主体の支え合い、安心して暮らせる地域づくり」

講師 松本 行真（近畿大学総合社会学部教授）

・実践報告会

司会／コーディネーター 松本 行真（近畿大学総合社会学部教授）

テーマ①「コロナ禍で絆を育む町内会活動」

報告者 佐藤 一美（苫小牧市拓勇東町内会副会長）

テーマ②「インターネット回覧版で地域の活性化」

報告者 徳永 隆（千歳市町内会連合会事務局長）

テーマ③「広域連合自主防災会で災害に立ち向かう」

報告者 小林 秀光（室蘭市町内会連合会副会長）

③ 「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」の推進（本会共催）

・実践地区への活動費助成 25市区町村46実践地区

（単年指定30地区／1実践地区3万円、2年指定16地区／1実践地区5万円）

④ 町内会活動実践者研修会の開催（本会共催）【オンライン開催】

シリーズ④ 「コロナ禍における町内会の防災・現在」

と き 令和3年8月5日

視聴者数 349名

内 容 ・実践報告「コロナ禍での町内会・自治会の防災活動～地域の防災意識を高める～」

報告者 原 みちる（札幌市西区琴似2条中央町内会総務部長）

報告者 横山 芳江（一般社団法人日本風呂敷文化協会代表理事／防災士）

・講義「コロナ禍における寒冷期の避難所での過ごし方」～3密回避の訓練～

講師 根本 昌宏（日本赤十字北海道看護大学教授）

4 明るい長寿社会づくりの推進

岐阜県で開催を予定していた全国健康福祉祭（ねんりんピック）には、基本12種目とふれあいスポーツ種目の北海道選手団を派遣することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から大会が中止となった。

なお、全国健康福祉祭への選手派遣の予選会を兼ねる全道高齢者スポーツ等大会についても、5種目の開催に止まる結果となった。

地域活動等推進づくり事業においては、自主企画事業により地域の自主活動グループの運営支援を行い、また、シニアリーダー育成事業は、研修を中止したことからその代替として、シニアリーダーにアンケートを実施した上で、活動を再開するにあたっての工夫や繋がりづくりに関する内容の冊子を発行し、道内における明るい長寿社会づくりに繋がる基盤づくりを支援した。

（１） 北海道長寿社会推進センターの運営

（２） 高齢者のスポーツ・健康づくり事業の推進

① 全道高齢者スポーツ等大会の開催

全道高齢者スポーツ等大会の開催【別表Ⅰ－４－①】

今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、卓球、テニス、ソフトテニス、ペタンク、マラソン、将棋は中止となった。

② 全道・全国スポーツ等大会運営連絡会議の開催【書面開催】

発出日 令和3年6月5日

内 容 ・ねんりんピック岐阜大会の開催について

③ 全国健康福祉祭への選手等の派遣

【10月30日～11月2日（岐阜県）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

（３） 地域活動等推進組織づくり事業の実施

① 自主企画事業の実施

（ア） 高齢者自主活動グループ等が自主的に企画した事業に対する助成事業

- ・自主企画事業PRチラシの作成

作成部数 3,850部

配布日 令和3年5月14日

配布先 市町村、市町村社協、市町村民児協、地域包括支援センター等

（イ） 自主企画事業審議委員会の開催【オンライン開催】

と き 令和3年9月16日

参加者 4名

内 容 ・委員長の選任について

・自主企画事業について

・自主企画事業審議及び決定について

・事業視察について

・今後のスケジュールについて

（４） シニアリーダー育成事業の実施

① シニアリーダーの登録事業

- ・登録分野 技能・技芸、スポーツ健康分野、一般教養分野

- ・登録者数 71名

② シニアリーダー研修会の開催

【新型コロナウイルス感染症の影響によりシニアリーダー育成事業冊子の作成に変更】

作成部数 500部

配布日 令和4年3月29日

配布先 北海道シニアリーダー登録者

(5) 老人週間事業の実施

① 全道シルバー作品展の開催

と き 令和3年10月22日～26日

ところ 札幌市 かでる2.7

出展数 162点（絵画の部11点／書の部23点／写真の部25点／工芸の部24点／短詩型の部79点）

② 老人週間啓発事業（パネル展の開催）

と き 令和3年10月12日、13日

ところ 札幌市 北海道庁

(6) 高齢者の社会活動等についての情報提供

① ホームページ「シニア生きいき探求サイト」の運営

掲載団体 84団体

② 北海道長寿社会推進センターホームページでの情報提供

【別表Ⅰ－４－①】全道高齢者スポーツ等大会の開催

とき、ところ	内 容	参加人員
6月23日 小樽市 朝里川公園特設ゲートボールコート	ゲートボール大会	26名
6月26日 北見市 留辺蘂町弓道館	弓道大会	30名
6月27日 札幌市 北海道立総合体育センター・サブアリーナ	剣道大会	38名
7月10日～11日 札幌市 天使大学中沼グラウンド	ソフトボール大会	131名
7月18日 札幌市 日本棋院北海道本部囲碁会館	囲碁大会	29名

【別表Ⅰ－４－②】自主企画事業の実施

<単年度助成団体一覧>

No.	市町村	事業名	事業内容	事業目的等
1	旭川市	ひまわりサロン事業	高齢者の生きがいづくり	サロンを通じて顔見知りになることをきっかけにして、高齢者同士の交流を持ち、ともに活動することで、楽しみを見出し、生きがいを持って生活する。
2	江差町	地域福祉活動	高齢者の健康づくり	高齢者が主体となって、子供からお年寄りまで誰もが参加できる健康づくりを行いながら、町民の親睦を深め、気兼ねなくお互いが相談や困りごとを支え合える地域活動を進める自立した団体活動を目指す。

5 地域における権利擁護の推進

北海道地域福祉生活支援センターでは、身近で利用しやすいサービスとするために、地域センターとして市町村社協に一部業務の委託を進め、141市町村社協と業務委託契約を締結し、利用相談の受付、利用に向けた訪問調査、利用契約、事業の普及啓発、関係機関との調整等を各センターで実施することによって、日常生活自立支援事業の更なる推進に取り組んだ。

また、利用者の契約締結能力の審査等を行う契約締結審査会を設置するとともに、本事業従事者の資質向上を図るため、指揮監督者および日常生活支援専門員、生活支援員に対する研修教材を企画・作成し、配布した。

令和3年度の事業実績では、相談（契約前、契約後含む）・問合せ件数が18,475件、利用契約件数が170件となった。なお、平成11年10月事業開始から令和3年3月までの実績では、相談・問合せ件数が179,766件、延べ利用契約件数が2,317件、継続中の利用契約件数は647件となった。

成年後見制度推進バックアップセンターでは、権利擁護体制の構築に向け、権利擁護システム構築セミナーや、市町村成年後見センター等の担当職員を対象とした研修及び連絡会議を開催したほか、深川市を始め4地域の中核機関立ち上げ支援を行いながら、行政や社協等からの成年後見に関連する84件の相談等に対応した。

(1) 日常生活自立支援事業の推進

① 北海道地域福祉生活支援センターの運営

(ア) 契約締結審査会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 5月13日	6名	・委員長、副委員長の選任について ・日常生活自立支援事業の不祥案件及び今後の再発防止の取り組みについて
2	【書面審議】 5月24日発出 5月25日承認	—	・生活支援員による福祉サービス利用者等に対する金銭の詐取に関する警察への対応について
3	【オンライン開催】 6月3日	8名	・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・契約ケースの今後の対応について ・再発防止の取り組みについて
4	【オンライン開催】 8月26日	8名	・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について
5	【オンライン開催】 11月25日	7名	・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について
6	【オンライン開催】 2月17日	7名	・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・日常生活自立支援事業の不祥案件及び今後の対応について ・利用者死亡による解約の際の預かり物の取り扱いについて

(イ) 事業の普及啓発活動の推進

a パンフレットの配布

- ・『「日常生活自立支援事業」「成年後見制度」を利用するために』3,800部
- ・『こんなお悩みを抱えている方、ご相談ください』1,200部

b 職員派遣による事業説明の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 8月19日	白老町 社協 5名	・日常生活自立支援事業の委託に係る事業について
2	【オンライン開催】 9月15日	白老町 社協 5名	・個別ケースについて
3	3月21日 白老町 白老町社会福祉協 議会	白老町 社協 5名	・本事業の概要 ・本事業の全道的な利用状況 ・相談から契約までの流れ ・本事業の担い手の役割 ・危機管理、チェック機能 ・昨今の危機管理に関する変更ポイント ・定期点検シートの項目及び定期的な点検について

c ホームページの運用

(ウ) 関係機関連絡会議の開催【書面開催】

と き 令和4年3月1日～18日

参加者 12関係機関

内 容 ・日常生活自立支援事業について
・権利擁護関係事業の取組について
・病院や施設への面会が制限される中での利用者支援について

(エ) 自立生活支援専門員・生活支援員への研修の開催

対象	箇所数	テキスト	実施方法
受託市町村社協	140か所	ホームページよりダウンロード	テキスト、DVD により、個人、社 協で独自に受講
公益事業法人	7か所		
未受託市町村生活支援員	63か所	配布	
地区事務所	13か所		

(オ) 業務委託市町村社協への援助・指導・監督

a 指揮監督者への研修の開催

上記(エ)と同様

b 業務受託社協への訪問ヒアリング

地区	とき、ところ
石狩	11月19日 新篠津村・当別町
	3月25日 江別市
渡島	4月23日 知内町
檜山	1月25日 上ノ国町
後志	11月15日 泊村
	11月22日 倶知安町
	1月24日 留寿都村
	2月10日 ニセコ町
	3月30日 岩内町
上川	12月17日 士別市
宗谷	12月23日 稚内市
	3月2日 枝幸町

胆振	10月29日 室蘭市 10月7日 厚真町 12月23日 苫小牧市
十勝	1月18日 足寄町 1月18日 池田町 1月19日 更別村 1月19日 中札内村
釧路	3月18日 弟子屈町
根室	1月31日 羅臼町

(カ) 業務受託未受託社協への委託促進

委託に向けたアンケートの実施（9月24日案内、回答期日9月30日）

② 地域における日常生活自立支援事業の実施体制整備

(ア) 日常生活自立支援事業の市町村社協との業務委託契約締結

委託期間 1年間（4月1日～翌年3月31日まで）

業務内容 福祉サービス利用援助事業に関する業務（事業利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結から変更、解約までの全般）

業務委託 契約締結 141市町村社協と締結

（うち2カ所は広域実施、委託業務実施社協数148市町村社協）

市町村社協との基本業務 (1)事業周知、相談受付 (2)生活支援員の推薦、活動支援 (3)日常的
金銭管理サービスにおける通帳又は印鑑の預かり) についての業務協定の締結

a 相談・問合せ件数

(単位：件)

内 容		本事業の利用に関するもの					その他 (照会等)	合 計
対象者		認知症 高齢	知的 障がい	精神 障がい	不 明	小 計		
令和3年4月		498	454	471	16	1,439	29	1,468
令和3年5月		514	407	512	33	1,466	27	1,493
令和3年6月		663	414	556	30	1,663	33	1,696
令和3年7月		517	456	469	15	1,457	41	1,498
令和3年8月		591	425	395	24	1,435	31	1,466
令和3年9月		563	419	411	14	1,407	28	1,435
令和3年10月		623	424	486	15	1,548	26	1,574
令和3年11月		559	392	526	11	1,488	20	1,508
令和3年12月		615	452	485	16	1,568	20	1,588
令和4年1月		497	486	491	29	1,503	26	1,529
令和4年2月		550	465	504	17	1,536	22	1,558
令和4年3月		535	479	572	37	1,623	39	1,662
令和3年度合計		6,725	5,273	5,878	257	18,133	342	18,475
内 訳	道社協	302	192	78	2	574	38	613
	委託社協※	6,423	5,081	5,800	255	17,559	304	17,863

b 訪問調査件数並びに生活支援員活動単位数

		契約前の訪問調査		契約後の訪問調査		支援単位数
		訪問力所数	訪問日数	訪問力所数	訪問日数	時間数
令和3年度 4月～3月		1,633	1,404	5,277	3,815	10,907
内 訳	道社協	46	27	110	52	
	委託社協※	1,587	1,377	5,167	3,763	

※訪問調査件数：自立生活支援専門員が契約前、契約後における、対象者や関係機関等への「訪問カ所数」と「訪問日数」。1日に対象者・社協・金融機関を訪問した場合は、訪問カ所数＝3となる。

※生活支援員活動単位数：生活支援員が支援を実施した単位数（時間数）

c サービス内容

- ・福祉サービス利用援助(福祉サービスについての情報提供、利用手続きの援助、利用料支払、苦情解決制度への橋渡し)
- ・日常的金銭管理サービス(年金や生活保護費の受領確認、医療費や公共料金の支払い代行、日常生活費を預金から払戻する手続きの代行等)
- ・書類等の預かりサービス(預金通帳、印鑑、年金証書など重要書類等の保管)

d 契約件数

(単位：件)

		認知症高齢	知的障がい	精神障がい	合 計
令和3年4月		6	5	2	13
令和3年5月		9	3	4	16
令和3年6月		9	3	2	14
令和3年7月		11	5	3	19
令和3年8月		4	2	4	10
令和3年9月		10	5	3	18
令和3年10月		13	3	3	19
令和3年11月		5	1	2	8
令和3年12月		11	4	1	16
令和4年1月		12	1	1	14
令和4年2月		6	1	2	9
令和4年3月		8	4	2	14
令和3年度合計		104	37	29	170
内 訳	道社協	6	2	1	9
	委託社協	98	35	28	161
合計(H11～累計)		1,369	435	513	2,317

契約解約件数	101	29	47	177
契約継続件数	276	193	178	647

※うち生活保護375件

e 市町村における事業の普及と生活支援員の養成・確保

- ・各市町村より推薦を受けた方を生活支援員としてセンターに登録(1, 173名)

f 市町村社協とのサービス連携

- ・事業の普及啓発、生活支援員の推薦等の連携の促進

(イ) 日常生活自立支援事業の業務委託実施状況等の業務監督 ((1) ① (オ) b 参照)

(ウ) 社会福祉法人・社会福祉施設による福祉サービス利用援助事業の拡充

地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施

a 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業実施する事業をすすめた。

・令和4年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 晃裕会	千歳市	認知症高齢者	1件
社福) 室蘭福祉事業協会	室蘭市	認知症高齢者	1件
社福) 真宗協会	帯広市	知的障がい者	1件
社福) 釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	2件 (2件とも令和元年7月にbから移行)

- b 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務（相談、生活費管理等の具体的業務）を社会福祉法人が担当する事業をすすめた。

・令和4年3月末現在

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 釧路啓生会	釧路市	認知症高齢者	1件
社福) 釧路創生会	釧路市	知的障がい者	1件

- c 社会福祉法人・社会福祉施設による福祉サービス利用援助事業に関する市町村社協の状況調査の実施

・7月29日案内、回答期日8月11日

(2) 成年後見制度の推進

① 成年後見制度推進バックアップセンターの運営

(ア) 成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン 併用】 札幌市 道庁別館 6月7日	21名	【北海道成年後見制度利用促進体制整備連絡調整会議と合同開催】 <ul style="list-style-type: none"> ・委員長の選任について ・成年後見制度に係る取組等に関する調査の結果について（北海道） ・北海道における成年後見制度利用促進の体制整備について（北海道） ・令和2年度事業実施報告について（道社協） ・令和3年度事業実施計画について（道社協） ・令和3年度成年後見制度関係助成事業について（道社協） ・令和3年度地域における権利擁護構築セミナーについて（道社協） ・令和3年度市民後見人養成講座・受任時研修DVDについて（道社協） ・令和3年度成年後見センター等職員スキルアップ講座について（道社協）
2	【オンライン 併用】 札幌市 かでの2. 7 10月15日	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度～令和3年度事業報告と評価について ・令和3年度成年後見制度実態調査について ・令和4年度成年後見制度推進バックアップセンター事業について
3	【オンライン 併用】 札幌市 かでの2. 7 3月7日	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告について ・令和4年度成年後見制度推進バックアップセンター事業について

(イ) 相談事業の実施

a 相談・問合せ件数

(単位：件)

相談者	市町村 社協	市町村 行政	関係 機関	住民	その他	合計
令和3年4月	4	0	0	0	0	4
令和3年5月	9	0	0	0	0	9
令和3年6月	3	0	0	0	2	5
令和3年7月	7	0	1	0	0	8
令和3年8月	3	1	4	0	0	8
令和3年9月	5	0	2	0	0	7
令和3年10月	2	0	0	0	1	3
令和3年11月	7	4	0	1	0	12
令和3年12月	11	2	3	0	0	16
令和4年1月	2	0	0	0	0	2
令和4年2月	3	0	0	0	0	3

令和4年3月	4	1	0	0	2	7
令和3年度合計	60	8	10	1	5	84

b 成年後見関係研修等参加出席

とき、ところ	事業名
令和4年1月14日 【オンライン】	成年後見制度利用促進体制整備研修
令和4年2月26日 【オンライン】	市民後見人・成年後見制度啓発シンポジウム
令和4年3月8日 【オンライン】	Kネット全国セミナー任意後見制度
令和4年3月18日 【オンライン】	リーガルサポート意思決定支援シンポジウム

c 中核機関立上げ支援

渡島西部、当別町及び新篠津村、深川市及び4町村（妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町）に対し情報確認及び情報提供を行った。

(ウ) 成年後見制度関係事業に係る実態調査の実施

- ・調査時点 令和3年10月1日
- ・調査期間 令和3年12月1日～令和4年2月10日
- ・調査対象 市町村社会福祉協議会

(エ) 研修・情報提供の実施

a 権利擁護システム構築セミナーの開催【オンライン開催】

と き 令和3年8月2日

参加者 172名

- 内 容 ・行政説明「地域共生社会と権利擁護～中核機関設置に向けて～」
 説明 川端 伸子（厚生労働省社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室）
 ・行政説明「北海道における成年後見制度利用促進に向けた取組状況について」
 説明 加藤 澄枝（北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課地域支援係）
 ・説明「『成年後見制度推進バックアップセンター』の取組について」
 説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
 ・パネルディスカッション「中核機関設置に向けた体制整備について」
 コーディネーター 中島圭太郎（成年後見制度推進バックアップセンター運営委員長）
 パネリスト 寺尾 玲香（津別町社協地域福祉係主事）
 井上 雅哉（鯉ヶ沢町社協事務局長）
 吉岡 美紀（中土佐町健康福祉課課長補佐）
 有澤 希望（中土佐町社協地域福祉課主任）

b 市町村成年後見センター等担当職員研修の開催【オンライン開催：オンデマンド】

と き 配信期間 令和4年1月12日～3月3日

参加者 39名

- 内 容 ・講義「成年後見制度のはじまりと現在の制度動向について」
 説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
 ・講義「権利擁護支援と意思決定支援」
 説明 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）
 ・講義「成年後見制度概論① 法定後見について」
 説明 末長 宏章（末長法律事務所弁護士）
 ・講義「成年後見制度概論② 任意後見について」
 説明 岩井 英典（成年後見センター・リーガルサポート札幌支部相談役）
 ・講義「後見実務① 身上保護について」
 説明 水戸 由子（一般社団法人ジャスミン権利擁護センター代表理事）

- ・講義「後見実務② 財産管理について」
説明 中島圭太郎（向井・中島法実事務所弁護士）
- ・講義「後見実務③ 死後事務と終了事務について」
説明 飯田真奈美（政池・飯田法律事務所弁護士）
- ・講義「法人後見の運営方法について」
説明 古川 義則（苫小牧市成年後見センター総合支援室長）

c 市町村成年後見センター等連絡会議の開催【オンライン開催】

と き 令和4年3月29日

参加者 30名

内 容 ・説明「成年後見制度推進バックアップセンター事業について」

説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課長

・意見交換

d ホームページの運用

(オ) 成年後見制度関係助成事業の実施

令和3年6月30日 5件 総額1,789,340円 助成

(カ) 市民後見人養成講座の実施

a 市民後見人養成講座の受託・実施（オンライン開催）

参加者27名

回数	とき
第1回	8月17日
第2回	8月24日
第3回	8月31日
第4回	9月7日
第5回	9月14日
実 習	9月21日
第6回	9月28日

b 市民後見人受任時研修の実施

② 北海道及び札幌高等裁判所等との連携

(ア) 札幌高等裁判所、北海道及び北海道社会福祉協議会3者会議への出席

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン】 5月13日 札幌高等裁判所	13名	・北海道における成年後見制度利用促進の体制整備に係る市町村への支援方針について

(イ) 家事関係機関連絡協議会への出席

主催	とき
函館家裁	令和3年10月21日

③ 成年後見関係全国会議の参加

成年後見制度促進専門家会議への出席

回数	とき
第8回	令和3年6月28日
第9回	令和3年7月30日
第10回	令和3年8月23日
第11回	令和3年10月25日
第12回	令和3年12月15日 欠席

6 北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営

北海道高齢者虐待防止・相談支援センターでは、高齢者の虐待相談事業や身体拘束廃止を含めた虐待防止に関する事業を実施した。

高齢者虐待防止対策として、高齢者虐待の相談・対応方法に関する助言や、市町村や地域包括支援センター等が抱える困難事例への助言等を行うとともに、相談窓口機関従事者の資質向上、困難ケース対応の力量向上を図るため、市町村及び地域包括支援センター職員、施設職員等を対象に研修会を実施し、高齢者虐待防止及び身体拘束廃止に努めた。

(1) 高齢者虐待防止対策事業の実施

① 高齢者虐待防止推進委員会の開催

(ア) 本委員会

高齢者虐待防止・相談支援センターの相談・対応方法に関する助言・指導、調査・研修・広報・啓発活動の企画実施のため、学識経験者・弁護士・医療・施設・警察・福祉・行政分野17名の委員で構成する高齢者虐待防止推進委員会を開催。

なお、平成22年度より北海道において所管していた身体拘束ゼロ作戦推進会議を本委員会と統合し、身体拘束廃止を含めた高齢者虐待防止対応に関する案件も業務に加わった。

回数	とき、ところ	内 容
1	【オンライン併用】 5月18日 札幌市 かでる2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長・副委員長の選任について ・部会構成及び部会会長の互選について ・令和2年度事業実施報告について ・令和3年度事業実施計画について ・令和3年度北海道高齢者虐待防止推進研修会について
2	【オンライン併用】 3月15日 札幌市 かでる2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業実施状況について ・令和4年度事業実施計画（案）について ・令和4年度北海道高齢者虐待防止推進研修会の持ち方について

(イ) 高齢者虐待防止推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に高齢者虐待対応を専門としているメンバーで11名構成し、高齢者虐待の相談・対応にあたる市町村が抱える困難事例についての具体的助言・指導を行った。

回数	とき、ところ	内 容
1	【オンライン併用】 7月1日 札幌市 かでる2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待相談ケースについて
2	【オンライン併用】 9月17日 札幌市 かでる2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の北海道高齢者虐待防止推進部会の運営について ・高齢者虐待相談ケースについて
3	【オンライン併用】 12月21日 札幌市 かでる2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待相談ケースについて
4	【オンライン併用】 3月15日 札幌市 かでる2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待相談ケースについて

(ウ) 身体拘束ゼロ作戦推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に身体拘束廃止に関わっているメンバーで9名構成し、高齢者

虐待防止業務のうち、身体拘束廃止に関わる研修企画、相談対応等を協議した。

回数	とき、ところ	内 容
1	【オンライン併用】 12月21日 札幌市 かでの2、7	・身体拘束相談ケースについて ・令和3年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）の実施について ・身体拘束廃止に係る情勢及び課題の共有・検討について

② 高齢者虐待に関する相談・助言の実施

高齢者虐待相談

- ・開設日 月曜～金曜日 午前9時から午後5時まで
- ・相談実績 200件

③ 高齢者虐待防止推進研修会の開催

(ア) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編）

【集合】

と き 令和3年10月6日

参加者 44名

内 容 講義「高齢者虐待防止法の理解と養護者による高齢者虐待防止の視点について」

講師 大内 高雄（元北星学園大学社会福祉学部 教授）

講義「養護者による高齢者虐待事例への対応について」

（分科会1 市町村職員、地域包括支援センター等職員向け）

講師 島崎 顕生（札幌市社会福祉協議会札幌東区第1地域包括支援センター長）

（分科会2 介護支援専門員、介護保険事業所等職員向け）

講師 村山 文彦（社会福祉法人禎心会介護老人保健施設ら・せいれな 施設長）

【オンデマンド配信】

と き 令和3年11月1日～8日

参加者 260事業所（アンケート回答者：883名）

内 容 上記集合研修に同じ

(イ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）

【オンデマンド配信】

と き 令和3年9月13日～21日

参加者 395事業所（アンケート回答者：423名）

内 容 講義「施設における高齢者虐待の防止について」

講師 神部 健史（社会福祉法人北海長正会 北広島リハビリセンター特養部四恩園 施設長）

講義「身体拘束廃止の基本的理解とケアの実践に向けて」

講師 長谷川美栄子（社会福祉法人愛全会 高齢者総合福祉施設サン・グレイス ケア部長）

講義「介護現場のストレスマネジメント」

講師 保坂 昌知（社会福祉法人藤の園 月形藤野園特養部 園長）

講義「認知症ケアから考える高齢者虐待防止の視点」

講師 宮崎 直人（有限会社グッドライフ グループホームアウル 取締役・総合施設長）

④ 高齢者虐待防止のための情報提供・広報の実施

(ア) 高齢者虐待防止リーフレットの作成

a 高齢者虐待格子・相談支援センターチラシの増刷・配布

・「北海道高齢者虐待防止・相談支援センター」の配布（15,037部）

b 高齢者虐待防止啓発用パンフレットの増刷・配布

・「なくそう！防ごう！高齢者虐待」の配布（6,890部）

・「身体拘束0（ゼロ）を目指して」の配布（6,890部）

(イ) 事例集（WEB）の作成

(ウ) ホームページの運用

(エ) 高齢者虐待に関する研修会等の参加

【オンデマンド配信】

第17回日本高齢者虐待防止学会 WEB 大会への参加

と き 令和3年10月1日～11月30日

7 生活困窮者自立支援活動の推進

生活困窮者等の自立支援においては、生活困窮者等の生活リズムの崩れや社会との関わりへの不安などによって、就労意欲が低下するなど複合的な課題を抱えていることから、自立相談支援機関による就労に必要な知識や技術等だけでは課題もあり、令和3年度より「生活困窮者就労準備支援事業」を北海道から受託し、自立相談支援機関と協働して生活困窮者等の自立支援に取り組むこととなった。

生活困窮者等は、自分が生活に困窮しているとの自覚が低く、また、専門職や地域において気づかれにくいことから、住民との身近な拠点の設置や事業の普及・啓発に取り組むほか、相談件数80件の内、9件に対して支援プログラムを作成し支援することができた。

生活福祉資金貸付事業においては、令和2年3月から貸付を開始した新型コロナウイルス感染症の影響により減収した世帯を対象とした生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金及び総合支援資金）を受付期間を延長し実施した結果、令和3年度は約5万4千件、239億円の貸付を決定し、個人事業主や非正規の就業者等、経済的な影響を受け、生活に困窮する方への重要なセーフティーネットとなっている。

また、この特例貸付に関連し、子どもの就学費用や再就職後の生活費等、他の貸付金需要も高まるなど、新型コロナウイルスの影響による生活課題はより複合的になってきている。

(1) 生活困窮者就労準備支援事業の実施

① 事業の実施体制

・拠点の対象エリアと所在地

対象エリア		所在地
札幌本部（全道域） 道央地区	石狩／後志／空知 ／胆振／日高	札幌市・道社協困窮者支援部
地区拠点	道南地区	渡島／檜山
	道北地区	上川／留萌／宗谷 ／オホーツク ※1
	道東地区	オホーツク ※2 ／十勝／釧路／根室
※1：佐呂間町・遠軽町・湧別町・滝上町・興部町・西興部村・雄武町を基本とする		
※2：大空町・美幌町・津別町・斜里町・清里町・小清水町・訓子府町・置戸町を基本とする		

○地区拠点以外の地区事務所（11箇所）は、広報、バックアップを行う。

② 全道的なネットワークの構築

(ア) 専門家会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月30日	3名 (法律) (福祉) (精神)	・本会議の趣旨及び令和3年度就労準備支援事業の実施概要について ・具体事例への支援方針について

(イ) 自立相談支援機関との連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 9月14日 9月15日 9月16日 9月17日 9月27日	14名 3名 6名 2名 1名	・道社協が実施する「就労準備支援事業」概要について ・各自立相談支援機関による「就労支援」の取り組みについて ・意見交換
2	【オンライン開催】 10月14日 10月21日	9名 13名	・各自立相談支援機関における近況報告について ・タブレット端末の利用について 等
3	【オンライン開催】	20名	・道社協による就労準備支援の紹介～月形町社協が関わるケース

	11月19日		から～ ・今後の就労準備支援メニューについて ・今後の連絡会議の開催について
4	【オンライン開催】 12月17日	17名	・講義・演習「ナラティブ・アプローチ入門」 講師 国重 浩一（NPO法人ダイバーシティ・カウンセリング・ニュージーランドマネージャー兼スーパーバイザー・カウンセラー） ・各自立相談支援機関による支援の近況について
5	【オンライン開催】 1月21日	12名	・講義・演習「ナラティブ・アプローチ入門」 講師 国重 浩一（NPO法人ダイバーシティ・カウンセリング・ニュージーランドマネージャー兼スーパーバイザー・カウンセラー） ・各自立相談支援機関による支援の近況について
6	【オンライン開催】 2月18日	14名	・講義・演習「ナラティブ・アプローチ入門」 講師 国重 浩一（NPO法人ダイバーシティ・カウンセリング・ニュージーランドマネージャー兼スーパーバイザー・カウンセラー） ・各自立相談支援機関による支援の近況について
7	【オンライン開催】 3月18日	14名	・講義・演習「ナラティブ・アプローチ入門」 講師 国重 浩一（NPO法人ダイバーシティ・カウンセリング・ニュージーランドマネージャー兼スーパーバイザー・カウンセラー） ・各自立相談支援機関による支援の近況について

(ウ) 関係機関とのネットワークの構築にむけた周知・広報活動等

とき、ところ	内 容
【オンライン開催】 5月28日	道社協・地域部会正副部会長幹事合同会議における事業周知等 説明 困窮者支援部長
【オンライン開催】 6月11日	全道市町村社協会長事務局長研究協議会における事業周知等 説明 困窮者支援部長
【オンライン参加】 7月8日	釧路・根室地区課題別対応会議における事業周知等 説明 困窮者支援部長
7月13日 江差町 地域振興センター	檜山管内社会福祉協議会会長・事務局長会議における事業周知等 説明 地域福祉部地域福祉課
7月28日 浦河町 日高合同庁舎	日高地区地域に理解され支持される社協づくり研修会における事業周知等 説明 困窮者支援部長
8月5日 旭川市 上川合同庁舎	上川地区市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議における事業周知等 説明 困窮者支援部長
【オンライン開催】 9月27日	全道市町村社協事務局長連絡会議における事業周知説明等 説明 地域福祉部地域福祉課
10月20日 稚内市 宗谷総合振興局	生活困窮者自立支援法に係る宗谷圏域連携協議会における事業周知等 説明 上川地区事務所長
10月22日 羽幌町 サンセットプラザ	留萌地区地域に理解され支持される社協づくり研修における事業周知等 説明 困窮者支援部長

10月29日 稚内市 ポートサービスセンター	宗谷地区地域に理解され支持される社協づくり研修会における事業周知等 説明 上川地区事務所長、地域福祉部地域福祉課
11月12日 秩父別町 ちっぷ・ゆう&ゆ	北空知社会福祉協議会連絡会議における事業周知等 説明 困窮者支援部長
【オンライン開催】 11月15日	(後志管内社会福祉協議会×自立相談支援機関)第2回オンラインミーティングにおける事業周知等 説明 地域福祉部地域福祉課
11月17日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	第1回社協役職員等研修会における事業周知等 説明 釧路地区事務所長
11月24日 上川町	北海道民生委員児童委員連盟上川支部正副会長・事務局長研究協議会における事業周知等 説明 上川地区事務所長
11月24日 滝川市 達河市社会福祉協議会	中空知社会福祉協議会会長会 会長・事務局長会議における事業周知等 説明 困窮者支援部長
11月26日 倶知安町 ホテル第一会館	小樽・後志地区社会福祉協議会連絡協議会・地域に理解され支持される社協づくり研修会における事業周知等 説明 困窮者支援部長
12月1日 旭川市 旭川トーヨーホテル	令和3年度生活福祉資金貸付事業研修会【民生委員対象・旭川会場】における事業周知等 説明 困窮者支援部長
12月7日 三笠市 老人福祉センター	南空知社会福祉協議会連絡会 会長・事務局長会議における事業周知等 説明 困窮者支援部長
12月9日 札幌市 かでの2.7	令和3年度生活福祉資金貸付事業研修会【民生委員対象・札幌会場】における事業周知等 説明 困窮者支援部長
1月21日 釧路市 釧路総合振興局	第2回社協役職員等研修会における事業周知等 説明 釧路地区事務所長

③ 事業の実施

(ア) 地区連携チームの結成と地域へのアプローチ

・自立相談支援機関との連携、情報収集等

(単位：件)

	各自立相談支援機関との連絡調整に係る訪問等件数				
	道央地区	道南地区	道北地区	道東地区	合 計
合 計	73	17	18	53	161

・町村社協、行政機関、福祉関係団体等への訪問等

地区	訪問等件数（延べ）	訪問機関
道央地区	61	圏域内の町村社協、社会福祉法人、NPO法人、社団法人等
道南地区	21	圏域内の町村社協、役場、民間企業等
道北地区	72	圏域内の町村社協、役場、社会福祉法人、関係団体等
道東地区	125	圏域内の町村社協、役場、社会福祉法人、関係団体等
合 計	279	

(イ) 就労準備支援プログラムの作成等

・実施状況

支援内容	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
①新規受付	12件	7件	33件	3件	14件	10件	0件	0件	1件	80件
②支援プログラム作成	—	2件	—	1件	1件	1件	2件	—	2件	9件
③その他機関で支援等	2件	2件	2件	17件	10件	7件	4件	0件	0件	44件
④前月から継続分	—	10件	13件	44件	29件	32件	34件	28件	28件	218件 (延べ)
⑤翌月へ継続分[①-②-③+④]	10件	13件	44件	29件	32件	34件	28件	28件	27件	245件 (延べ)

(ウ) 支援プログラムの実施

・支援プログラムの作成：9件

・支援対象者の居場所づくり（内職作業等を町村社協等において実施）

実施月	地区	参加者	内 容
10月	空知	2	・社協会議室内での資料袋詰め作業（3日間）
11月	空知	2	・喫茶店での裏方作業（1日間） ・社協ボランティア等で実施する食事会の運営補助（1日間）
12月	日高	1	・社協会議室内でのオンラインプログラム参加（1日間）
	空知	1	・NPO法人事務室内でのPC入力作業（4日間）
1月	空知	2	・社協会議室内での封筒宛名張り作業（2日間） ・支援機関会議室内でのオンラインプログラムの参加（1日間） ・薪割り作業（1日間）
	日高	1	・社協会議室内でのオンラインプログラム参加（1日間）
	オホーツク	1	・支援機関会議室内でのオンラインプログラムの参加（1日間）
2月	空知	2	・除雪作業（1日間）
	オホーツク	1	・メモ帳製作作業（1日間）
3月	空知	2	・除雪、薪割り作業（1日間） ・メモ帳作成（1日間）
	オホーツク	2	・社協会議室内での箸袋等の作成作業（14日間） ・社協会議室内でのメモ帳作成作業（4日間）

・オンラインの活用による居場所づくりプログラムの実施

回数	と き	参加者	内 容
1	11月25日	1名	あなたの好きなこと教えてください！
2	12月23日	6名	福祉業界ってどんな所？～福祉人材センタースタッフからのお話～
3	1月27日	19名	オンラインツアー
4	2月24日	9名	やすい!かんたん!!おいしい!!!～栄養学科学生さんのレシピから～

※参加者に支援者を含む

・地元社協で取り組む既存のサービスの場をきっかけとしたニーズの掘り起こし

買い物等おでかけサロン【江差町社協】

と き	参加者	内 容
11月23日 江差町	10名	・本事業に併せて、就労準備支援事業の説明や地元社協が行う諸行事の運営協力への呼びかけを行った。 ・自立相談支援機関も同席したが、相談申込みまでには至らなかった。

(2) 社会福祉法人の地域における公益的な取組による生活困窮者支援の推進

① 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

・参加法人数：54法人

- (ア) 相談支援事業の実施
- (イ) 経済的援助事業の実施
 - ・経済的援助実績：５５件 支払金額合計：１，３３８，００３円
- (ウ) 就職活動応援事業の実施
 - ・経済的援助実績：１件 支払金額合計：８，８００円

(３) 低所得世帯等支援活動の推進

① 生活福祉資金貸付事業の実施

- (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - ・生活福祉資金貸付決定状況【別表Ⅰ－７－①】
 - ・不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－７－②】
 - ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－７－③】
- (イ) 貸付審査等運営委員会等の開催

a 貸付審査等運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月30日発出 7月21日承認	—	・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の実施について ・令和2年度生活福祉資金貸付事業報告について ・生活福祉資金償還免除審査について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について
2	【書面審議】 11月8日発出 11月30日承認	—	・令和3年度生活福祉資金貸付事業状況報告について ・生活福祉資金償還免除審査について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について ・生活福祉資金償還猶予審査について
3	【書面審議】 3月16日発出 3月25日承認	—	・令和3年度生活福祉資金貸付事業状況報告について ・生活福祉資金償還免除審査について ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査について

b 貸付審査等運営委員会小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月29日発出 7月6日承認	—	・福祉資金福祉費（生業経費）貸付審査について
2	【書面審議】 3月25日発出 3月31日承認	—	・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査について

c 不動産担保型生活資金審査委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 9月14日発出 9月17日承認	—	・不動産再評価鑑定実施について ・法的回収手続き実施先の償還状況について ・不動産担保型生活資金貸付審査について
2	【書面審議】 11月15日発出 11月24日承認	—	・不動産担保型生活資金貸付審査について
3	【書面審議】 3月22日発出 3月25日承認	—	・不動産再評価鑑定実施の結果について ・不動産担保型生活資金貸付限度額増額審査 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の競売実施による配当金の被担保債権充当後における残債権額の償還免除について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付金償還猶予審査

(ウ) 貸付制度の周知と活用の促進

a 生活困窮者自立支援制度との連携促進

- ・貸付事業研修会（市区町村社協職員、自立相談支援機関職員対象）の開催

b 貸付制度に関する広報活動の実施

- ・パンフレット、ハンドブックの改訂（必要に応じ実施）
- ・生活福祉資金貸付事業年報（データ版）の発行
令和3年6月発行（道社協ホームページにおいて公開）
- ・大学、専門学校、高等学校等への生活福祉資金貸付パンフレット送付
- ・ホームページによる情報提供
- ・生活福祉資金メール通信による情報提供

NO. 424（4月6日付）～NO. 470（3月29日付）発行

c 生活福祉資金貸付事業研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	12月1日 旭川市 旭川トーヨーホテル	124名	【民生委員対象】 ・説明「生活福祉資金貸付事業における民生委員の役割について」 説明 道社協生活支援部生活支援課長 ・説明「生活困窮者就労準備支援事業における民生委員の役割について」 説明 道社協困窮者支援部長
2	12月9日 札幌市 かでる2.7	79名	・実践報告「生活福祉資金貸付事業における民生委員・市町村社協の取り組みについて」 報告 清本 正敏（むかわ町民生委員児童委員協議会会長） ※札幌会場のみ 伊藤 光子（北広島市元民生委員） 明河 怜志（むかわ町社協主事） 柴田 徹也（北広島市社協主査）
3	【オンライン開催】 2月28日	129名	【市区町村社協職員・自立相談支援機関職員対象】 ・説明「生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等特例貸付の状況と今後の対応について」 説明 道社協生活支援部生活支援課長、特例貸付担当課長 ・実践報告「コロナ禍における困窮者支援」 報告 特定非営利活動法人しりべし圏域総合支援センター くらし・しごと相談処しりべし 主任相談支援員 吉村 寿人 氏 ・説明「緊急小口資金等特例貸付の受付期間終了後の債権管理等について」（※市区町村社協のみ対象） 説明：道社協生活支援部長
4	【オンデマンド開催】 3月18日～ 4月30日	全市町村社協を対象に配信	【市区町村社協職員：業務従事2年未満対象】 ・説明「生活福祉資金貸付制度の概要について」 道社協生活支援部生活支援課長 ・説明「生活福祉資金貸付事業における実務について」 道社協生活支援部生活支援課長、主査、主事

d 生活福祉資金関係各種研修会等への参加

とき、ところ	名 称	参加者
【オンライン開催】 5月26日	緊急小口資金等特例貸付に関わる常務理事・事務局長会議	道社協事務局長、生活支援部長、生活支援課長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 5月27日	都道府県社協生活福祉資金担当部・課・所長会議	道社協生活支援部長、生活支援課長、特例担当課長、主査、主事

【オンライン開催】 6月16日	都道府県社協生活福祉資金担当部・課・所 長会議(新型コロナウイルス生活困窮者自 立支援金について)	道社協生活支援部長、困窮者支援 部長、生活支援課長、特例担当課 長、主査、主事、専門員
【オンライン開催】 8月5日	生活福祉資金業務システム操作説明会	道社協生活支援部生活支援課長、 特例担当課長、主査
【オンライン開催】 9月3日	緊急小口資金等特例貸付に関わる常務理 事・事務局長会議	道社協副局長、生活支援部長、生 活支援課長、特例貸付担当課長、 主査、主事
【オンライン開催】 9月16日	新型コロナ感染症に係る生活福祉資金特 例貸付債権管理に係わる業務委託の仕様 書(案)(第1版)説明会	道社協生活支援部長、生活支援課 長、特例貸付担当課長、主査
【オンライン開催】 10月15日	生活福祉資金業務システム改修状況等に 関する説明会	道社協生活支援部長、生活支援課 長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 12月8日	都道府県社協生活福祉資金担当部・課・所 長会議(緊急小口資金等特例貸付免除関 係)	道社協生活支援部長、生活支援課 長、特例担当課長、主査
【オンライン開催】 12月23日	緊急小口資金等特例貸付に関わるデータ 分割等に関する説明会①	道社協生活支援部特例担当課長、 福祉推進員
【オンライン開催】 1月21日	緊急小口資金等特例貸付に関わるデータ 分割等に関する説明会	道社協生活支援部特例担当課長、 福祉推進員
【オンライン開催】 2月25日	緊急小口資金等特例貸付に関わる常務理 事・事務局長会議	道社協生活支援部長、生活支援課 長、特例貸付担当課長
【オンライン開催】 3月17日	緊急小口資金等特例貸付に関わるデータ 分割等に関する説明会	道社協生活支援部特例担当課長、 福祉推進員
【オンライン開催】 3月31日	緊急小口資金等特例貸付に関わるデータ 分割等に関する説明会	道社協生活支援部特例担当課長、 福祉推進員

(エ) 効率的な償還指導の促進

- a 市町村社協と連携した滞納世帯への現地償還指導の実施
- b 貸付世帯の状況に応じた償還猶予・償還免除制度の活用【別表Ⅰ－7－④、⑤、⑥】
- c 償還指導困難ケースの法的措置の実施
- d 要保護世帯向け不動産担保型生活資金における担保不動産の法的処理
- e 長期滞留債権の処理の促進

(オ) 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の償還・債権管理の実施

- a 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金、総合支援資金(生活支援費)の特例貸付の実施【別表Ⅰ－7－①】
- b 生活福祉資金特例貸付に係る意見交換会議【オンライン併用】
と き 令和4年1月12日
ところ かでの2、7
参加者 11名
内 容 説明「想定される生活福祉資金特例貸付の債権管理(免除、償還等)について」
意見交換「生活福祉資金特例貸付について、今後、現場で想定される課題等について」

② 特別生活資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

(ア) 貸付及び償還、債権管理事務の実施【別表Ⅰ－7－⑦】

③ 有珠山噴火被災者援護特別資金貸付事業の償還・債権管理事務の実施

(ア) 償還・債権管理事務の実施

④ 特別緊急小口資金貸付事業(平成23年東日本大震災)の償還・債権管理事務の実施

(ア) 償還・債権者管理事務の実施

⑤ 特別緊急小口資金貸付事業(平成30年北海道胆振東部地震)償還・債権管理事務の実施

- (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑥ 臨時特例つなぎ資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数： 0 件 貸付決定額： 0 千円
- 償還実績 完了件数： 1 件 償 還 額： 29 千円
- 貸付金償還免除件数： 0 件 償還免除額： 0 千円
- ⑦ 介護福祉士等修学資金貸付事業の償還・債権管理事務の実施
- (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑧ 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成27年度開始）の実施
- (ア) 介護福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数（新規）：100件 貸付決定額：168,320,920円
- <内訳>
- 生活費加算対象者／貸付件数：1件 貸付決定額： 1,392,360円
- 一般対象者／貸付件数：99件 貸付決定額：166,928,560円
- (イ) 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数：67件 貸付決定額：12,437,880円
- (ウ) 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数：36件 貸付決定額：14,050,000円
- (エ) 社会福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数（新規）：3件 貸付決定額：3,750,000円
- <内訳>
- 生活費加算対象者／貸付実績なし
- 一般対象者／貸付件数：3件 貸付決定額：3,750,000円
- ⑨ 介護分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数：7件 貸付決定額：1,400,000円
- ⑩ 障害福祉分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数：1件 貸付決定額： 200,000円
- ⑪ 福祉系高校修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数：12件 貸付決定額：1,760,000円
- ⑫ 保育士修学資金等貸付事業の償還・債権管理事務の実施
- (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑬ 保育士修学資金貸付等事業（平成28年度開始）の実施
- (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
- a 保育士修学資金貸付
- 貸付実績 貸付件数（新規）：66件 貸付決定額：46,670,800円
- <内訳>
- 生活費加算対象者／貸付件数： 2件 貸付決定額： 996,240円
- 一般対象者／貸付件数：64件 貸付決定額：45,674,560円
- b 保育補助者雇上費貸付
- 貸付実績 貸付件数：1件 貸付決定額：2,076,000円
- c 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付
- 貸付実績 貸付件数：13件 貸付決定額：2,455,975円
- d 就職準備金貸付
- 貸付実績 貸付件数：5件 貸付決定額：1,970,000円
- e 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
- 貸付実績なし
- (イ) 貸付制度周知と活用の促進
- a 保育事業者への情報提供

⑭ 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の実施

(ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数（新規）：55件 貸付決定額：40,421,200円

＜内訳＞

生活支援費： 17件 貸付決定額：21,840,000円

家賃支援費： 18件 貸付決定額：14,496,000円

資格取得支援費：20件 貸付決定額： 4,085,200円

(イ) 貸付制度周知と活用の促進

a 児童相談所、児童養護施設等への情報提供

【別表Ⅰ－７－①】生活福祉資金貸付決定状況

a 本則

(単位：件・千円)

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費(新規)	4	1,797	3	1,197	1	600
	生活支援費(延長)	14	6,396	14	6,396	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	合 計	4	8,193	3	7,593	1	600
福祉資金	福祉費	48	33,314	47	33,241	1	73
	緊急小口資金	147	13,015	145	12,865	2	150
	合 計	195	46,329	192	46,106	3	223
教育支援資金	教育支援費	188	368,468	188	368,468	0	0
	就学支度費	164	39,854	164	39,854	0	0
	合 計	352	408,322	352	408,322	0	0
合 計		551	462,844	547	462,021	4	823

b 特例貸付(新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置)

(単位：件・千円)

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費(新規)	19,588	10,206,278	19,095	9,955,716	493	250,562
	生活支援費(延長)	3,491	1,782,335	3,490	1,781,735	1	600
	合 計	19,588	11,988,613	19,095	11,737,451	493	251,162
	生活支援費(再貸付)	17,005	8,798,993	16,971	8,782,433	34	16,560
福祉資金	緊急小口資金	17,838	3,406,799	17,630	3,366,899	208	39,900
合 計		54,431	24,194,405	53,696	23,886,783	735	307,622

c 合計

(単位：件・千円)

本則及び特例貸付		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総 合 計		54,982	24,657,249	54,243	24,348,804	739	308,445

※総合支援資金 生活支援費(延長)は、貸付期間を延長するもの。

※総合支援資金の合計欄は、件数：債権数(生活支援費(延長)を含めない)、金額：貸付総額(生活支援費(延長)を含む)を計上。

【別表Ⅰ－７－②】不動産担保型生活資金貸付決定状況(単位：件・千円)

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	3	47,229	3	47,229	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－７－③】要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況(単位：件・千円)

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	2	24,570	2	24,570	0	0
承継	1	3,521	1	3,521	0	0

【別表Ⅰ－７－④】生活福祉資金貸付金償還猶予決定状況

(単位：件)

資金種類 ※（ ）内は旧資金名称		委員会決定	会長専決
総合支援資金	生活支援費	1	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合 計	1	0
福祉資金	福祉費	0	0
	緊急小口資金	0	0
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	0	0
	(障害者更生資金)	0	0
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	0	0
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	0	0
	合 計	0	0
教育支援資金	(修学資金)	0	32
離職者支援資金		0	0
総 合 計		1	32

※委員会決定（生活福祉資金貸付制度要綱第14の1及び貸付審査等運営委員会規程第1条及び第7条に基づき、災害その他やむを得ない事情のため、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予）

※会長専決（生活福祉資金貸付制度要綱第14の2に基づき、教育支援資金利用者が高等学校、大学等に就学している場合、就学期間について償還を猶予する。）

【別表Ⅰ－７－⑤】生活福祉資金貸付金償還免除決定状況

(単位：件・円)

資金種類 ※（ ）内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	28	28,378,740
	住宅入居費	2	374,485
	一時生活再建費	5	748,819
	合 計	35	29,502,044
福祉資金	福祉費	13	6,157,280
	緊急小口資金	57	4,006,705
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	12	10,088,257
	(障害者更生資金)	5	1,365,140
	(生活資金)	9	680,985
	(福祉資金)	6	5,293,165
	(住宅資金)	3	1,135,390
	(療養・介護等資金)	3	1,523,220
	(災害援護資金)	1	1,225,680
	合 計	109	31,475,822
教育支援資金	(修学資金)	101	37,898,368
離職者支援資金		28	25,358,880
臨時特例つなぎ資金		0	0
総 合 計		273	124,235,114

【別表Ⅰ－７－⑥】生活福祉資金延滞利子支払免除決定状況

(単位：件・円)

資金種類 ※ () 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	4	477,354
	住宅入居費	3	30,382
	一時生活再建費	0	0
	合 計	7	507,736
福祉資金	福祉費	3	7,941
	緊急小口資金	11	1,583
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	1	3,789,380
	(障害者更生資金)	3	2,433,007
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	4	2,783,365
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	0	0
	合 計	22	9,015,276
教育支援資金	(修学資金)	25	2,003,016
離職者支援資金		3	737,602
総 合 計		57	12,263,630

【別表Ⅰ－７－⑦】特別生活資金(冬期生活資金)貸付決定状況

(単位：件・円)

世帯区分 地区・市	高齢者世帯		障害者世帯		特定疾患世帯		その他		合 計	
	貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
石狩地区	2	100,000	1	50,000					3	150,000
渡島地区	1	50,000							1	50,000
桧山地区										
後志地区	1	50,000							1	50,000
空知地区										
上川地区			2	100,000					2	100,000
留萌地区										
宗谷地区										
網走地区										
胆振地区	1	50,000							1	50,000
日高地区										
十勝地区										
釧路地区										
根室地区										
札幌市	11	518,000	2	100,000					13	618,000
合 計	16	768,000	5	250,000	0	0	0	0	21	1,018,000

8 民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進

北海道民生委員児童委員連盟の各種行事や研修事業等への協力を通じ、社協活動と民生委員児童委員活動の一層の連携・強化を図った。

(1) 民生委員児童委員活動の強化支援

① 民生・児童委員部会の運営

(ア) 民生・児童委員部会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月21日発出 6月 1日承認	—	・令和2年度民生委員児童委員関係事業報告について
2	2月25日 札幌市 ホテルポールスタ ー札幌	9名	・令和4年度民生委員児童委員関係事業計画について

② 民生委員児童委員活動への協力

(ア) 民生・児童委員の研修活動への協力

(イ) 全道物故民生委員児童委員慰霊祭への協力

【6月12日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

③ 地域福祉実践者オンライン座談会の開催 ※再掲

Ⅱ 社会福祉法人経営支援の推進

1 社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進

社会福祉施設経営部会では、会員施設・事業所において利用者や役職員に新型コロナウイルス感染者が発生し、事業運営に困難が生じている状況を踏まえ、感染者発生法人への見舞金を支給した。また、令和4年4月より順次施行される人事・労務関連の法改正のポイントやポストコロナに向けた法人経営の在り方について、オンラインにより研修会を実施する等、コロナ禍における法人運営のための支援を行った。

社会福祉施設部会では、例年開催している社会福祉施設職員を対象とした施設職員スキルアップ講座を新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンデマンドやハイブリッドで開催した他、労働施策総合推進法の改正や社会福祉連携推進法人制度、事業継続計画の策定等にかかわる情報提供や資料を発行し、社会福祉施設の円滑な運営に向けた取組みを行った。

また、各種別協議会の事務局を担い、会議の運営や大会、研修を実施するとともに、各種別協議会に対して運営費と活動費の助成を行った。

(1) 社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営

① 会務の運営

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 8月26日発出 9月8日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業実施報告について 令和2年度会計収支決算報告について 令和2年度監事監査報告について 役員の補選について
2	【書面開催】 3月16日発出 3月30日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度事業計画（案）について 令和4年度会計収支予算（案）について

(イ) 正副会長会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 11月2日	4名	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県セミナー（前期）WEBの取り扱いについて 都道府県セミナー（後期）SHUGO!の取り扱いについて

(ウ) 正副会長・幹事会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 8月12日	13名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業実施報告について 令和2年度会計収支決算報告について 令和2年度監事監査報告について 令和3年度第1回総会の持ち方について 役員の補選について 令和3年度新型コロナウイルス感染症発生法人への緊急見舞金の運用について 新型コロナワクチン早期接種等に係る要望書の提出について 道経営協と各種別協議会との在り方について
2	【オンライン開催】 2月8日	13名	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業実施中間報告について 令和3年度会計収支決算見込報告について 令和4年度事業計画（案）について 令和4年度会計収支予算（案）について

(エ) 監事監査の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【個別対応】 6月30日 札幌市 かでる2.7	1名	・令和2年度事業実施報告について ・令和2年度会計収支決算報告について
	【個別対応】 7月5日 札幌市 札幌明啓院	1名	

② 研修事業の推進

(ア) 社会福祉法人経営者セミナーWEBの開催【オンライン開催】

と き 令和3年12月15日

参加者 39名

内 容 ・講義「最新の制度動向&社会福祉法人の気になるトピックを解説
～SDGsとアクションプラン2025の取り組みについて～」
講師 柏瀬 善彦（全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会専門委員／社会福祉法人湖東会副理事長）
・動画「全国経営青年会取組報告・入会PR」
報告者 全国社会福祉法人経営青年会
・説明「よくあるちょっと教えて！経営協」
説明者 宮内 良樹（全国社会福祉法人経営者協議会事務局／全社協法人振興部副部長）

(イ) 社会福祉法人・社会福祉施設研修会の開催【オンデマンド配信】

と き 令和4年3月7日～令和4年5月6日

参加者 13名

内 容 ・動画1「労務管理～2022年の法改正～」
講師 田邊 光恵（社会保険労務士法人日本経営社会保険労務士・医療労務コンサルタント）
・動画2「介護福祉施設における役職者候補育成のポイント」
講師 和久井 彰（株式会社日本経営介護福祉コンサルティング部主任）

(ウ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座の開催【オンデマンド配信】

と き 令和4年3月1日～令和4年4月30日

参加者 16名

内 容 ・動画1「社会福祉法人における決算のポイントと経理部門の生産性向上」
講師 本島 傑（日本経営ウィル税理士法人介護福祉事業部課長）
・動画2「不透明な時代に求められる経営分析手法と実践」
講師 本島 傑（日本経営ウィル税理士法人介護福祉事業部課長）

(エ) 社会福祉法人経営実務セミナーの開催【オンライン開催】

と き 令和4年3月15日

参加者 25名

内 容 ・講義「ポストコロナに向けた法人経営とアクションプラン2025」
講師 久木元 司（全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員会副委員長／社会福祉法人常磐会理事長）
・動画「全国経営青年会取組報告・入会PR」
報告者 全国社会福祉法人経営青年会役員
・事務局説明「公的価格の抜本的見直しと処遇改善のポイント」
「会員法人限定ツール新・WEB経営診断のご紹介」
説明者 高橋 怜也（全国社会福祉法人経営者協議会事務局）

③ 制度・予算対策活動の推進

(ア) 国、道への福祉制度・予算の充実に向けた要望活動の実施

a 北海道への要望活動の実施

回数	とき	内 容
1	7月19日	・すべての福祉施設の利用者・従事者へのワクチンの迅速な接種について ・集団感染を防ぐ定期的なPCR検査等の計画的実施、体制整備について
2	10月22日	・すべての福祉施設・事業所での総合的な財政支援の継続について ・すべての利用者・福祉従事者のワクチン接種等の推進について

④ 新型コロナウイルス感染症への対応

(ア) 感染者発生法人への見舞金

件数 48件

金額 3,429,000円

⑤ 北海道社会福祉法人経営青年会活動の支援

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 9月28日発出 10月8日承認	—	・令和2年度事業実施報告について ・令和2年度会計収支決算報告について
2	【書面開催】 3月16日発出 3月30日承認	—	・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度会計収支予算（案）について

(イ) 運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 9月13日	10名	・令和2年度事業実施報告について ・令和2年度会計収支決算報告について ・令和3年度第1回総会の持ち方について ・令和3年度北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー（北海道大会）について
2	【オンライン開催】 11月22日	10名	・令和3年度北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー（北海道大会）について
3	【オンライン開催】 2月10日	10名	・令和3年度北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー（北海道大会）について ・令和3年度事業実施中間報告について ・令和3年度会計収支決算見込報告について ・令和3年度職場運営管理講座（オンライン）に係るプログラム内容について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度会計収支予算（案）について

(ウ) 研修会の開催

a 職場運営管理講座の開催【オンデマンド配信】

と き 令和4年3月22日～令和4年5月21日

参加者 7名

内 容 ・動画1「業務改善事例から学ぶ、コロナ禍における組織づくりの工夫」

講師 和久井 彰（株式会社日本経営介護福祉コンサルティング部主任）

・動画2「感染症に対応したBCP（事業継続計画）の策定について」

報告者 高谷 敦生（社会福祉法人札幌明啓院特別養護老人ホームフローラルさ
つなえ理事・施設長）

b 北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー（北海道大会）／北海道社会福祉法人経営青年会福祉リーダー育成研修の開催【オンライン開催】

と き 令和4年2月18日

参加者 33名

内 容 ・特別講演「東京2020パラリンピックの取材を通して感じた共生社会について」

講師 千葉絵里菜（元NHK東京2020パラリンピックレポーター）

・実践報告「社会福祉法人における多様な働き方について」

報告者 伊藤 裕之（社会福祉法人南山城学園法人本部総務課課長補佐）

⑥ 情報提供活動の展開

（ア） 全国社会福祉法人経営者協議会「経営協情報」等の頒布による情報提供

・No.1～No.78の発行

（イ） 関係パンフレット等の配布

（ウ） ホームページの運営（北海道社会福祉法人経営者協議会）

⑦ 地域公益活動の推進

（ア） 北海道地域公益活動推進協議会への参画

・会長 高江智和理（社会福祉施設経営部会部会長）

・構成員 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

（イ） 地域公益活動推進のための積立金の拠出

⑧ 組織強化の取組（会員の加入促進等）

⑨ 道社協・社会福祉施設部会との連携

⑩ 道庁をはじめとする関係諸機関・団体との連携・情報交換

（ア） 全国社会福祉法人経営者大会への出席【オンライン開催】

と き 令和3年9月2日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）

内 容 ・基調報告「社会福祉法人をめぐる動向と全国経営協の取り組み」

報告者 磯 彰格（全国社会福祉法人経営者協議会会長）

・分科会 第1分科会「アクションプランを踏まえた事業展開、中長期計画」

第2分科会「人材確保・定着・育成」

第3分科会「災害・感染症対応のBCP策定・BCM」

・記念講演「ウィズコロナ時代の経営者に求められる視点～論語と算段とSDGs」

講師 渋澤 健（渋沢栄一記念財団業務執行、シブサワ・アンド・カンパニー代表取締役、コモンズ投信会長、日本ファンドレイジング協会理事）

・シンポジウム「ポストコロナ社会の社会福祉事業と法人経営」

（イ） 全国社会福祉法人経営者協議会ブロック会議（北海道・東北ブロック）への出席【オンライン開催】

と き 令和3年7月14日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）

山下 太郎（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）

樋渡喜久雄（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）

大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

道社協法人支援部長

（ウ） 全国社会福祉法人経営者協議会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和3年4月13日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）

大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

道社協法人支援部長

・第2回【オンライン開催】

と き 令和3年7月14日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）

大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）

道社協法人支援部長

・第3回【オンライン開催】

と き 令和3年10月14日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部法人支援課長

・第4回【オンライン併用】

と き 令和3年11月16日

出席者 山下 太郎（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部法人支援課長

・第5回【オンライン併用】

と き 令和3年12月14日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部法人支援課長

・第6回【オンライン開催】

と き 令和4年2月15日

出席者 樋渡喜久雄（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
道社協法人支援部法人支援課長

(エ) 令和3年度北海道・東北ブロックセミナーin 宮城への出席【オンライン開催】

と き 令和3年10月12日

出席者 高江智和理（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
道社協法人支援部長、法人支援課長

内 容 ・基調講演「持続可能な法人経営を目指して」

講演者 磯 彰格（全国社会福祉法人経営者協議会会長）

・実践報告①「地域における公益的な取り組みの推進について」

報告者 菊地 月香（栃木県社会福祉法人経営者協議会副会長／社会福祉法人同愛会理事長）

・実践報告②「小規模法人ネットワーク化協働事業の推進について」

報告者 木村 佳美（東松島市社協相談支援包括化推進員）

・実践報告③「小地域ネットワークと県域ネットワークへの必要性について」

報告者 安河内 達（全国社会福祉法人経営青年会副会長／福岡県社会福祉法人経営青年会会長／社会福祉法人三活会理事長）

・講義Ⅰ「アクションプラン2025の活用と中長期計画策定の必要性」

講師 祇園 崇広（全国社会福祉法人経営青年会連携推進室委員／社会福祉法人尚仁福祉会理事長）

・講義Ⅱ「すべての壁を越える～少子高齢化・人口減社会を支えるために」

講師 山田 尋志（社会福祉法人グループリガーレ／社会福祉法人リガーレ暮らしの架け橋地域密着型総合ケアセンター代表）

(オ) 全国社会福祉法人経営者青年会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和3年10月5日

出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長、法人支援課長

・第2回【オンライン開催】

と き 令和3年11月29日

- 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長、法人支援課長
- ・第3回【オンライン開催】
と き 令和4年3月30日
出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
- (カ) 全国社会福祉法人経営青年会ブロック会議（北海道・東北ブロック）への出席【オンライン開催】
と き 令和3年6月14日
出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
- (キ) 第24回社会福祉法人経営青年会全国大会への参加【オンデマンド配信】
と き 令和3年12月17日～令和4年3月31日
出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長、法人支援課長
- 内 容 ・基調報告
報告者 梅野 高明（全国社会福祉法人経営青年会会長）
・記念講演＋対談動画「未来にむけて」
講演者 大山 晃弘（アイリスオーヤマ（株）代表取締役社長）
梅野 高明（全国社会福祉法人経営青年会会長）
・制度・政策マネジメント委員会分科会「SDGs×社会福祉法人の戦略」
司会 園田 裕紹（全国社会福祉法人経営青年会制度・政策マネジメント委員会委員長）
パネリスト① 新田英理子（一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク事務局長）
パネリスト② 安河内 達（全国社会福祉法人経営青年会制度・政策マネジメント委員会担当副会長）
パネリスト③ 萱垣 憲英（全国社会福祉法人経営青年会制度・政策マネジメント委員会副委員長）
・事業・運営マネジメント委員会分科会「①キャリアアップのロールモデル」
「②社会福祉法人の事業拡大・多角化」
司会 保岡 伸聡（全国社会福祉法人経営青年会制度・政策マネジメント委員会担当副会長）
パネリスト① 野田 毅（社会福祉法人東北福祉会本部事務局次長）
パネリスト② 大代 貴輝（社会福祉法人黒松内つくし園理事長）
・組織・人材マネジメント委員会分科会「職員が安心して働くための組織・チームづくり～心理的安全性を高めた職場実践～」
司会 坂本 和恵（全国社会福祉法人経営青年会組織・人材マネジメント委員会委員長）
コメンテータ 星野 周（株式会社スターフィールド代表取締役社長）
パネリスト① 真辺ひとみ（加治木産業株式会社代表取締役社長）
パネリスト② 真壁 洋道（社会福祉法人真幸会理事長）

（２） 社会福祉施設部会の運営

① 会務の運営

（ア）協議員会の開催

回数	と き・ところ	内 容
1	【書面審議】 6月30日発出 7月16日承認	・令和2年度事業実施報告について ・令和2年度会計収支決算報告について
2	【書面審議】 11月18日発出 11月26日承認	・協議員の交代について ・役員の補選について

3	【書面審議】 3月18日発出 3月28日承認	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業実施中間報告について ・令和3年度会計収支決算見込について ・令和4年度事業実施計画（案）について ・令和4年度会計収支予算（案）について
---	------------------------------	--

(イ) 役員会の開催

回数	と き・ところ	内 容
1	【書面審議】 6月30日発出 7月16日承認	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業実施報告について ・令和2年度会計収支決算報告について
2	【書面審議】 11月18日発出 11月26日承認	<ul style="list-style-type: none"> ・協議員の交代について ・役員の補選について
3	【書面審議】 3月18日発出 3月28日承認	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業実施中間報告について ・令和3年度会計収支決算見込について ・令和4年度事業実施計画（案）について ・令和4年度会計収支予算（案）について

② 種別協議会活動への支援

(ア) 種別協議会への運営費の助成

8種別協議会に対し、種別協議会運営費を助成した。(令和3年10月)

・救護施設協議会	50,000円
・老人福祉施設協議会	100,000円
・保育協議会	110,000円
・児童施設協議会	50,000円
・知的障害者福祉施設協議会	70,000円
・母子生活支援施設協議会	50,000円
・身体障害者福祉施設協議会	60,000円
・デイサービスセンター協議会	90,000円

(イ) 全国大会等開催経費の助成

次の全国大会について、開催費を助成(20万円)した。(令和3年10月)

- ・令和3年度第9回障害者支援施設部会全国大会北海道大会(11月15日～11月28日)

③ 研修事業の推進

(ア) 施設職員スキルアップ講座の開催

a 新任職員編【オンライン併用】

と き 令和3年10月13日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 19名(オンライン8名、集合11名)

b 中堅職員編【オンライン併用】

と き 令和3年11月18日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 29名(オンライン13名、集合16名)

c 管理職員編【オンデマンド配信】

と き 令和3年5月17日～6月18日

参加者 46名

(イ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座(社会福祉法人経営部会共催) ※再掲

④ 情報提供活動の推進

(ア) 施設部会情報の発行(9月、3月)

a No. 18(令和3年9月30日発行)

b No. 19(令和4年3月31日発行)

- (イ) 制度改正等に関する情報の提供、資料の発行（３月）
- ⑤ 制度・予算対策活動の推進
 - (ア) 道内政党等との懇談会での要望活動の実施
 - a 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動 ※再掲
 - 日 程 令和３年１０月１４日
 - 会 場 札幌市 北海道議会自由民主党会議室
 - (イ) 北海道保健福祉部との懇談会の開催
 - と き 令和４年３月１８日
 - ところ 書面開催
 - 内 容 ・社会福祉施設における人材確保対策について
 - ・社会福祉施設における緊急時の対応にについて
 - (ウ) 各種別協議会予算対策活動の助成
 - ８種別協議会に対し、予算対策活動費を助成（各１０万円）した。（令和３年１０月）
- ⑥ 会員の加入促進
- ⑦ 各種積立預金の運用
- ⑧ 種別協議会の運営協力と連携
 - (ア) 北海道救護施設協議会の運営協力
 - a 全道救護施設職員研修会【オンデマンド配信】
 - と き 令和３年７月２０日～８月２０日
 - 参加者 ９施設
 - b 救護施設研究セミナー【オンデマンド配信】
 - と き 令和３年１１月１６日～１２月１６日
 - 参加者 ９施設
 - (イ) 北海道老人福祉施設協議会の運営協力
 - a 全道老人福祉施設研究大会（老人福祉施設研究発表会）【オンデマンド配信】
 - と き 令和３年８月１０日～９月１０日
 - 参加者 ５３施設
 - b 北海道・東北ブロックカンントリーミーティング【オンライン開催】
 - と き 令和３年１２月２３日
 - 参加者 ２１世紀委員会委員
 - c 認知症介護基礎研修
 - と き 令和３年７月２１日
 - ところ 札幌市 かでる２．７
 - 参加者 １４名
 - d 認知症介護実践リーダー研修
 - 【９月２１日～１０月１日開催（札幌市） 予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - e 養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス合同研修会【オンデマンド配信】
 - と き 令和３年１１月１５日～１２月１５日
 - 参加者 ３８施設
 - f 老人福祉施設長セミナー【オンライン開催】
 - と き 令和４年１月２７日
 - 参加者 １０２名
 - (ウ) 北海道保育協議会の運営協力
 - a 北海道保育研究大会【オンデマンド配信】
 - と き 令和３年６月２１日～６月２７日
 - 参加者 １２７名
 - b 保育施設長セミナー【オンデマンド配信】
 - と き 令和３年１０月２５日～１０月３１日

- 参加者 62名
- c 全道保育士研究集会【オンデマンド配信】
と き 令和3年10月4日～10月10日
参加者 135名
- d 保育士等キャリアアップ研修【オンデマンド配信】
と き 令和3年10月25日～令和4年3月7日
参加者 9,149名
- e 北海道・東北ブロック各道保育協議会（保育士会）正副会長会議
- (エ) 北海道児童施設協議会の運営協力
- (オ) 北海道母子生活支援施設協議会の運営協力
- a 全道母子生活支援施設研究セミナー【オンデマンド配信】
と き 令和3年6月10日～7月9日
- b 全道母子生活支援施設スキルアップ研修会【オンデマンド配信】
と き 令和3年11月26日～12月17日
参加者 9施設
- c 北海道・東北ブロック母子生活支援施設研究協議会【オンライン開催】
と き 令和3年10月12日
参加者 15名※北海道参加者数
- d 令和2年度北海道母子生活支援施設のすがた（令和3年8月発行）
- (カ) 北海道身体障害者福祉施設協議会の運営協力
- a 身体障害者福祉施設職員研修会【オンデマンド配信】
と き 令和4年2月1日～2月28日
参加者 24施設
- b 個別支援の実現に向けたケアガイドライン研修会
【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- c 身体障害者福祉施設研究セミナー【オンデマンド開催】
と き 令和3年10月1日～10月31日
参加者 16施設
- (キ) 北海道デイサービスセンター協議会の運営協力
- a デイサービスセンター研究協議会【オンデマンド配信】
と き 令和3年10月8日～11月7日
参加者 35施設
- b 通所ケアマネジメント研修
（基礎編）
と き 令和3年12月17日
ところ 札幌市 かでる2.7
参加者 17名
（実践編） 【オンライン開催】
と き 令和4年1月28日
参加者 12名
- c 認知症介護実践研修（実践者研修）の開催
（第1回）
【10月26日～29日開催（函館市） 予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
（第2回）
【9月7日～10日開催（北見市） 予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
（第3回）
【10月19日～22日開催（札幌市） 予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- d 認知症対応型サービス事業管理者研修

(第1回)

【12月7日、8日開催（函館市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(第2回)

【12月2日、3日開催（北見市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(第3回)

【12月16日、17日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

e 認知症介護基礎研修

(第1回)

と き 令和3年7月30日

ところ 函館市 北洋ビル

参加者 17名

(第2回)

と き 令和3年12月3日

ところ 北見市 北見経済センター

参加者 39名

f 北海道デイサービスセンター研修会【オンライン開催】

と き 令和4年3月1日

参加者 16名

(ク) 北海道知的障害者福祉施設協議会の運営

⑨ 全国会議・大会への運営・協力

(ア) 令和3年度第9回障害者支援施設部会全国大会北海道大会（11月15日～11月28日）

⑩ 地域公益活動の推進

(ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画

(イ) 地域公益活動推進のための繰越財源等の拠出

2 地域公益活動の推進

社会福祉法人の地域における公益的な取り組みを推進するため、地域公益活動推進協議会を設置し、北海道全域での公益的な取り組みとして、次の3事業を構築し、社会福祉法人・施設への支援を行った。

「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」では、被災した施設に対する支援を迅速に行うため、情報集約と連絡調整を担う「入所者・要援護者等支援センター」の現地連絡補助機能として道内7地区に設置した「拠点法人・施設」の役割等を定めた「活動の手引き」を整備した。

「生活困窮者等に対する安心サポート事業」では、生活困窮者等への相談支援や緊急対応が必要な場合の経済的援助（現物給付）等により、制度の狭間にある困窮者への支援を行った。

さらに、「地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業」では、認知症や精神・知的障がいを持つ方への福祉サービス利用援助や日常生活費の管理等を行う法人・施設への支援を行い、権利擁護体制の充実強化を図った。

(1) 地域公益活動推進協議会の運営

① 地域公益活動推進協議会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 3月30日	—	・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業活動の手引きについて

② 社会福祉法人への情報提供による支援

(ア) ホームページによる取組掲載・情報発信

(イ) 広報誌の発行・普及啓発用パンフレットの作成・配布

③ 社会福祉法人・市町村社協合同地域公益活動セミナーの開催

【2月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(2) 災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の推進

・参加法人・施設数：34法人・16施設

① 有事の際の入所者・要援護者等支援センターの設置

② 福祉避難所に対する支援

③ 被災施設への支援

④ 社会福祉法人・施設災害時連携会議の開催

【1～3月開催（旭川市、北見市、苫小牧市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

⑤ 拠点法人・施設連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 3月30日	—	・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業活動の手引きについて

(3) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進 ※再掲

・参加法人数：54法人

① 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

(ア) 相談支援事業・経済的援助事業の実施

・経済的援助実績：55件 支払金額合計：1,338,003円

(イ) 就職活動応援事業の実施

・就職活動応援実績：1件 支払金額合計：8,800円

(4) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進

・参加法人数：9法人

① 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施

(ア) 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業を行う事業。

・実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 晃裕会	千歳市	認知症高齢者	1 件
社福) 室蘭福祉事業協会	室蘭市	認知症高齢者	1 件
社福) 真宗協会	帯広市	知的障がい者	1 件
社福) 釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	2 件 (2 件とも令和元年 7 月にイから移行)

- (イ) 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務（相談、生活費管理等の具体的業務）を社会福祉法人が担当する事業。

・実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 釧路啓生会	釧路市	認知症高齢者	1 件
社福) 釧路創生会	釧路市	知的障がい者	1 件

3 介護サービス情報提供の促進

北海道介護情報センターでは、介護保険法に基づく指定を受けた事業所等の介護サービスに関する情報を定期的に公表し、利用者の適切な事業者選択と介護サービスの質の向上を図った。今年度は、既存の公表・調査対象事業所6, 339カ所、新規開設・再開事業所259カ所に対し、個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

福祉サービス第三者評価事業では、個々の事業所が事業運営における問題点を把握し、福祉サービスの質の向上に結びつけられるよう、専門的かつ客観的な立場から評価を行い、評価結果の公表により利用者の適切なサービス選択に資するための情報を提供した。

(1) 介護サービス情報公表センターの運営

① 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に関する計画原案作成及び計画管理

(ア) 既存事業所への送付

令和3年度の該当事業所6, 339カ所に個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

(調査対象事業所721カ所、報告・公表対象事業所5, 618カ所)

(イ) 新規・再開事業所への送付

令和3年1月～令和3年12月までに指定を受けた新規開設事業所及び休止からの再開事業所259カ所に個別の報告・情報公表計画を送付した。

【内訳】

サービス区分	訪問介護		訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション (シヨク)	通所介護			通所リハビリテーション (シヨク)	福祉用具貸与		応訪問介護看護	定期巡回・随時対応訪問介護看護	居宅介護 小規模多機能型 共同生活介護	認知症対応型 複合型サービス	居宅介護支援
	コード	110				710	120	130		140	150					
公 表	856	2	36	238	117	399	451	77	192	173	188	17	168	696	17	858
調 査	124	0	6	63	24	68	95	13	13	14	22	24	26	12	5	129
新 規	42	0	1	17	12	18	19	11	1	17	14	4	11	20	2	37
計	1,022	2	43	318	153	485	565	101	206	204	224	45	205	728	24	1,024
	1,024					1,151				428						

サービス区分	特定施設入居者生活介護 (有料)			特定施設入居者生活介護 (軽費)			特定施設入居者生活介護 (サ高住)			介護老人福祉施設			介護老人保健施設		介護医療院		介護療養型医療施設		計
	コード	331	335	361	332	336	362	334	337	364	510	210	540	520	220	550	551	530	
公表	87	1	13	34	1	7	27	1	3	286	302	99	138	115	0	0	17	2	5,618
調査	14	1	3	1	1	1	2	0	0	6	13	9	4	2	23	3	0	0	721
新規	7	0	1	0	0	0	2	0	0	7	8	0	1	0	7	0	0	0	259
計	108	2	17	35	2	8	31	1	3	299	323	108	143	117	30	3	17	2	6,598
	127			45			35			730			260		33		19		

【サービスコード一覧】

コード	サービス種類	コード	サービス種類
110	訪問介護	335	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム（外部サービス利用型））
710	夜間対応型訪問介護	361	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）
120	訪問入浴介護	332	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
130	訪問看護	336	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム（外部サービス利用型））
140	訪問リハビリテーション	362	地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
150	通所介護	334	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
780	地域密着型通所介護	337	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅（外部サービス利用型））

720	認知症対応型通所介護	364	地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
160	通所リハビリテーション	510	介護老人福祉施設
170	福祉用具貸与	210	短期入所生活介護
410	特定福祉用具販売	540	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
760	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	520	介護老人保健施設
730	小規模多機能型居宅介護	220	短期入所療養介護（介護老人保健施設）
320	認知症対応型共同生活介護	550	介護医療院
770	看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	551	短期入所療養介護（介護医療院）
430	居宅介護支援	530	介護療養型医療施設
331	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）	230	短期入所療養介護（介護療養型医療施設）

- ② 基本情報・運営情報の受理・公表に関する事務
- ③ 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に係る質問・苦情等への対応
- ④ 各指定調査機関との連絡調整
- ⑤ 報告未実施事業所への対応

調査票提出期日経過後、報告未実施事業所 1, 0 4 2 カ所に通知を送付した。

事業所区分	箇所数
新規・再開事業所（1月～6月分）	3 1 カ所
新規・再開事業所（7月～9月分）	2 4 カ所
新規・再開事業所（10月～12月分）	1 2 カ所
1 1 月調査対象事業所	2 5 カ所
1 2 月調査対象事業所	3 2 カ所
1 月調査対象事業所	2 7 カ所
2 月調査対象事業所	3 8 カ所
公表のみ対象事業所	8 5 3 カ所
合計	1, 0 4 2 カ所

（２） 福祉サービス第三者評価事業の推進

① 第三者評価の実施

（ア） 事前合議の実施（書面調査及び訪問調査について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	1 1 月 8 日 札幌市 かでる 2. 7	6 名	母子生活支援施設（1 件）
2	【オンライン併用】 1 1 月 2 4 日 札幌市 かでる 2. 7	6 名	母子生活支援施設（1 件）

（イ） 訪問調査の実施

a 北海道福祉サービス第三者評価訪問調査の実施

b 社会的養護関係施設第三者評価訪問調査の実施

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	1 1 月 1 6 日 札幌市	3 名	母子生活支援施設（1 件）
2	1 1 月 2 5 日 旭川市	3 名	母子生活支援施設（1 件）
3	1 1 月 3 0 日 札幌市	3 名	母子生活支援施設（1 件）

(ウ) 事後合議の実施（評価判定及び総評について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	12月17日 札幌市 かでる2.7	6名	母子生活支援施設（1件）
2	【オンライン併用】 12月23日 札幌市 かでる2.7	6名	母子生活支援施設（1件）
3	12月27日 札幌市 かでる2.7	6名	母子生活支援施設（1件）

② 第三者評価決定委員会の開催（第三者評価結果原案について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	【合議体による書面審議】 3月14日発出 3月25日承認	—	母子生活支援施設（3件）

③ 評価結果の公表

(ア) 評価結果のWAMNETへの掲載

(イ) 評価結果の全国社会福祉協議会ホームページへの掲載

掲載件数 3件

④ 関係団体との連携・情報交換

(ア) 北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議への出席【オンライン開催】

と き 令和3年12月20日

出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長、専門員

内 容 ・第三者評価の最近の動向について
・新型コロナウイルスに係る対応について
・情報交換

4 ノーマライゼーションの普及

北海道障がい者就労支援センターでは、障がいがあってもいきいきと働くことのできる地域社会づくりの推進に向け、販路拡大や商品開発等の各種事業を行った。

また、障がいのある方の工賃向上を図るため、農福連携促進事業に取り組み、障がい福祉サービス事業所の農業への参入を支援するとともに、農業に取り組む事業所による販売イベント等を行った。

(1) 障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）

① 北海道障がい者就労支援センター運営委員会の開催

回数	とき	出席者	内容
1	【書面開催】 7月15日発出 7月28日承認	—	・令和2年度事業実施報告について ・令和2年度会計収支決算報告について ・令和3年度事業の推進状況について
2	【書面開催】 3月8日発出 3月22日承認	—	・令和3年度事業実施状況報告について ・令和3年度会計収支決算見込報告について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度会計収支予算（案）について

② 工賃向上計画の策定・推進

(ア) 個別経営相談の実施

a 集合【オンライン開催】

とき	参加者	内容
3月24日	3事業所	・工賃向上計画策定の推進・計画達成のための経営改善等の指導について 助言者 笹 洋彰（笹中小企業診断士事務所代表・中小企業診断士）
3月28日	2事業所	

b 専門コーディネーター派遣（随時）

(イ) 経営・技術指導の実施

a 北海道社会就労センター協議会との共催による道内事業所向け研修会の開催

社会就労センター施設長・職員研修会／事業所経営セミナー【オンデマンド配信】

と き 令和4年3月22日～令和4年5月21日

参加者 48名

内 容 ・動画1「障害保健福祉施策の動向について～障害者総合支援法の見直し～」

講師 諏訪林 智（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課就労支援係長）

・動画2「障害福祉サービス等報酬改定及び就労系障害福祉サービスの議論の状況について」

講師 阿由葉 寛（全国社会就労センター協議会会長／社会福祉法人足利むつみ会理事長）

・動画3「現場の業務改善事例から考える、働きやすい職場づくり」

講師 和久井 彰（株式会社日本経営介護福祉コンサルティング部主任）

・動画4「移動スーパーで築き上げる地域との新たなコミュニティづくり」

講師 竹中 誠（全国社会就労センター協議会調査研究研修委員長／社会福祉法人佛子園日本海倶楽部施設長）

b 工賃向上マニュアルの周知

「工賃向上計画 策定・実現ノウハウ集1・2」をホームページに掲載し、企業経営的ノウハウの導入について周知。

(ウ) 授産事業所に関するアイデア募集（随時）

③ 授産事業所間の連携・共同化の促進

(ア) 授産事業所間連携調整（随時）

・「HOYAアイシディエコプロジェクト」（株式会社HOYA）への商品提供

納品月	事業所数	商品数	採用商品
6月	2事業所	2商品	アクリルタワシ、くるみボタンマグネット

9月	7事業所	9商品	食品サンプルマグネット、ティッシュケース、置物、結びストラップ、エコたわし、木製クリップ、ポストカード、青染め布のコースター、カラフル木製マグネット
12月	8事業所	9商品	革製品、バッチ、コードクリップ、幸福ろうストラップ、コースター、フェルト葉、ミニ巾着、ティッシュケース、ふくろう（置物）

(イ) アリオ札幌、北のめぐみ愛食フェア等出展事業所調整

a アリオ札幌

- ・北海道とイトーヨーカドーとの包括連携協定に基づき、「北海道産授産製品販路拡大事業実行委員会」を設置。授産製品に関するフェアの管理、運営を協力団体との協働により実施
- ・構成団体：北海道知的障がい福祉協会、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者社会福祉事業協議会、北海道精神障害者家族連合会、きょうされん北海道支部、北海道、北海道障がい者就労支援センター

回数	とき	出店事業所	販売額（円）
1	4月6日、7日	5事業所	139,510
2	5月11日、12日	8事業所	166,220
3	6月1日、2日 ※	—	—
4	7月6日、7日	8事業所	194,009
5	8月3日、4日	11事業所	398,960
6	9月7日、8日 ※	—	—
7	11月9日、10日	13事業所	380,172
8	12月7日、8日	10事業所	437,636
9	1月12日、13日	11事業所	273,814
10	2月1日、3日	14事業所	340,509
11	3月1日、2日	10事業所	293,964
合計		90事業所	2,624,794

※6・9月は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

b 北のめぐみ愛食フェア

【7月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

c 農業と福祉の連携を通じた工賃向上への取り組み

- ・「近郊野菜コーナー」（イオン北海道株式会社）への農作物の商品提供
ところ 札幌市 イオン手稲山口店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
4月～6月	1事業所	生椎茸	毎日納品
7月～9月	1事業所	生椎茸	毎日納品
10月～12月	1事業所	生椎茸	毎日納品
1月～3月	1事業所	生椎茸	毎日納品

ところ 札幌市 イオン栄町店

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
7月	3事業所＋2農園	季節の野菜	週1回
8月～9月	3事業所＋2農園	季節の野菜	週3回
10月	3事業所＋2農園	季節の野菜	週3回

④ 市場調査・商品開発事業の推進

(ア) 企業等ニーズ調査及び商品評価の実施

a 障がい福祉事業所が製造するパンの新商品開発に関する調査の実施

調査期間 令和4年2月18日～2月27日

調査方法 WEBモニター調査

調査対象 札幌圏及び道内主要都市圏を中心とするモニター会員３００名

調査項目 パンの購入頻度・購入先・購入商品（種類）、障がい福祉商品の認知度・購入経験、希望する新商品のアイデア

回答数 ３００件（回答率１００％）

(イ) 商品開発に関する研修会の開催

a 食品素材勉強会の実施【オンライン開催】

と き 令和４年２月１７日

参加者 １１名

内 容 ・講義「酵母と乳酸菌の話」～パン作りで活躍する微生物たち～

講師 櫻井 博章（日本甜菜製糖株式会社総合研究所上席研究員）

b 個別レシピ相談の実施【オンライン開催】

とき	参加者	内容
２月１８日	１事業所	・食品素材勉強会を踏まえ、現在製造しているパンの課題、展望などのレシピ相談を講師から助言・アドバイスを受け、商品の改良を行う。
２月２１日	１事業所	助言者 高柳 太志（日本甜菜製糖株式会社総合研究所技術開発チーフ） 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

⑤ マッチングサポート事業の推進

(ア) マッチング事業（共同受注システム「ナイスハートネット北海道」）の運用

a 専門コーディネーター及び地域スタッフの配置

・専門コーディネーター 大泉 浩一（中小企業診断士）

・地域スタッフ 道社協法人支援部法人支援課福祉推進員

b ナイスハートネット北海道の運用とマッチング

【登録状況】

・基本情報登録件数 １，０８５件

※うち、製品・役務情報登録件数 ６１６件

・マッチング実績件数（商談成立件数）１６６件

【施設基本情報・製品・役務情報登録件数】

区分	前年度累計 (H21～R2 年度)			今年度実績 (R 3 年度)						今年度累計 (H21～R3 年度)		
				新規登録			削除					
	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務
就労継続支援A型	83	16	22	19	0	0	2	0	0	100	16	22
就労継続支援B型	448	184	111	51	3	1	8	2	1	491	185	111
地域活動支援センター	91	45	21	0	0	0	1	0	1	90	45	20
その他	398	88	131	11	2	1	5	2	3	404	88	129
計	1,020	333	285	81	5	2	16	4	5	1,085	334	282

【マッチング実績件数】

区分	前年度累計 (H21～R2 年度)			今年度実績 (R 3 年度)			今年度累計 (H21～R3 年度)		
	計	製品	役務	計	製品	役務	計	製品	役務
企業発注依頼件数	2,487	1,669	818	354	243	111	2,841	1,912	929
うち商談成立	1,554	1,217	337	166	140	26	1,720	1,357	363
うち商談継続	279	133	146	117	73	44	396	206	190
うち保留	59	26	33	13	1	12	72	27	45

うち商談中止	595	293	302	58	29	29	653	322	331
--------	-----	-----	-----	----	----	----	-----	-----	-----

- c 「ナイスハートネット全国版」の普及啓発の促進（日本セルフセンターとの連携）

・「ナイスハートネット全国版」運用状況

件数	運用地域
3件	北海道、岐阜県、熊本県

※12月より茨城県休止

- (イ) 多様な販路の確保

- a 商談会やイベント販売への参画

・「北海道イオン会合同見本市2021」（商談会）

【5月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

- b 授産製品の販売機会の拡大

・社協ふれあいまつり、道庁赤れんが内売店、生命保険協会研修会、北海道障がい者授産施設・共同作業所パネル展、いきいき福祉健康フェア、セイコーマートポイントカタログ等

【注文販売】

・「道庁本庁舎内における授産弁当販売・訓練」

販売期間 令和3年5月～令和4年2月

期間	回数	参加事業所
5月～6月	週3回	3事業所
7月～9月	週3回	3事業所
10月～12月	週4回	3事業所
1月～3月	週4回	3事業所

【商品提案】

・セイコーマートポイントカード交換用景品の提案

2021年度（令和3年度）カタログに18事業所25アイテムが採用。

・北海道労働金庫（ろうきん）への商品調達

名 称	採用事業所
ろうきんウィンターキャンペーン	1事業所

【出展調整】

・「木育フェア in アリオ札幌」への出展事業所調整

と き	7月28日～30日
と ころ	イトーヨーカドーアリオ札幌
出店事業所	3事業所（うち1事業所は展示参加）
販売額	39,500円

・「福祉×産業パネル展」への出展事業所調整

と き	12月21日、22日
と ころ	北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
出展事業所	12事業所
出展企業	14社

【委託販売】

・「障がい者就労施設等製品展示会」への事業所調整

と き	8月18日、19日
と ころ	北海道庁本庁1階道政広報コーナー特設展示場A
主 催	北海道、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者家族連合会、道社協
販売額	358,980円

- c 授産製品・役務情報の紹介

・共同受注システムの運用による製品・役務情報の紹介

- ⑥ 企業認証制度及びアクション普及・啓発事業
 (ア) 普及啓発活動の実施（ホームページによる周知）

(2) 授産事業振興に関わる事業の推進

① 授産事業所に対する各種助成への協力

- (ア) 北海道新聞社会福祉振興基金福祉公募助成（小規模就労支援助成事業）の募集・審査に係る事務・各種調整

・2021年度福祉公募助成（小規模就労支援助成事業）選考

（公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 令和3年度第3回評議員会にて審査）

と き 令和3年7月28日

ところ 札幌市 かでの2、7

出席者 10名

選考結果

	件数	金額
申請状況	34件	6,983,000円
決定状況	17件	3,321,000円

② 関係団体との連携・協力

- (ア) 北海道社会就労センター協議会との連携
 (イ) 日本セルフセンターとの連携
 (ウ) 特定披営利活動法人さっされんとの連携
 特定披営利活動法人さっされん理事（道社協法人支援部長）

③ 北海道との連携・協力

- (ア) 北海道障がい者就労支援委員会委員等の参画
 北海道障がい者就労支援委員会委員（道社協法人支援部長）

④ 農福連携の促進に向けた実践的体制構築事業の実施

- (ア) 農福連携促進事業委託業務

a コンソーシアムにより委託契約締結（令和3年6月23日）

b コンソーシアム構成員（道社協、北海道農福連携マルシェ実行委員会、一般社団法人れんけい）

- (イ) 農業の専門家派遣

a 水耕栽培技術専門家派遣

と き 令和3年7月17日

ところ 千歳市 就労継続支援事業所エコ・ファクトリー

専門家 中野 幹夫（M-STAGE 合同会社代表）

専門家 大澄 かほる（HERB&COOKINGROOM KINA代表）

参加者 6名

参加者概要 水耕栽培技術指導者、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター

内 容 スプラウト（発芽野菜）の育成指導

b 専門家派遣

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	10月12日 上富良野町 就労支援事業所とむとむ	6名	・土地開墾の手順や方法の助言
2	10月27日 上富良野町 就労支援事業所とむとむ	8名	・水耕栽培の手順や方法の助言
3	11月19日 旭川市 旭川ねむのきの園	4名	・土壌分析及び害獣対策に関する助言

- (ウ) 農福連携マッチング支援

【空知管内】

a 農福連携推進会議の開催

と き 令和3年6月28日

ところ 由仁町 JAそらち南

参加者 4名

参加者概要 農業団体、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター

内 容 にんにく出荷作業の進め方に関する協議

b JAそらち南選果場での施設外就労支援

<1回目>

期 間 令和3年8月3日～9月2日

ところ 由仁町 JAそらち南

参加者 延べ21名

参加者概要 空知総合振興局、改良普及センター、農業団体、就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター

内 容 種にんにくの玉制作業

<2回目>

期 間 令和3年9月7日～9日

ところ 由仁町 JAそらち南

参加者 延べ11名

参加者概要 就労支援事業所職員、利用者

内 容 にんにく外皮の皮むき作業

c 新規就農者及び若手農業者支援

と き 令和3年9月13日

ところ 由仁町 支援センターゆに

参加者 延べ12名

参加者概要 就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター

内 容 にんにくの定植前作業（ペーパーポット作業）

【渡島管内】

d 畜産事業者との農福連携に関する検討会議の開催

期 間 令和3年10月5日

ところ 森町 有限会社道南アグロ

参加者 6名（畜産事業者、食品加工・販売事業者、就労支援事業所職員、マッチングコーディネーター）

内 容 養豚場における農福連携及び精肉加工関連作業に関する協議

e 畜産事業に係る作業委託業務説明会の開催

<1回目>

期 間 令和3年11月5日

ところ 森町 就労継続支援B型事業所わかば

函館市 就労継続支援B型事業所ポラリスパス

参加者 4名（畜産事業者、就労支援事業所職員）

内 容 施設内での商品出荷に関わる箱折作業及び配送作業、調味料パッキング作業の説明会

<2回目>

期 間 令和3年11月11日

ところ 森町 ひこま豚食堂内にある精肉加工場

参加者 6名（畜産事業者、就労支援事業所職員、利用者、マッチングコーディネーター）

内 容 精肉加工場での精肉の計量・袋詰め作業及びシーラー機での密封作業等の説明会

f 畜産事業者との施設内就労支援

期 間 令和3年11月12日～12月20日

ところ 森町 就労継続支援B型事業所わかば

函館市 就労継続支援B型事業所ポラリスパス

- 参加者 10名（就労支援事業所職員、利用者）
 内 容 箱折作業、調味料のラッピング・袋入れ作業
 g 畜産事業者との施設外就労訓練支援
 期 間 ①令和3年11月22日
 ②令和3年11月25日、26日
 ところ 森町 ひこま豚食堂精肉加工場
 参加者 5名（畜産事業者、就労支援事業所職員、利用者）
 内 容 精肉の計量・袋詰め及びシーラー機での密封作業

【後志管内】

- h JA新おたる選果場での施設外就労支援
 期 間 令和3年10月14日
 ところ 仁木町 JA新おたる
 参加者 10名（JA職員、施設関係者、教育機関担当者）
 内 容 ミニトマトの出荷作業の見学
 (エ) ノウフクオンラインマルシェの運用及び開催
 ・マッチング事業（共同受注システム「ナイスハートネット北海道」を活用した商品提供
 販売期間 令和3年9月～令和4年2月

掲載月	事業所数	掲載商品
9月	4事業所	手作りお菓子食べ比べセット、北海道産アカシア（蜂蜜）セット、ブルーベリージャムセット、ワイン、ワイン3本セット
10月	3事業所	トマトジュースセット、トマトジュースとトマトソース詰合せセット、オリジナルコーヒーとクッキー詰合せセット、乾物詰合せセット
11月	2事業所	そば粉と打ち粉セット、乾しいたけセット
12月	1事業所	国産野菜・果物セット

- (オ) 農業における障がい福祉事業所との連携に関する調査の実施
 a 地域担い手育成センター調査
 調査期間 令和3年10月26日～11月17日
 調査方法 郵送による調査票の送付
 調査対象 新規就農者に支援を行っている担い手育成センター（市町村及び農業関係機関・団体）
 171件
 調査項目 回答の属性、新規就農者の状況、認知度・関心度、問題点、課題、今後の方向性
 回答数 124件（回答率72.5%）
 b 北海道農業大学校調査
 調査期間 令和3年10月20日～11月22日
 調査方法 郵送による調査票の送付
 調査対象 北海道農業大学校の学生（新規就農予定者）250名
 調査項目 回答の属性、認知度・関心度、問題点、課題、今後の方向性
 回答数 87名（回答率34.8%）
 (カ) 農福連携促進事業委託業務成果報告会の実施【オンライン開催】
 と き 令和4年3月4日（金）
 ところ 札幌市 かでる2.7
 参加者 38名
 参加者概要 農福連携マルシェ参加事業所、農福連携マッチング支援事業に関係した福祉事業所、農業者、JA、農業団体、行政機関
 内 容 ・報告1「農福連携推進事業委託業務の概要について」
 報告者 大泉 浩一（一般社団法人れんけい理事）
 ・報告2「農福連携マルシェ実施報告について」
 報告者 牧野 泰充（北海道農福連携マルシェ実行委員会副会長）

- ・報告3「農福連携マッチング支援実施報告について」

報告者 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

- ・情報提供「北海道における農福連携推進について」

報告者 齋藤 暢浩（北海道農政部農業経営局農業経営課主幹）

⑤ 事業所向けメールマガジンの配信（計17回）

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

1 福祉・介護マンパワーの養成の推進

社会福祉研修所では、北海道の委託事業として、介護職員や保育士等に対する業務遂行上必要な知識・技術の習得を目的に階層別・課題別の10研修を実施し、685名が受講した。一部の研修のオンライン化により、昨年度に比して約100名の受講者増となったが、長期化するコロナ禍の影響を受け、一昨年度の受講者数の約4割にとどまる結果となった。

また、介護施設や障がい者支援施設、在宅等において、適切にたんの吸引等の医療的ケアを行うことができる介護職員等を養成する4研修を実施し、190名が受講した。感染症拡大下においても介護サービスの継続、喀痰吸引や経管栄養など医療的ケアを行う介護職員等の確保は喫緊の課題であるため、オンライン講義の導入、感染防止対策を講じた実技演習の実施に努めた。

さらに、社会福祉施設や社会福祉協議会役職員の研修受講ニーズに応え、福祉・介護人材の定着・資質向上を図るため、本会独自の企画による33研修を実施し、1,414名が受講した。感染リスクの軽減を図るとともに、研修受講機会の提供等を目的として、新たに動画配信システムを構築し、多くの研修をオンライン開催（オンデマンド配信）に移行し、受講者数は、昨年度比440名増と回復の兆しが見えた。

一方、感染拡大前の一昨年度の研修受講者数より5割超減少しており、次年度以降の動画配信システムの本格的な運用と合わせて、魅力ある研修メニューの企画・実施に努めるとともに、広報活動の強化にも取り組んでいく必要がある。

その他、介護に関心がある地域住民を対象とした入門的研修を北海道から受託し、道内13地区2団体で262名が受講した。感染症の再拡大により、2地区5団体は開催中止となったが、個人用防護具の着脱の演習等、時勢を捉えた研修内容は好評であった。

(1) 各種研修事業の実施

① 社会福祉研修所運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 11月29日	6名	・正副委員長の選任について ・令和3年度研修事業の実施状況について ・令和4年度研修計画の検討について
2	【オンライン開催】 2月3日	6名	・令和3年度研修事業の実施状況について ・令和4年度研修事業計画（案）について

② 社会福祉研修所運営委員会専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 1月20日	6名	・令和3年度研修事業の実施状況について ・令和4年度研修内容及び実施方法の検討について

③ 研修の開催【別表Ⅲ－1－①、⑤】

④ e－ラーニング配信の実施

令和元年度に開催した4研修（「新任介護職員研修②札幌」、「介護職員専門研修Ⅰ②札幌」、「介護職員専門研修Ⅱ①札幌」、「エルダー・メンター制度導入支援研修②札幌」）について、配信を実施。

(2) 介護職員等のたん吸引等研修の開催

① 委員会の開催

(ア) 喀痰吸引等研修実施委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月18日発出 5月28日承認	8名	・副委員長の選任について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修の受託内容について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修受講申込状況について ・今後のスケジュールについて

2	【書面審議】 3月 8日発出 3月18日承認	8名	・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修事業の実施状況について ・令和4年度介護職員等のたん吸引等研修事業について
---	------------------------------	----	---

(イ) 喀痰吸引等研修実施委員会合否判定専門小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月24日発出 6月10日承認	5名	・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修の開催延期について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修の筆記試験問題について ・今後のスケジュールについて
2	【書面審議】 8月24日発出 9月 3日承認	5名	・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修の開催延期について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修）基本研修の筆記試験（旭川会場）の合否結果について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修）基本研修の筆記試験（旭川会場）の合否判定及び補習について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修の筆記試験問題について
3	【書面審議】 11月12日発出 11月24日承認	5名	・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修）基本研修の再筆記試験（旭川会場）の合否結果について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修）基本研修の筆記試験（釧路会場）の合否結果について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修（特定の者を対象とする研修）の基本研修の筆記試験（札幌会場第2回）の合否結果について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修）の基本研修の筆記試験（釧路会場）の合否判定及び補習について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等基本研修の筆記試験問題について

② 講師及び研修指導者の養成【別表Ⅲ－１－②】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催

たん吸引等研修（不特定多数の者対象）実地研修指導者講習の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修の開催

指導者テキスト、DVDによる自己学習（随時）

③ 介護職員等のたん吸引等研修の開催【別表Ⅲ－１－②】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

④ フォローアップ研修の開催【別表Ⅲ－１－②】

(3) ユニットケア研修の開催

① 委員会の開催

(ア) ユニットケア施設管理者研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月12日発出 5月24日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・「ユニットケア施設管理者」及び「ユニットリーダー研修」実施にかかる厚生労働省老健局高齢者支援課長通知発出について ・ユニットケア研修の指導者割当について ・ユニットケア研修の指導者方法について
2	【書面審議】 2月 7日発出 2月18日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和3年度ユニットケア研修指導者勉強会の実施について ・令和4年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和4年度ユニットケア研修の実施方法について ・令和4年度ユニットケア研修の指導者の割り当てについて

(イ) ユニットリーダー研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月12日発出 5月24日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・「ユニットケア施設管理者」及び「ユニットリーダー研修」実施にかかる厚生労働省老健局高齢者支援課長通知発出について ・ユニットケア研修の指導者割当について ・ユニットケア研修の指導者方法について
2	【書面審議】 2月 7日発出 2月18日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和3年度ユニットケア研修指導者勉強会の実施について ・令和4年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和4年度ユニットケア研修の実施方法について ・令和4年度ユニットケア研修の指導者の割り当てについて

(ウ) ユニットリーダー研修実地研修施設選定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月12日発出 5月21日承認	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・令和3年度実地研修施設との契約状況および今後について
2	【書面審議】 2月 7日発出 2月18日承認	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度ユニットリーダー研修実地研修関係事業の実施状況について ・令和3年度ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の実施について ・令和4年度ユニットリーダー研修実地研修施設関係事業計画（案）について ・令和4年度実地研修業務委託にかかる調査の実施予定について

② ユニットケア施設管理者研修・ユニットリーダー研修の開催【別表Ⅲ－１－③】

(ア) ユニットケア施設管理者研修の開催

(イ) ユニットリーダー研修の開催

③ ユニットケア施設管理者研修指導者勉強会の開催

3月25日 6名

- ④ ユニットリーダー研修指導者勉強会の開催
3月23日 11名
- ⑤ ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の開催
3月22日 10名

(4) 入門的研修の開催

① 委員会の開催

(ア) 入門的研修実施検討委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月6日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・令和3年度入門的研修実施事業の概要について ・令和2年度入門的研修実施事業の実施状況等について ・研修シラバスの策定並びに映像講義DVDの修正（案）について ・その他研修運営の実際等について
2	【オンライン開催】 3月17日	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度入門的研修事業の総括について ・次年度実施に向けた改善等について

② 入門的研修の開催【別表Ⅲ－1－④】

【別表Ⅲ－１－①】委託研修

研修分野	研修事業名	回	当初実施日	延期後実施日	開催地	定員	受講者	受講率
①相談援助職員研修 (北海道委託研修)	新任相談援助職員研修 【2日間】全1回		3.9.2 ～ 9.30	(中止)	札幌市	160	-	
②介護職員研修 (北海道委託研修)	新任介護職員研修 【2日間】全7回	①	3.7.1 ～ 7.2	3.11.4 ～ 11.5	札幌市	160	24	15%
		②	3.8.31 ～ 9.1	(中止)	札幌市	160	-	
		③	3.8.11 ～ 8.12		旭川市	80	30	38%
		④	3.10.27 ～ 10.28		函館市	80	21	26%
		⑤	3.9.2 ～ 9.3	3.12.9 ～ 12.10	釧路市	80	9	11%
		⑥	3.6.23 ～ 6.24		帯広市	80	28	35%
		⑦	3.7.1 ～ 7.2		北見市	80	13	16%
	介護職員専門研修Ⅰ 【2日間】全7回	①	3.8.19 ～ 8.20	3.12.1 ～ 12.2	札幌市	80	18	23%
		②	3.10.14 ～ 10.15		札幌市	80	13	16%
		③	3.7.29 ～ 7.30		旭川市	40	22	55%
		④	3.7.13 ～ 7.14		函館市	40	33	83%
		⑤	3.10.20 ～ 10.21		釧路市	40	6	15%
		⑥	3.8.4 ～ 8.5		帯広市	40	21	53%
		⑦	3.9.2 ～ 9.3	(中止)	北見市	40	-	
	介護職員専門研修Ⅱ 【2日間】全4回	①	3.7.13 ～ 7.14		札幌市	80	28	35%
		②	3.9.15 ～ 9.16	4.1.20 ～ 1.21	旭川市	40	18	45%
		③	3.9.8 ～ 9.9	(中止)	函館市	40	-	
		④	3.9.29 ～ 9.30	3.12.21 ～ 12.22	帯広市	40	20	50%
③保育所保育士等研修 (北海道委託研修)	新任保育士等研修 【2日間】全2回	①	3.7.8 ～ 7.9	3.11.10 ～ 11.11	札幌市	80	67	84%
		②	3.9.29 ～ 9.30	4.1.17 ～ 1.18	札幌市	80	33	41%
	保育士等専門研修 【2日間】全2回	①	3.6.3 ～ 6.4	3.11.1 ～ 11.2	札幌市	60	43	72%
		②	3.10.12 ～ 10.13		旭川市	60	26	43%
	主任保育士等研修 【2日間】全2回／②オンライン(ライブ配信)	①	3.6.24 ～ 6.25	3.11.18 ～ 11.19	札幌市	35	28	80%
		②	3.9.9 ～ 9.10	4.3.8 ～ 3.9	札幌市	35	22	63%
④児童福祉施設職員研修 (北海道委託研修)	児童福祉施設職員研修 全1回／オンライン(オンデマンド配信)		4.1.17 ～ 2.28				68	
⑤栄養士研修 (北海道委託研修)	新任栄養士研修 全1回／オンライン(オンデマンド配信)		4.2.14 ～ 3.25				18	
⑥課題別研修 (北海道委託研修)	言語障がい児関係職員研修 全1回／オンライン(オンデマンド配信)		4.1.17 ～ 2.28				26	
	エルダー・メンター制度導入支援研修 【1日間】全7回 ③オンライン(ライブ配信) ④オンライン(ライブ配信) ⑦オンライン(ライブ配信)	①	3.5.28	3.11.5	札幌市	30	15	50%
		②	3.9.24	3.11.24	札幌市	30	8	27%
		③	3.7.28	4.1.13	旭川市	30	8	27%
		④	3.8.26	4.2.15	函館市	30	6	20%
		⑤	3.10.19		釧路市	30	1	3%
		⑥	3.8.3		帯広市	30	10	33%
		⑦	3.7.29	4.1.14	北見市	30	2	7%

【別表Ⅲ－１－②】介護職員等のたん吸引等研修

研修分野	研修事業名	回	当初実施日	延期後実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑧特別研修 (北海道委託研修)	不特定多数の者を対象とする研修 【10日間】 全4回	札①	3. 8.25 ～ 9. 8	4.1.25 ～ 2. 9	札幌市	40	14	35%
		札②	3.11.24 ～ 12. 9		札幌市	80	13	16%
		旭川	3.6.23 ～ 7. 6		旭川市	40	18	45%
		釧路	3.9.29 ～ 10.12		釧路市	40	7	18%
	特定の者を対象とする研修 【2日間】 全2回	①	3.6.10 ～ 6.11	3.12.21 ～ 12.22	札幌市	100	24	24%
		②	3.10.28 ～ 10.29		札幌市	100	46	46%
	実地研修指導者講習 【1日間】 全4回	札①	3. 9. 9		札幌市	60	15	25%
		札②	3.12.10		札幌市	60	25	42%
		旭川	3.7.7		旭川市	40	8	20%
		釧路	3.10.13		釧路市	40	5	13%
	フォローアップ研修 【1日間】 全3回	①	3.7.14		札幌市	30	5	17%
		②	3.11.11		札幌市	30	8	27%
		③	4. 1.20		札幌市	30	2	7%

【別表Ⅲ－１－③】ユニットケア研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	延期後実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑨特別研修 (北海道委託研修)	ユニットケア施設管理者研修 【講義2日間】 全2回／オンライン(ライブ配信)	①	3. 9.13 ～ 9.14			20	10	50%
		②	3. 1.17 ～ 1.21			20	6	30%
	ユニットリーダー研修 【講義2日間/実地研修等4日間】 全4回 オンライン(ライブ配信)	①	3. 6. 7 ～ 6. 9			40	37	93%
		②	3. 9.13 ～ 9.15			40	44	110%
		③	3.11.15 ～ 11.17			40	33	83%
		④	4. 1.17 ～ 1.19			20	24	120%

【別表Ⅲ－１－④】入門的研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	延期後実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑩特別研修 (北海道委託研修)	入門的研修(道内各振興局開催) 【講義4日間】 全14回	①	4. 1.15 ～ 1.16 4. 3.16 ～ 3.17	3.16～3.17(中止)	札幌市	100	67	67%
		②	3.11.22 ～ 11.25		函館市	30	6	20%
		③	3.12. 7 ～ 12.10		江差町	30	3	10%
		④	3.10.19 ～ 10.22		倶知安町	30	14	47%
		⑤	3.11. 9 ～ 11.12		岩見沢市	30	27	90%
		⑥	3.10. 5 ～ 10. 8		旭川市	30	21	70%
		⑦	3.11.23 ～ 11.26		留萌市	30	5	17%
		⑧	3.11.10 ～ 11.13		稚内市	30	8	27%
		⑨	3.11.17 ～ 11.20		網走市	30	19	63%
		⑩	4. 3.15 ～ 3.18	(中止)	室蘭市	30	-	
		⑪	3.12.14 ～ 12.17		浦河町	30	9	30%
		⑫	3.12. 6 ～ 12. 9		帯広市	30	10	33%
		⑬	3.11. 9 ～ 11.12		釧路市	30	14	47%
		⑭	3.12.14 ～ 12.17		根室市	25	10	40%
⑪特別研修 (北海道委託研修)	入門的研修(企業・官公庁等向け開催) 【講義1日間】 全7回	①	3.11.6、11.13、 11.20、11.27		滝川市	20	40	200%
		②	3.12.1		小樽市	20	9	45%
		③	4.2.16～2.18、2.21	(中止)	小樽市	20	-	
		④	4.1.28	(中止)	森町	20	-	
		⑤	4.2. 7 ～ 2.10	(中止)	湧別町	20	-	

【別表Ⅲ－１－⑤】独自研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	延期後実施日	開催地	定員	受講者	受講率
専門職としてのスキル向上	相談援助職員専門研修 【2日間】全1回		3.10. 7 ～ 10. 8		札幌市	70	39	56%
	医療連携基礎研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.01.17 ～ 2.28				47	
	福祉職場における感染症対策研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.01.17 ～ 2.28				62	
	障がい児保育担当保育士等研修 【1日間】全3回	①	3. 7.21		札幌市	100	36	36%
		②	3. 9.17	3.12.10	札幌市	100	38	38%
	乳児保育担当保育士等研修 【2日間】全2回	①	3. 8.25 ～ 8.26		札幌市	100	30	30%
		②	3.10.20 ～ 10.21		札幌市	100	40	40%
	乳幼児のための食育研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.02.14 ～ 3.25				41	
	保育現場に役立つ記録・お便り作成研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				24	
	地域子育て支援センター等職員研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.02.14 ～ 3.25				41	
	栄養士専門研修(児童・成人) オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				88	
	看護師専門研修 【2日間】全1回		3.10.27 ～ 10.28		札幌市	100	27	27%
	総務・労務管理専門研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.02.14 ～ 3.25				21	
	経理担当者専門研修Ⅰ オンライン(オンデマンド配信)		4.01.17 ～ 2.28				62	
	経理担当者専門研修Ⅱ オンライン(オンデマンド配信)		4.01.17 ～ 2.28				56	
	経理担当者専門研修Ⅲ オンライン(オンデマンド配信)		4.01.17 ～ 2.28				28	
	虐待防止実践研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				54	
	認知症ケア特別研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.02.14 ～ 3.25				29	
組織人としての資質向上	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (初任者コース)【2日間】全1回		3. 7. 1 ～ 7. 2	3.10.19 ～ 10.20	札幌市	70	21	30%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (中堅職員コース)【2日間】全1回		3. 7.15 ～ 7.16		札幌市	100	20	20%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (チームリーダーコース)【2日間】全2回	①	3.6.17 ～ 6.18	3.12. 2 ～ 12. 3	札幌市	100	30	30%
		②	3.9.14 ～ 9.15	4. 2. 9 ～ 2.10	札幌市	70	41	59%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (管理職員コース)【2日間】全1回		3. 8.18 ～ 8.19	3.12. 9 ～ 12.10	札幌市	70	22	31%
	接遇・マナー研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				45	
	メンタルヘルス研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.01.17 ～ 2.28				61	
	リスクマネジメント研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.02.14 ～ 3.25				46	
	アンガーマネジメント研修 【1日間】全1回		3.10.29		札幌市	100	34	34%
	ファシリテーション技術向上研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.02.14 ～ 3.25				30	
	プレゼンテーション技術向上研修 オンライン(オンデマンド配信)		4.02.14 ～ 3.25				21	
	苦情・クレーム対応セミナー オンライン(オンデマンド配信)		4.01.17 ～ 2.28				52	
法人運営の基盤を作る	法人役員・施設長専門研修(社会福祉施設) オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				76	
	法人役員研修(社会福祉協議会) オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				73	
	社会福祉法人監事研修(社会福祉施設) オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				10	
	社会福祉法人監事研修(社会福祉協議会) オンライン(オンデマンド配信)		4.03.02 ～ 3.31				19	
	社会福祉施設BCP(事業継続計画)策定研修 【1日間】全1回		3. 8.23		札幌市	70	16	23%
職員育成環境整備	スーパービジョン研修 【2日間】全1回		3. 9. 7 ～ 9. 8	4. 2.24 ～ 2.25	札幌市	60	34	57%

2 福祉人材確保の推進

北海道福祉人材センターでは、福祉人材就労斡旋事業として求職者の相談・登録等の就労斡旋を実施したほか、マッチング支援事業としてハローワークでの出張相談・セミナー、施設・事業所・養成校への訪問活動、福祉職場説明会等のイベントを開催しながら求職者と求人事業所の橋渡しを行うとともに、人材養成を目的にステップアップ講習会を開催した。

さらに、求人情報の発行、ポスター・リーフレットの配布、ホームページやSNSの活用など、各種媒体を通して普及啓発及び広報に努めた。

また、離職介護福祉士届出制度及び保育士登録についての周知活動を行い、登録者に対しては情報提供等を実施するとともに、離職した介護人材の再就職準備金貸付事業、介護分野・障害福祉分野就職支援金貸付事業及び福祉・介護のおしごと再就職支援研修を実施し、道内における福祉・介護人材の育成及び確保並びに定着を支援した。

これらの事業を実施する際には、コロナ禍の状況に合わせオンライン開催を実施するとともに、北海道の広域性から、福祉人材バンクと連携しながら事業推進した。

(1) 福祉人材センターの運営

① 福祉人材センター運営委員会の開催（年2回）

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 2月1日	7名	・北海道福祉人材センター運営委員会について ・正副委員長の選任について ・北海道福祉人材センターについて
2	【オンライン開催】 3月9日	8名	・令和3年度事業実施状況について ・令和4年度活動方針（案）について

② 福祉人材バンク連絡会議の開催（年2回）

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 11月4日	21名	・令和3年度上半期の事業実施状況について ・令和3年度取組み実施計画の中間評価について ・講義「SNS広告の活用について」 講師 中村和子（株）ワンクルーズシニアマネージャー ・情報交換「キャリア支援専門員活動についての情報交換」
2	【オンライン開催】 2月8日～3月8日（研修）	12名	・キャリアコンサルティングの手法を学ぶ 「ジョブカードの作成及びキャリアコンサルタントとの面談」
	3月2日（会議）	8名	・令和3年度事業実施状況について ・令和4年度活動方針（案）について

③ 全国会議・ブロック会議、研修会への参加

名称	とき、ところ	参加者
【オンライン開催】 福祉人材センター業務・法令研修	6月29日	道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員
【オンライン開催】 第1回福祉人材情報システム運営委員会	7月20日	道社協福祉人材部福祉人材課長
【オンライン開催】 福祉人材情報システム研修会	7月30日	道社協福祉人材部福祉人材課主査、福祉推進員
【オンライン開催】 福祉人材センター全国連絡会議	9月29日	道社協福祉人材部福祉人材課長
【オンライン開催】 福祉人材センター・バンク基幹職員会議	10月22日	道社協福祉人材部福祉人材課長
【オンライン開催】 北海道・東北ブロック福祉人材センター連絡会	12月1日	道社協福祉人材部福祉人材課長、福祉推進員

議、ブロック別マッチング機能強化研修		
【オンライン開催】 マッチング機能強化研修	12月10日	道社協福祉人材部福祉人材課福祉 推進員
【書面審議】 第2回福祉人材情報システム運営委員会	12月20日	書面回答
【オンライン開催】 第3回福祉人材情報システム運営委員会	12月20日	道社協福祉人材部福祉人材課長

(2) 福祉人材就労斡旋事業の実施、推進

① 求職、求人の登録、相談、就労斡旋活動の実施【別表Ⅲ－２－①】

来所等による求人相談、求職相談を行い、福祉人材無料職業紹介所への登録と社会福祉施設等への就職斡旋を行った。

② 福祉人材情報システムによる職業紹介の実施

③ 調査研究事業の実施

12月12日、12月19日開催の福祉職場説明会において参加事業所、参加者に対しアンケート調査を実施した。

④ 人材確保相談事業（社会福祉施設訪問活動）の実施

求人開拓事業での訪問施設・事業所に対し、人材確保に関する支援及び情報収集を実施した。

(3) 啓発、広報活動の実施

① 求職者への求人情報の提供

福祉人材センターの直近の求人情報を求職登録者にシステム及び情報誌（代行登録者のみ）にて提供した。

② 求人施設・事業所への求職登録者情報の提供

福祉人材センター求職登録者の情報を有効求人先にシステムのスカウト機能を通じ提供した。

③ センター・バンクの案内、周知

(ア) 福祉人材センター・バンク求人票取扱い圏域リーフレットの配布

(イ) インターネットを通じて、福祉の資格・施設等の情報提供や求人情報の提供を実施

(ウ) 各種媒体による広報活動

・福祉人材センター事業の広告

4月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、登録者に対しDMを送付した。

・第1回福祉職場説明会の広告

4月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、11月28日登録者に対しDMを送付した。

11月16日、27日、28日、12月8日、1月5日ダイヤモンド就活ナビイベントにてチラシを配布した。

12月1日～19日：バナー広告「Facebook、Instagram」、リスティング広告「Google、Yahoo」

・第2回福祉職場説明会の広告

4月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、11月28日登録者に対しDMを送付した。

11月16日、27日、28日、12月8日、1月5日ダイヤモンド就活ナビイベントにてチラシを配布した。

12月1日～19日：バナー広告「Facebook、Instagram」、リスティング広告「Google、Yahoo」

・第3回福祉職場説明会の広告

4月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、11月28日登録者に対しDMを送付した。

11月16日、27日、28日、12月8日、1月5日ダイヤモンド就活ナビイベントにてチラシを配布した。

1月5日～22日：バナー広告「Facebook、Instagram」、リスティング広告「Google、Yahoo」

- ・第4回福祉職場説明会の広告
2月26日、2月27日ダイヤモンド就活ナビイベントにてチラシを配布した。
- ・職場体験事業の広告
7月7日～27日：バナー広告「Facebook、Instagram」
7月12日～8月1日：バナー広告「Twitter」
11月22日～12月10日：バナー広告「Facebook、Instagram、Twitter」
- ・離職介護福祉士等届出制度の広告
2月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」2月号に広告を掲載した。
3月1日～3月21日：バナー広告「Facebook、Instagram」
3月7日～27日：インストリーム広告「YouTube」、インフィード広告「YouTube」、ブランドパネル広告「Yahoo」
- ・保育士等届出制度の広告
3月1日～3月21日：バナー広告「Instagram」
- ・福祉、介護のおしごと再就職支援研修の広告
2月14日～3月4日：バナー広告「Facebook、Instagram」、ディスプレイ広告「Google」
- ・上記以外に無料でポスター掲示ができる、JR駅、札幌市営地下鉄駅、札幌市各区民センター、札幌市内図書館、札幌市男女共同参画センター、大通情報ステーション、ちえりあ、札幌市ふれあいインフォメーションに依頼し、各事業のポスター掲示を行った。
- (エ) 離職介護福祉士等・保育士届出制度の周知
各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。
 - ・10月16日 釧路バンク福祉職場説明会
 - ・10月21日 苫小牧バンク福祉職場説明会（室蘭会場）
 - ・10月31日 函館バンク福祉職場説明会
 - ・11月23日 帯広バンク第1回福祉職場説明会
 - ・12月12日 北海道福祉人材センター第1回福祉職場説明会
 - ・12月19日 北海道福祉人材センター第2回福祉職場説明会
 - ・12月22日 苫小牧バンク福祉職場説明会（苫小牧会場）
 - ・1月22日 北海道福祉人材センター第3回福祉職場説明会
 - ・3月6日 北海道福祉人材センター第4回福祉職場説明会
- (オ) 高等学校への周知
3月に北海道教育庁学校教育局を通して道立高校宛てに人材センターパンフレットデータをメールにて送付し、人材センター事業及び介護の仕事についての普及啓発を行った。
- (カ) 自衛隊退官職員への周知
自衛隊札幌地方協力本部を通して、退官する自衛官に人材センターの活用についての周知を依頼した。

(4) 関係機関等の連携・協力等

① 北海道労働局との連携

- (ア) 介護・看護就職デイ（介護・看護人材合同面接会）連絡会議への参加
と き 令和3年6月24日
ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主査
- (イ) 北海道福祉人材センター・ハローワーク連携事業連絡調整会議への参加【書面開催】
と き 令和3年7月8日
- (ウ) 北海道人材確保対策推進協議会への参加【書面開催】
と き 令和2年7月9日
- (エ) 北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加

(第1回)

と き 令和3年7月15日

ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター

出席者 道社協福祉人材部長

(第2回) 【書面開催】

と き 令和4年2月8日

(オ) 北海道U・Iターンフェアでのブース出展【オンライン開催】

と き 令和3年11月12日

参加企業等 30社

相談者数 1名

(カ) 相互のホームページによるリンクの貼付

② ハローワークとの連携

(ア) 介護・看護就職デイ（介護・看護人材合同面接会）連絡会議への参加 ※再掲

と き 令和3年6月24日

ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎

出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長、主査

(イ) 福祉人材センター・ハローワーク連携事業の実施

③ 北海道との連携

(ア) 認証評価制度構築事業運営委員会への参加

(第1回) 【オンライン開催】

と き 令和3年7月13日

出席者 道社協福祉人材部長

(第2回) 【オンライン開催】

と き 令和3年9月9日

出席者 道社協福祉人材部長

(第3回)

と き 令和3年11月30日

ところ 札幌市 第2水産ビル

出席者 道社協福祉人材部長

(第4回) 【書面開催】

と き 令和4年2月8日

(第5回) 【オンライン開催】

と き 令和4年2月21日

出席者 道社協福祉人材部長

(第6回) 【オンライン開催】

と き 令和4年3月10日

出席者 道社協福祉人材部長

(イ) 北海道介護人材確保対策推進協議会への参加

(第1回) 【オンライン開催】

と き 令和3年8月23日

出席者 道社協福祉人材部長

(第2回) 【オンライン開催】

と き 令和3年12月21日

出席者 道社協福祉人材部長

(ウ) 北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加 ※再掲

(第1回)

と き 令和3年7月15日

ところ 札幌市 TKP札幌駅カンファレンスセンター

出席者 道社協福祉人材部長

(第2回) 【書面開催】

と き 令和4年2月8日

(エ) 入門的研修受講者に対する事業説明及び離職介護福祉士等届出制度登録対応
(倶知安会場)

と き 令和3年10月22日

ところ 倶知安町 保健福祉会館

受講者 14名

(岩見沢会場)

と き 令和3年11月12日

ところ 岩見沢市 岩見沢市民会館

受講者 27名

(稚内会場)

と き 令和3年11月13日

ところ 稚内市 稚内総合文化センター

受講者 8名

(留萌会場)

と き 令和3年11月26日

ところ 留萌市 パワスポ留萌

受講者 5名

(滝川会場)

と き 令和3年11月27日

ところ 滝川市 たきかわ文化センター

受講者 40名

(オ) 北海道U・Iターンフェアでのブース出展【オンライン開催】 ※再掲

と き 令和3年11月12日

参加企業等 30社

相談者数 1名

④ その他関係団体との連携

(ア) 北海道移住交流フェア2021でのブース出展（(一社)北海道移住交流促進協議会)

と き 令和3年11月14日

ところ 東京都 東京交通会館

参加団体 71団体

参加者数 483名

相談者数 9名

(イ) 介護労働懇談会への参加（介護労働安定センター）

と き 令和4年3月3日

ところ 札幌市 かでる2.7

出席者 道社協福祉人材部長

(5) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

① ステップアップ講習会の開催

(第1回) 【オンライン開催】

と き 令和4年3月10日

参加者 9名

内 容 講義「福祉職場で働くということ～介護職の魅力とは～」

講師 酒井 賢一（一般社団法人北海道介護福祉士会副会長／株式会社そよかぜ専務取締役）

講義「就職に役立つ面接対策、提出書類の書き方」

講師 崎野希実子（オンライン個別就活塾Pentas 代表）

（第2回）【オンライン開催】

と き 令和4年3月11日

参加者 10名

内 容 講義「福祉職場で活用できるコミュニケーション術」

講師 崎野希実子（オンライン個別就活塾Pentas 代表）

② 求職者支援の実施

（ア） ハローワークへの出張相談及びセミナーの実施

・ハローワーク小樽

実施期間 令和3年4月16日～3月18日

個別相談 実施回数6回（7名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数6回（23名）

・ハローワーク岩見沢

実施期間 令和3年6月7日～8月30日

個別相談 実施回数1回（1名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数2回（2名）

・ハローワーク千歳

実施期間 令和3年5月10日～10月4日

個別相談 実施回数2回（3名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数5回（9名）

・ハローワーク札幌

実施期間 令和3年6月9日～1月12日

個別相談 実施回数6回（11名）

・ハローワークプラザ札幌

実施期間 令和3年4月20日～3月15日

福祉のお仕事セミナー 実施回数10回（78名）

福祉のお仕事セミナー【オンライン開催】 実施回数4回（40名）

・ハローワーク札幌東

実施期間 令和3年5月13日～3月10日

個別相談 実施回数5回（7名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数5回（8名）

・ハローワーク札幌北

実施期間 令和3年6月23日～3月23日

個別相談 実施回数6回（7名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数7回（13名）

・ハローワーク滝川

実施期間 令和3年7月30日～3月25日

個別相談 実施回数4回（9名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数4回（20名）

・ハローワーク稚内

実施期間 令和3年11月19日

個別相談 実施回数1回（2名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数1回（1名）

（イ） 求職者のためのパンフレットの作成

福祉の仕事ガイドブックの作成・配布 10,000部

送付先 福祉養成校、ハローワーク、福祉人材バンク他

（ウ） 入門的研修における福祉人材センター・バンクの説明

③ 求人施設・事業所への相談支援の実施

(ア) 施設・事業所への訪問活動（求人開拓）の実施

個々の求職者のニーズに合った施設・事業所を紹介できるよう、施設・事業所を訪問し、職場の開拓を実施した。（20法人33施設・事業所）

と き	市町村	法人名	訪問数
4月19日	札幌市	(N)アイの実	1施設・事業所
9月14日	札幌市	(株)セブンブレンチ	1施設・事業所
10月21日	岩内町	(社)あけぼの福祉会	4施設・事業所
11月18日	猿払村	(社)猿払福祉会	5施設・事業所
11月18日	浜頓別町	(社)浜頓別町社会福祉協議会	1施設・事業所
11月18日	浜頓別町	(社)浜頓別福祉会	2施設・事業所
11月19日	稚内市	(社)緑ヶ丘学園	6施設・事業所
11月24日	留寿都村	(社)留寿都村社会福祉協議会	1施設・事業所
11月24日	真狩村	(社)真狩村社会福祉協議会	1施設・事業所
11月24日	京極町	(社)京極町社会福祉協議会	1施設・事業所
11月25日	ニセコ町	ニセコ町教育委員会	1施設・事業所
11月25日	泊村	(社)泊村社会福祉協議会	1施設・事業所
11月25日	留萌市	(社)留萌市社会福祉協議会	1施設・事業所
11月26日	留萌市	(医)心優会	1施設・事業所
11月26日	泊村	泊村	1施設・事業所
11月26日	神恵内村	神恵内村	1施設・事業所
11月26日	古平町	(社)古平福祉会	1施設・事業所
12月13日	札幌市	キタノケア(株)	1施設・事業所
12月15日	札幌市	(株)土屋	1施設・事業所
1月20日	札幌市	(特非)札幌チャレンジド	1施設・事業所

※上記以外に電話による求人開拓を7月29日～2月25日に実施。実施件数107件。

(イ) 求人施設・事業所のためのパンフレットの作成

④ 福祉職場説明会の開催

(第1回)【オンライン開催】

と き 令和3年12月12日

施設・事業者数21ヵ所

参加申込者数 49名

視聴者数合計 145名

(第2回)【オンライン開催】

と き 令和3年12月19日

施設・事業者数17ヵ所

参加申込者数 60名

視聴者数合計 186名

(第3回)【オンライン開催】

と き 令和4年1月22日

施設・事業者数21ヵ所

参加申込者数 73名

視聴者数合計 184名

(第4回)

と き 令和4年3月6日

ところ 札幌市 札幌ビューホテル大通公園

施設・事業者数56ヵ所

参加者数 93名

⑤ 「職場体験事業」の実施

(ア) 事業の周知と実施

- ・ポスター及びパンフレットの印刷

ポスター 550枚、パンフレット 10,000部

送付先 大学、短大、高校、福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政（北海道・総合振興局・振興局・市町村・北海道教育委員会・教育局）、地区事務所

- ・受入申込みのあった施設・事業所1,234ヶ所

職場体験実施状況

施設種別	受入施設・事業所数(カ所)	参加実人数(人)	参加延日数(日)
生活保護施設	1	2	3
児童福祉施設	20	39	121
老人福祉施設	1	1	1
介護保険施設	23	27	62
障害者総合支援施設	8	9	13
その他	0	0	0
合計	53	78	200

(6) 学校就職支援(学校訪問活動)の実施

① 学校訪問活動の実施

道内の大学、専門学校、高校等を訪問し、福祉人材センター・バンクの事業周知を行った。(12カ所)

と き	市町村	学校名
10月21日	ニセコ町	ニセコ高校
10月21日	岩内町	岩内高校
10月22日	倶知安町	倶知安農業高校
10月22日	留寿都村	留寿都高校
11月25日	札幌市	天使大学
11月25日	留萌市	留萌高校
12月2日	札幌市	北星学園大学
12月2日	北広島市	星槎道都大学
12月14日	江別市	札幌学院大学
12月14日	江別市	北翔大学
12月15日	当別町	北海道医療大学
12月15日	札幌市	光塩学園女子短期大学

(7) 福祉人材バンク事業の推進

① 就労斡旋活動の実施

バンク来所、福祉人材情報システムにより福祉職場への就労斡旋を実施した。【別表Ⅲ-2-①】

② 啓発・広報事業の実施

③ 福祉マンパワー活用講習会の開催

人材バンク	とき、ところ	参加者数
函館市福祉人材バンク	12月13日 函館市 亀田交流プラザ	36名
旭川市福祉人材バンク	3月23日 旭川市 旭川市ときわ市民ホール、施設見学	
釧路市福祉人材バンク	(第1回) 7月10日 釧路市 釧路ロイヤルイン	

	(第2回) 2月19日 釧路市 釧路市総合福祉センター	25名
帯広市福祉人材バンク	11月7日 帯広市 とかちプラザ	30名
北見市福祉人材バンク	(第1回) 11月13日 北見市 北見市総合福祉会館	6名
	(第2回) 2月5日 オンライン、集合視聴会場(北見市 北見市民会館、北見市総合福祉会館)	102名
苫小牧市福祉人材バンク	3月23日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	4名

④ 福祉職場説明会の開催

人材バンク	とき、ところ	施設・事業者数	参加者数
函館市福祉人材バンク	(第1回) 9月25日 函館市 亀田交流プラザ	10ヵ所	12名
	(第2回) 10月31日 函館市 亀田交流プラザ	9ヵ所	15名
旭川市福祉人材バンク	(第1回) 11月21日 旭川市 旭川市ときわ市民ホール	3ヵ所	8名
	(第2回) 12月19日 旭川市 旭川市ときわ市民ホール	3ヵ所	5名
釧路市福祉人材バンク	10月16日 釧路市 釧路ロイヤルイン	15ヵ所	25名
帯広市福祉人材バンク	11月23日 帯広市 とかちプラザ	21ヵ所	27名
北見市福祉人材バンク	(第1回) 7月7日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	18ヵ所	52名
	(第2回) 7月8日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	13ヵ所	61名
苫小牧市福祉人材バンク	(第1回) 10月21日 室蘭市 ハローワーク室蘭	6ヵ所	25名
	(第2回) 12月22日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	15ヵ所	27名

⑤ 福祉人材バンク現地調査の実施

人材センター職員が各福祉人材バンクを訪問し、令和2年度事業の実施状況及び令和3年度事業の進捗状況についての現地調査を行った。

- ・ 8月4日 旭川市福祉人材バンク
- ・ 8月5日 苫小牧市福祉人材バンク
- ・ 8月5日、6日 函館市福祉人材バンク
- ・ 8月19日、20日 帯広市福祉人材バンク
- ・ 10月26日 帯広市福祉人材バンク

(8) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進

① 登録相談支援の実施

離職した介護福祉士等の登録及び復職に関する相談支援の実施

登録者数(3月末時点) 1,686名(うち令和3年度登録者実績402名)

② 再就業促進のための情報発信

- (ア) システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載
- (イ) 事業所で働く職員のインタビューや復職経験などをまとめたDVDを活用した普及啓発を行う。
- (ウ) 「ふくし・かいご通信」の発行：NO. 1（10月22日付）～NO. 6（3月16日付）
- (エ) 福祉・介護のおしごと再就職支援研修の開催（動画配信）

配信期間 令和4年2月14日～3月25日

参加者 53名

内容 講義「福祉・介護現場の現状」

講師 坪坂 晶悟（一般社団法人北海道介護福祉士会理事）

講義「福祉・介護における尊厳の保持・自立支援」

講師 岩村 学（一般社団法人北海道介護福祉士会理事）

講義「認知症の理解」

講師 酒井 賢一（一般社団法人北海道介護福祉士会副会長）

講義「介護における接遇マナー」

講師 織田なおみ（一般社団法人北海道介護福祉士会理事）

事業所紹介「福祉・介護の職場紹介」

- ・特別養護老人ホーム・デイサービスセンター

説明 羽山 政弘（一般社団法人北海道介護福祉士会事務局長）

- ・訪問介護・サービス付き高齢者向け住宅

説明 酒井 賢一（一般社団法人北海道介護福祉士会副会長）

- ・認知症対応型共同生活介護

説明 打田 仁美（一般社団法人北海道介護福祉士会副会長）

- ・介護老人保健施設

説明 山本 武文（一般社団法人北海道介護福祉士会理事）

- ・小規模多機能居宅介護

説明 打田 仁美（一般社団法人北海道介護福祉士会副会長）

- ・障害者支援施設・就労継続支援

説明 野口 恵子（一般社団法人北海道介護福祉士会会長）

飯塚 咲希（社会福祉法人わらしべ会浦河わらしべ園）

大石 英司（社会福祉法人平取福祉会就労継続支援事業所さるがわ）

③ 届出制度の周知・広報

- (ア) ポスター・リーフレットの関係機関への送付

- ・ポスター及びリーフレットの印刷

ポスター 400枚、リーフレット 8,000部

送付先 福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政（北海道・総合振興局、振興局・市町村・北海道教育委員会・教育局）、地区事務所

- (イ) 事業所への説明会の開催

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・潜在的保育士等の登録について説明した。（再掲）

- (ウ) ボールペンの作成

離職介護福祉士等届出制度の周知を目的にボールペンを作成し配布した。

作成数 250本 配布先 求人登録事業所他

④ 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の実施

- (ア) パンフレットの求職者及び関係機関への配布

- (イ) 離職した介護人材の再就職準備金に対しての相談、申し込みの受付を実施

(9) 保育士登録の推進

① 保育士登録業務の実施

保育士の登録の実施

登録者数（３月末時点）１６３名（うち令和３年度登録者実績３３名）

② 就職支援のための情報発信

システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

③ 登録の周知・広報

（ア）リーフレットの関係機関への送付

（イ）事業所への説明会の開催

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・潜在的保育士等の登録について説明した。（再掲）

（ウ）メモ帳の作成

潜在的保育士等の登録の周知を目的にメモ帳を作成し配布した。

作成数 ８００冊 配布先 求人登録事業所他

(10) 福祉人材確保・定着に向けた貸付事業の実施 ※再掲

① 介護福祉士等修学資金貸付事業の実施

（ア）償還・債権管理事務の実施

② 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成２７年度開始）の実施

（ア）介護福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数（新規）：１００件 貸付決定額：１６８，３２０，９２０円

<内訳>

生活費加算対象者／貸付件数：１件 貸付決定額：１，３９２，３６０円

一般対象者／貸付件数：９９件 貸付決定額：１６６，９２８，５６０円

（イ）介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数：６７件 貸付決定額：１２，４３７，８８０円

（ウ）離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数：３６件 貸付決定額：１４，０５０，０００円

（エ）社会福祉士修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数（新規）：３件 貸付決定額：３，７５０，０００円

<内訳>

生活費加算対象者／貸付実績なし

一般対象者／貸付件数：３件 貸付決定額：３，７５０，０００円

③ 介護分野、障害福祉分野就職支援金貸付事業の実施

（ア）ポスター・リーフレットの求職者及び関係機関への配布

・ポスター及びリーフレットの印刷

ポスター ５００枚、リーフレット ８，０００部

送付先 ハローワーク、福祉養成校、市区町村社協、福祉人材バンク

（イ）介護分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数：７件 貸付決定額：１，４００，０００円

（ウ）障害福祉分野就職支援金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数：１件 貸付決定額：２００，０００円

④ 福祉系高校修学資金貸付事業の貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数：１２件 貸付決定額：１，７６０，０００円

⑤ 保育士修学資金等貸付事業の実施

（ア）償還・債権管理事務の実施

⑥ 保育士修学資金貸付等事業（平成２８年度開始）の実施

（ア）貸付及び償還・債権管理事務の実施

a 保育士修学資金貸付

貸付実績 貸付件数（新規）：６６件 貸付決定額：４６，６７０，８００円

<内訳>

生活費加算対象者／貸付件数： 2件 貸付決定額： 996,240円
 一般対象者／貸付件数：64件 貸付決定額：45,674,560円

- b 保育補助者雇上費貸付
貸付実績 貸付件数：1件 貸付決定額：2,076,000円
- c 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付
貸付実績 貸付件数：13件 貸付決定額：2,455,975円
- d 就職準備金貸付
貸付実績 貸付件数：5件 貸付決定額：1,970,000円
- e 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
貸付実績なし

(イ) 貸付制度周知と活用の促進

- a 保育事業者への情報提供

【別表Ⅲ－２－①】福祉人材センター・バンク求人求職取扱状況

【令和３年４月～令和４年３月】

区 分	年度	求人	求職	紹介	紹介 就職	相 談	
						求人	求職
1. 函館市福祉人材バンク	令和２年度	757	156	32	35	895	587
	令和３年度	675	176	32	32	1,211	998
	前年度対比	0.89	1.13	1.00	0.91	1.35	1.70
2. 旭川市福祉人材バンク	令和２年度	944	130	36	31	393	467
	令和３年度	883	127	28	24	1,082	739
	前年度対比	0.94	0.98	0.78	0.77	2.75	1.58
3. 釧路市福祉人材バンク	令和２年度	583	207	26	26	3,886	675
	令和３年度	675	206	34	33	1,496	1,075
	前年度対比	1.16	1.00	1.31	1.27	0.38	1.59
4. 帯広市福祉人材バンク	令和２年度	577	129	14	14	56	65
	令和３年度	624	111	2	5	131	185
	前年度対比	1.08	0.86	0.14	0.36	2.34	2.85
5. 北見市福祉人材バンク	令和２年度	343	83	18	19	1,041	418
	令和３年度	542	67	15	26	751	360
	前年度対比	1.58	0.81	0.83	1.37	0.72	0.86
6. 苫小牧市福祉人材バンク	令和２年度	609	113	15	18	435	544
	令和３年度	674	161	19	17	513	626
	前年度対比	1.11	1.42	1.27	0.94	1.18	1.14
1～6 小 計	令和２年度	3,813	818	141	143	6,706	2,756
	令和３年度	4,073	848	130	137	5,184	3,978
	前年度対比	1.07	1.04	0.92	0.96	0.77	1.44
7. 北海道福祉人材センター	令和２年度	5,701	1,014	137	63	2,939	8,065
	令和３年度	5,664	862	143	81	3,224	4,890
	前年度対比	0.99	0.85	1.04	1.29	1.10	0.61
合 計	令和２年度	9,514	1,832	278	206	9,645	10,821
	令和３年度	9,737	1,710	273	218	8,408	8,868
	前年度対比	1.02	0.93	0.98	1.06	0.87	0.82

3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及

北海道介護実習・普及センターでは、高齢者や障がい児・者の家族、地域住民等を対象に、福祉サービスの活用方法や介護知識・技術の習得を図るため、「地域で支える安心在宅介護講座」を実施した。

また、介護の現場等において福祉用具の利用が促進されるよう、「福祉用具プランナー認定講習」の集合研修を実施し、福祉用具の取扱いや利用方法等の専門知識を有する人材の育成に資する取組を行った。

さらに、介護現場における介護ロボット・ICT機器の普及推進のため、北海道介護ロボット普及推進センターを設置し、道内4地区に介護ロボットを常設展示するほか、介護ロボット・ICT機器の活用による業務改善等に係る講習会等の開催、介護ロボットの無償貸与を行い、介護現場における介護ロボット等の普及・定着を推進した。

(1) 介護実習・普及センター事業の推進

① 介護実習・普及センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月25日発出 6月4日承認	8名	・令和2年度事業報告について ・令和3年度事業の実施について
2	【書面審議】 3月18日発出 3月29日承認	8名	・令和3年度事業実施状況について ・令和4年度事業計画（案）について

② 介護実習・普及センター事業の推進

(ア) 介護技術、介護基礎知識の普及啓発の推進

a 地域で支えるあんしん在宅介護講座の開催

圏域	とき、ところ	参加者	講 師
渡島	10月3日 福島町 福島町福祉センター	13名	岡田しげひこ（公益社団法人北海道理学療法士会監事） 三上 美穂（福島町保健福祉課保健師）
空知	11月12日 芦別市 芦別市総合福祉センター	27名	岡田しげひこ（公益社団法人北海道理学療法士会監事） 榎本 新（合同会社すまいる代表社員／みんなで介護を考える会代表）

b 福祉用具プランナー認定講習の開催

- ・eラーニング研修（パソコンでの自宅学習48時間）
10月1日～11月30日 受講者13名（再履修1名含む）
- ・集合研修（講義、実技、演習、53時間）

回数	とき、ところ	参加者	講 師
1	11月6日、7日 札幌市 かでる2. 7	12名	道社協事務局長 赤羽根誠（医療法人秀友会介護老人保健施設愛里苑リハビリテーション科科长） 岡田しげひこ（公益社団法人北海道理学療法士会監事） 田中 栄一（独立行政法人国立病院北海道医療センター作業療法士主任）
2	12月18日、19日 札幌市 かでる2. 7	12名	佐藤 満美（株式会社オールスリー代表取締役） 東 道尾（一級建築事務所自然主宰）
3	1月15日～17日 札幌市 かでる2. 7	10名	森泉 茂宏（森山メモリアル病院副院長） 市川 洌（福祉技術研究所株式会社代表取締役）

- ・修了試験
1月17日 合格者13名（再試験者含む）

(イ) 介護関連情報提供事業の推進

a 介護実習・普及センターホームページの運営、利用促進

(ウ) 関係機関との連携

a 北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会との連携

回数	とき、ところ	道社協 出席者	事業名
1	【書面審議】 8月12日	1名	令和3年北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会
2	【オンライン開催】 11月15日	1名	令和3年第2回北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会

b その他関係機関との連携

(2) 介護ロボット普及推進センター事業の推進

① 介護ロボット普及推進事業（北海道）の推進

(ア) 北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月29日	14名	・北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会委員長の選任について ・令和2年度北海道介護ロボット普及推進事業実施報告について ・令和3年度介護ロボット普及推進事業の概要について
2	【オンライン開催】 3月8日	14名	・令和3年度北海道介護ロボット普及推進事業実施報告について ・令和4年度北海道介護ロボット普及推進事業の概要について

(イ) 研修会及び個別支援の開催

地区	回数	とき、ところ	出席者	研修	個別支援
道央	1	9月9日 北広島市 北広島市ひがし高齢者支援センター	9名		○
	2	10月14、15日 札幌市 北海道庁	180名		○
	3	11月3日 新十津川町 新十津川町社協	50名		○
	4	11月8日 札幌市 北大医学研究院	7名		○
	5	11月18日 日高町 日高町地域包括支援センター	25名		○
	6	11月24日 厚真町 小規模多機能ホームほんごう	10名	○	○
	7	1月12日 江別市 介護老人保健施設日本介護江別	15名	○	○
	8	2月1日 月形町 月形藤の園特養部（月形町） ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	—		
道南	1	11月16日 函館市 居宅支援事業所出逢い	5名		○
	2	11月17日 函館市 小規模多機能ぱるむ	12名		○
	3	12月7日 函館市 特別養護老人ホームももハウス	20名	○	○

	4	12月8日 函館市 特別養護老人ホームももハウス	15名	○	○
	5	12月15日 八雲町 介護老人保健施設コミュニティホーム八雲	52名		○
	6	12月21日 函館市 陵北病院リハビリテーション	15名		○
	7	12月22日 函館市 陵北病院リハビリテーション	10名		○
道北	1	10月23日 旭川市 グループホームあさがお	20名	○	○
	2	1月19日 稚内市 特別養護老人ホーム富士見園 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	—		
	3	1月20日 稚内市 養護老人ホーム富士見園 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	—		
道東	1	10月19日 釧路市 養護老人ホーム長生園	14名	○	○
	2	11月3日 鶴居村 鶴居村社協	10名		○
	3	11月19日 本別町 本別町社協	51名	○	○
合計			520名	7回	18回

【内容】

- ・講義Ⅰ「介護ロボットについて」
説明者 道社協事務局長、法人支援部長、法人支援課専門員
- ・講義Ⅱ「介護ロボットとノーリフトケアの関連性について」
説明者 寺島 弘二（株式会社モリトー）
- ・介護ロボット説明
説明者 山上 勝宏（株式会社マルベリー取締役在宅事業部長）
- ・介護ロボット展示・体験

(ウ) 小中高生向け体験学習会の開催

地区	回数	とき、ところ	出席者	内 容
道央	1	10月12日 北広島市 北広島市立大曲小学校	36名	・介護ロボット説明 説明者 山上勝宏（株式会社マルベリー取締役在宅事業部長） ・介護ロボット展示・体験
	2	10月13日 北広島市 北広島市立大曲小学校	40名	
	3	12月14日 苫小牧市 苫小牧市立明野小学校	60名	
	4	3月23日 札幌市 札幌市あいの里高等支援学校	6名	
道南	1	9月24日 函館市 戸倉中学校	9名	
	2	10月21日 留寿都町 留寿都高等学校	81名	
道東	1	10月15日 幕別町 幕別清陵高等学校	21名	

	2	11月26日 音更町 音更町立鈴蘭小学校	81名	
	3	12月11日 音更町 音更こども体験隊（音更町教育委員会）	30名	
合計			364名	

(エ) 相談窓口の設置

北海道介護ロボット普及推進センター

NO	センター名	管轄エリア	所在地
1	道央地区センター	石狩・空知・胆振・日高	札幌市 パルス薬局桑園店内
2	道南地区センター	渡島・檜山・後志	函館市 さわやかセンター函館
3	道北地区センター	上川・留萌・宗谷	旭川市 さわやかセンター旭川
4	道東地区センター	網走・十勝・釧路・根室	帯広市 さわやかセンター帯広

(オ) 展示・視察・見学の受入れ（令和3年6月21日開始）

地区	道央	道北	道東	道南	計
来場者数	2,991名	1名	24名	9名	3,025名

(カ) 無償貸与の実施

分野	機種（各1台）	道央	道南	道北	道東	合計
移乗支援	リショーネplus	2施設	1施設	1施設	2施設	6施設
	Hu g T1-02	7施設	2施設	1施設	2施設	12施設
見守り支援	aams	1施設	1施設	—	4施設	6施設
	ANSIEL	2施設	1施設	—	2施設	5施設
排泄支援	家具調トイレセレクトR自動ラップ	3施設	2施設	2施設	4施設	11施設
合計		15施設	7施設	4施設	14施設	40施設

(キ) 介護ロボット普及・啓発ビデオの作成

・動画「介護ロボット活用シリーズ」の作成

NO	内容	再生時間
1	介護の見える化と業務負担軽減を目指して～見守り、カメラ、介護ソフト編	9分49秒
2	介護ロボット普及啓発_想いにこたえる移乗編	10分22秒
3	気兼ねをしないで歩きたい編	9分51秒
4	利用者さんの側に立った環境整備～非接触と聞こえの保証編	9分15秒

② 介護ロボット開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業（国）の推進

(ア) 研修会の開催

(イ) 介護現場・開発企業への相談対応

対象	件数
介護現場	34件
開発企業	4件
計	38件

(ウ) 体験展示

分野	機種	台数
移乗支援	リショーネplus	1台
	ロボヘルパーSASUKE	1台
	レイボエクソスケルトン	1台
移動支援	ロボットアシストウォーカーRT. 2	1台
排泄支援	iCarebot	1台
見守り支援	見守りケアシステムM-2+aams（連携）	1台
入浴支援	入浴支援装置バスアシスト	1台
コミュニケーション	LOVOT	1台
合計		8台

(エ) ラジオによる情報発信

・介護ロボット普及啓発番組「ケアが変わる介護ロボットA to Z」

NO	番組名	出演者
1	介護ロボットってどんなもの？	松岡 直記（北海道介護ロボット普及推進センター所長） 谷 勇司（株式会社マルベリー在宅支援部次長）
2	聞こえるね、介護ロボット！	滝川 将史（特別養護老人ホーム清明庵 副施設長）
3	利用者も介護者も笑顔になるケア	寺島 弘二（株式会社モリトー副統括部長）
4	特別企画 ケアってすごい！① 普及啓発動画制作を終えて	中村 将太（道社協法人支援部法人支援課専門員） 土谷美佐子（株式会社大蔵商事管理者）
5	特別企画 ケアってすごい！② 普及啓発動画制作を終えて	坂口 紅羽（俳優・介護職員役）

・放送局（コミュニティFM）

地区	放送局名	放送日（5回）	放送時間（15分間）
札幌市	三角山放送局	1月10日、17日、24日、 31日、2月7日	毎週月曜日 15:30～15:45
函館市	FMいるか	1月13日、20日、27日、 2月3日、10日	毎週木曜日 11:10～11:25
小樽市	FMおたる	1月11日、18日、25日、 2月1日、8日	毎週火曜日 10:15～10:30
旭川市	FMりべる	1月13日、20日、27日、 2月3日、10日	毎週木曜日 15:30～15:45
室蘭市	FMびゅー	1月11日、18日、25日、 2月1日、8日	毎週火曜日 13:30～13:45
釧路市	FMくしろ	1月14日、21日、28日、 2月4日、11日	毎週金曜日 9:15～9:30
帯広市	FMJAGA	1月10日、17日、24日、 31日、2月7日	毎週月曜日 14:30～14:45
稚内市	FMわっぴ〜	1月13日、20日、27日、 2月3日、10日	毎週木曜日 11:30～11:45

(オ) 相談窓口勉強会への出席

・第1回【オンライン開催】

と き 令和3年6月29日

出席者 道社協法人支援部法人支援課専門員

内 容 ・本年度事業と相談窓口勉強会の趣旨説明

・好事例フォーマットの説明

・昨年度の好事例を紹介

・第2回【オンライン開催】

と き 令和3年7月29日

出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長、専門員

内 容 ・導入につなげる伴走支援方法～9つのステップと具体的な支援について～

・先進施設から導入事例の紹介

・第3回【オンライン開催】

と き 令和3年8月27日

出席者 道社協法人支援部法人支援課長、専門員

内 容 ・厚生労働省「介護ロボット等の効果測定事業」について

・介護ロボット企業より機種概要説明

・第4回【オンライン開催】

と き 令和3年9月30日

出席者 道社協法人支援部長、法人支援課専門員

- 内 容 ・リビングラボWEB見学会
 ①東北大学青葉山リビングラボ
 ②ロボット活動支援機器実証センター
- ・第5回【オンライン開催】
 と き 令和3年10月27日
 出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長、専門員
 内 容 相談窓口事例紹介
- ・第6回【オンライン開催】
 と き 令和3年11月26日
 出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長
 内 容 ・フェイスシートについて
 ・ブレイクアウトルームディスカッション
 ・導入実績の共有について
- ・第7回【オンライン開催】
 と き 令和4年1月22日
 出席者 道社協法人支援部長
 内 容 介護ロボット開発における効果基準、安全基準、V字開発モデル
- ・第8回【オンライン開催】
 と き 令和4年2月8日
 出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長
 内 容 介護ロボット製品説明
 ①AlgoSleep [ツカモトコーポレーション株式会社] 見守り
 ②エンジェルアイ [株式会社コンフォート] 見守り
 ③バスアシスト [株式会社ハイレックスコーポレーション] 入浴介助
 ④フレアリー [株式会社豊通オールライフ及びジェイテクト] 移乗（装着）
 ⑤マキシムーブ [アルジョ・ジャパン株式会社] 移乗（非装着）
- ・第9回【オンライン開催】
 と き 令和4年2月24日
 出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長、法人支援課専門員
 内 容 来年度の事業内容について
 相談窓口事例紹介
- (カ) 相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議への出席
- ・第1回【オンライン開催】
 と き 令和3年6月18日
 出席者 道社協事務局長、副局長、法人支援部長、法人支援課長、専門員
 株式会社マルベリー在宅支援部次長（相談窓口）、
 株式会社マルベリー在宅支援部福祉用具専門員（業務アドバイザー）
 内 容 ・令和3年度プラットフォームにおける注力取組みについて
 ・リビングラボネットワークの取組紹介について
 ・各拠点の取組み紹介
- ・第2回【オンライン開催】
 と き 令和3年11月4日
 出席者 道社協法人支援部長、法人支援課長、専門員
 株式会社マルベリー在宅支援部次長（相談窓口）
 株式会社マルベリー在宅支援部福祉用具専門員（業務アドバイザー）
 内 容 ・相談窓口の紹介（新潟県福祉機器展示室）
 ・事業進捗（相談窓口・リビングラボ・広報・マッチング支援事業）について
 ・相談窓口・リビングラボの取組事例について

(3) 教員介護等体験事業の推進

① 介護等体験対象学校数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	9校	3校	12校
短 大	2校	0校	2校
大学（通信）	0校	1校	1校
短大（通信）	0校	0校	0校
その他（個人）	0校	0校	0校
合 計	11校	4校	15校

② 介護等体験対象学生数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	188人	5人	193人
短 大	69人	0人	69人
大学（通信）	0人	1人	1人
短大（通信）	0人	0人	0人
その他（個人）	0人	0人	0人
合 計	257人	6人	263人

③ 介護等体験対象

区 分	実施施設数（実績）	受入学生数（実績）
老 人	13施設	61人
児 童	10施設	67人
障 害	14施設	77人
その他	0施設	0人
合 計	37施設	205人

IV 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進

本会の調査研究・情報発信機能の強化に向け平成22年度に設置した北海道社会福祉調査研究・情報センターでは、今年度、社協版社会福祉士養成実習取組指針の構成に関する調査を実施し、調査結果と最新統計を盛り込んだ「2021 北海道の福祉」を発行し、北海道の抱える福祉課題の明確化と対応方策の検証に取り組んだ。

一般向けの道社協広報誌である「明るい社会」については、各種福祉制度の動向や新たな福祉課題をわかりやすく解説した特集記事を組むとともに、道内の社協・福祉施設、授産施設製品の紹介記事なども盛り込み、読者から多くの好評を得た。

(1) 北海道社会福祉調査研究・情報センターの運営

① 調査研究の実施

- (ア) 自主研究（外部の研究員及び本会調査員による調査研究の実施）
- (イ) 高齢者・障がい者支援にかかる公募調査研究（吉田・飯塚・長瀬基金）との連携

研究者	調査研究課題
札幌医学技術福祉歯科専門学校 越石 全	新型コロナ禍の社会福祉従事者の実態把握と対策提言～生活と偏見・差別の状況を手がかりとして～
北海道医療大学看護福祉学部 片山 寛信	地域における社会的療育が求める支援の解明：北海道のファミリーホームの療育者へのインタビューから

② 「北海道の福祉」の発行

③ 北海道社会福祉調査研究・情報センター調査・研究委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	11月22日 札幌市 かでる2・7	14名	・社協版 社会福祉士養成実習取組指針の構成について ・今後のスケジュールについて ・「2021 北海道の福祉」の内容について

(2) 社会福祉情報の提供

① 福祉情報誌・道社協広報誌「明るい社会」の発行

- ・第1号（10月発行）発行部数 7,100部
- ・第2号（3月発行）発行部数 7,100部

② メール配信「道社協プレス」の発行

本会会員である社会福祉協議会及び社会福祉関係者等に対し、本会が行う事業及び研修、最新の福祉関係の動向、助成金に関する情報を速やかに提供するため、メール配信を行った。

- ・第10号（6月）の発行
- ・第11号（8月）の発行
- ・第12号（9月）の発行
- ・第13号（10月）の発行
- ・第14号（12月）の発行
- ・第15号（1月）の発行
- ・第16号（3月）の発行

③ 道社協ホームページ、フェイスブックの管理・更新

ホームページ・フェイスブックを活用し、道社協の事業及び研修・助成情報等の情報をタイムリーに情報提供した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
フェイスブック投稿回数	3	3	3	5	5	4	1	2	2	5	10	2	45

④ 社会福祉図書資料室の運営並びに視聴覚資料貸出事業の実施

- (ア) 社会福祉関係図書・資料等の保管
- (イ) 視聴覚資料（DVD等）の貸出 2件（10月、3月）

V 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

北海道福祉サービス運営適正化委員会では、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の適正な運営確保のための「運営監視委員会活動」、また、各種福祉サービスに対する利用者等の苦情解決の支援を行う「苦情解決委員会活動」の取り組みを展開した。

運営監視事業においては、日常生活自立支援事業の実施主体からのヒアリングのほか札幌市1か所及び宗谷・根室管内の業務委託社協2か所に対する現地調査と合わせ、同管内の他の業務委託社協等13か所に書面調査を実施した。その中で事業課題の把握を通じ、事業の効果的な推進に向けて助言等を行った。

一方、苦情解決事業においては、一般相談・苦情相談合わせて228件と昨年度より件数が増加し、そのうち福祉サービスへの苦情相談件数も144件と昨年度より微増した。苦情内容としては、特に「職員の接遇」「サービスの質や量」に関する苦情が多く寄せられた。苦情相談に対しては委員会委員が中心となり助言・事情調査等により解決の支援にあたり、福祉サービス事業所における苦情解決システム整備の支援を図るため、苦情解決に向けた対応を内容とした苦情解決システム研修会をオンラインの形で開催し、30事業所の参加を得た。さらに、関係機関・団体との連絡会等における意見・情報交換を通じ、関係機関相互の連携強化を図った。

(1) 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

① 委員会活動の推進

(ア) 福祉サービス運営適正化委員会(全体会)の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 4月19日 札幌市 かでの2.7	11名	<ul style="list-style-type: none"> 北海道福祉サービス運営適正化委員会について 令和2年度の事業報告(案)について 令和3年度の事業計画及び事業実施予定(案)について

(イ) 運営監視委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月22日 札幌市 かでの2.7	5名	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の令和2年度事業実施状況、令和3年度事業計画及び進捗状況について 令和3年度調査方法について 令和3年度現地調査項目について 令和3年度現地調査先の選定について 令和3年度各現地調査別担当委員について
2	【オンライン開催】 11月2日 札幌市 かでの2.7	4名	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度現地調査実施報告について 宗谷地区(豊富町社協)、根室地区(中標津町社協)、札幌市(豊平区社協) 本部及び現地調査実施先へのフィードバックについて 書面調査のみ実施した市町村社協へのフィードバックについて 北海道保健福祉部との連絡会の議題について
3	【オンライン開催】 2月24日 札幌市 かでの2.7	5名	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の令和3年度事業実施状況及び令和4年度事業計画について 令和3年度運営監視事業調査結果報告書について 令和4年度現地調査先の選定について

(ウ) 苦情解決委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 5月26日 札幌市 かでの2.7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・ZOOMによるヒアリング等現地調査について ・平成2年度事業報告書について
2	【オンライン併用】 7月26日 札幌市 かでの2.7	4名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和3度苦情解決システム研修会について
3	【オンライン併用】 9月28日 札幌市 かでの2.7	5名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和3度苦情解決システム研修会について
4	【オンライン併用】 11月26日 札幌市 かでの2.7	7名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和3度苦情解決システム研修会について ・令和3年度道保健福祉部との連絡会について
5	【オンライン併用】 1月27日 札幌市 かでの2.7	5名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和3年度苦情解決システム研修会について ・令和3年度道保健福祉部との連絡会について ・令和3年度巡回訪問について
6	【オンライン併用】 3月28日 札幌市 かでの2.7	5名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和3度苦情解決システム研修会について ・令和3年度道保健福祉部との連絡会について ・令和3年度巡回訪問について（アンケート結果報告）

(エ) 委員選考委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 3月3日発出 3月22日承認	全委員の 同意によ り承認	・北海道福祉サービス運営適正化委員会の組織及び業務概要について ・北海道福祉サービス運営適正化委員会委員の選考について

② 苦情解決事業の実施

(ア) 福祉サービス利用者等の苦情解決のための相談、助言、調査、あっせんの実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情 件数	12	16	15	11	10	9	12	7	10	19	13	10	144
相談 件数	4	5	8	8	5	7	10	6	4	12	8	7	84
合計	16	21	23	19	15	16	22	13	14	31	21	17	228

・調査実施回数 10件

・あっせん実施回数 0件

(イ) 福祉サービス提供事業者における苦情解決システム整備の支援

a 巡回訪問事業の実施

巡回訪問に替えて、令和3年に新規開設した就労系事業所に対し、苦情解決体制の整備状況に関するアンケートを実施した。

b 苦情解決に係る職員を対象とした研修会への苦情解決委員、専門員派遣の実施

今年度は未実施

(ウ) 研修事業の実施

a 苦情解決システム研修会の開催【オンライン開催】

と き 令和4年2月4日

参加者 30事業所

内 容 ・講義1「苦情の理解と対応～未来志向の苦情解決を目指して～」

講師 片桐 由喜（北海道福祉サービス運営適正化委員会委員長）

・講義2「当委員会に寄せられた事例を通しての苦情対応の実際」

講師 中田 雅美（北海道福祉サービス運営適正化委員会委員）

③ 運営監視事業の実施

(ア) 日常生活自立支援事業の実施主体（道社協、札幌市社協）からの定期的な報告に基づく事業全般の監視

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月22日 札幌市 かでの2.7	5名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、道社協）の令和2年度事業実施状況、令和3年度事業計画及び進捗状況について
2	2月24日 札幌市 かでの2.7 【オンライン開催】	5名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、道社協）の令和3年度事業実施状況、令和4年度事業計画について ・令和3年度運営監視事業 調査結果報告書について ・令和4年度現地調査先の選定について

(イ) 日常生活自立支援事業の実施主体に対する現地調査及び書面調査の実施

a 現地調査の実施

	現地調査先	とき	ところ
1	札幌市豊平区社協	10月18日	札幌市 豊平区社協
2	豊富町社協	10月22日	豊富町 豊富町社協
3	中標津町社協	11月17日	中標津町 中標津町社協

b 書面調査の実施（送付日：令和3年9月10日）

書面調査先			
1	稚内市社協	2	猿払村社協
3	浜頓別町社協	4	中頓別町社協
5	枝幸町社協	6	礼文町社協
7	利尻町社協	8	利尻富士町社協
9	幌延町社協	10	根室市社協
11	別海町社協	12	標津町社協
13	羅臼町社協		

④ 広報・啓発活動の実施

(ア) 事業報告書の作成と公表

令和2年度事業報告書の作成・配布及びホームページで公表（令和3年6月）

(イ) 苦情解決事業の周知

配布：ポスター 7件（28枚）、パンフ 10件（25枚）

⑤ 関係機関・関係団体との連携

(ア) 運営適正化委員会事業に関する全国会議・研修会への参加

a 運営適正化委員会事業研究協議会 オンライン情報交換会への参加

と き 令和3年7月13日

(イ) 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議への参加【書面開催】

2月3日に書面会議に参加し、事前に集約した協議結果をもとに課題等を共有した。

- (ウ) 北海道保健福祉部・運営適正化委員会の連絡会の開催
日 時 令和4年3月24日
場 所 札幌市 かでる2. 7
出席者 委員5名、道保健福祉部3名、事務局3名
- (エ) 北海道国民健康保険団体連合会との意見交換会の開催
今年度は未実施

2 中国等帰国者支援事業の推進

北海道中国帰国者支援・交流センターでは、帰国者とその親族等の自立を支援するため、各種事業を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、日本語学習支援事業・交流事業では中止せざるを得ない事業もあったが、参加定員や内容を変更する等工夫し、感染防止対策を十分に行った上で、可能な限り事業を実施するとともに、オンライン授業の導入や、自宅においても、日本語学習を止めることなく進めるため、家庭学習用教材を送付し、進捗状況などを講師と共に確認したほか、交流事業の一部については、感染防止の観点から内容を変更して実施するなど、概ね計画どおり実施した。

生活相談事業では、札幌圏外に定住する帰国者に対する家庭訪問は中止を余儀なくされたが、電話による相談の受け付けを行い、また、札幌市及び近郊については病院等への同行支援も行った。

介護支援事業「語りかけボランティア訪問支援」は、道内全域を対象としているが、今年度も札幌以外の申し込みがなく、札幌市及びその近郊市町村を中心として活動するボランティアを募集し、研修を行った。

また、語りかけボランティアの訪問については、デイサービスセンター等、多くの事業所が外部者の訪問を受け入れておらず、訪問件数は著しく減少したが、訪問が可能な帰国者については引き続きボランティアが訪問し、語りかけ等の支援を行った。

就職援助事業は、職業訓練校や事業所の見学会を実施したほか、就労相談においては、就職情報の収集、提供など、就職に向けた助言・指導を行った。

(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営

① 日本語学習支援事業の実施

(ア) 通学課程

a 日本語、高齢者向け日本語サロン、パソコン習得コースの開設

前期参加者数

(単位：名／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	前期計
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	6	0	0	5	0	0	11
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	20	0	0	5	0	0	25
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	6	0	0	3	0	0	9
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	8	0	0	3	0	0	11
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	34	0	0	30	0	0	64
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	37	0	0	19	0	0	56
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	29	0	0	21	0	0	50
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	34	0	0	19	0	0	53
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	49	0	0	35	0	0	84
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	20	0	0	9	0	0	29
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	28	0	0	5	0	0	33
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	17	0	0	10	0	0	27
就労のための特別日本語1	随時	中・ロ	1	0	0	0	0	0	1
(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	23	0	0	10	0	0	33
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	22	0	0	14	0	0	36
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	19	0	0	6	0	0	25
オンライン日本語講座	週2回	中・ロ	-	-	19	0	0	0	19
オンライン日本語講座1	週2回	中・ロ	-	-	-	-	5	5	10
オンライン日本語講座2	週2回	中・ロ	-	-	-	-	31	27	58
合 計			353	0	19	194	36	32	634

※5月、6月、8月、9月は新型コロナウイルス感染症の影響により全コース休講としたが、全受講生への調査によりオンラインでの日本語受講希望者がいたため、休講期間中「オンライン日本語講座」を開講した。

後期参加者数

(単位：名／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	10月	11月	12月	1月	2月	3月	後期計
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	19	17	13	6	0	1	56
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	23	17	21	12	0	6	79
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	25	17	18	18	0	2	80
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	16	14	9	8	0	0	47
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	49	50	35	16	0	7	157
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	68	54	50	13	0	1	186
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	43	35	40	24	0	0	142
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	42	40	37	14	0	0	133
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	74	97	49	23	0	0	243
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	27	18	20	15	0	5	85
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	26	28	26	10	0	0	90
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	39	34	23	7	0	0	103
就労のための特別日本語1	随時	中・ロ	0	0	1	1	0	0	2
(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	31	28	26	4	0	0	89
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	44	40	19	8	0	0	111
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	30	30	21	13	0	0	94
オンライン日本語講座	週2回	中・ロ	-	-	-	-	5	6	11
オンライン日本語講座1	週2回	中・ロ	-	-	-	-	32	28	60
オンライン日本語講座2	週2回	中・ロ	-	-	-	-	18	25	43
合 計			556	519	408	192	55	81	1811

② 遠隔学習課程（スクーリングの実施）

実施日	実施場所	受講者数	内 容
4月27日	センター教室	1	続入門日本語文法文型A（露） 漢字学習（露）2
6月4日	自宅	1	読解基礎
7月2日	自宅	1	読解基礎
7月27日	センター教室	1	入門日本語文法文型
8月4日	自宅	1	読解基礎
8月30	自宅	1	読解基礎
9月10日	自宅	1	読解基礎
9月16日	自宅	1	続入門日本語文法文型A（露）
9月24日	自宅	1	読解基礎
9月28日	自宅	1	続入門日本語文法文型A（露）
11月25	センター教室	1	読解基礎
12月9日	センター教室	1	入門日本語文法文型A（露）
12月23	センター教室	1	読解基礎
1月25日	センター教室	1	続入門日本語文法文型A（露）
1月13日	センター教室	1	入門日本語文法文型
1月18日	センター教室	1	読解基礎
2月15日	自宅	1	基礎読解
2月22日	自宅	1	続入門日本語文法文型A（露）
2月24日	自宅	1	基礎読解
3月17日	自宅	1	基礎読解

※新型コロナウイルス感染症の影響による休講期間中はオンラインで実施した。

③ 生活相談事業の実施

(ア) 相談窓口の開設（来所、電話、文書等による相談受付）

・相談件数

(単位：名／延べ)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
仕 事	17	5	16	2	6	4	1	3	1	3	2	6	66
日本語	0	1	3	4	0	0	1	0	0	2	1	6	18
住 宅	6	5	3	3	5	3	6	6	2	4	0	7	50
生活保護	1	3	8	1	3	6	4	5	4	1	3	2	41
学 校	10	8	0	1	6	0	2	0	4	5	2	8	46
戸 籍	4	3	1	1	3	2	0	3	4	3	1	0	25
医 療	45	57	41	30	42	33	18	36	42	35	32	39	450
年 金	2	7	9	1	2	1	2	1	2	0	3	0	30
呼び寄せ	1	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	7
支援給付	0	8	6	0	0	0	1	1	0	0	7	0	23
介 護	1	2	1	0	10	18	10	18	2	10	1	6	79
生活相談	16	18	27	25	25	12	37	29	17	20	19	34	279
その他	2	1	0	1	3	1	3	4	8	15	6	7	51
計	105	118	115	69	107	80	87	108	86	98	77	115	1165

(イ) 相談員による家庭訪問、相談・支援の実施

・家庭訪問の実施

新型コロナウイルス感染症の影響により実施せず、電話で帰国者の感染状況、健康状態の確認及び生活相談などを行った。

(ウ) 通訳援助の実施

公的機関等の手続き、医療機関受診、求職活動等要請に応じ通訳援助を行った。

・同行通訳件数

(単位：件／延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
24	26	24	24	19	13	13	16	22	16	25	18	240

③ 地域支援事業の実施

と き 11月11日

と ころ 札幌市 かでる2・7

内 容 中国残留邦人等への支援の概要（厚生労働省中国残留邦人等支援室 星野室長補佐）

北海道中国帰国者支援・交流センターの活動状況

支援給付の現状および道の中国残留邦人等地域支援事業に係る取り組み状況

戦後世代の語り部による講話「中国残留孤児 高田俐(さとし)の人生」

参加者 19名

④ 交流事業の実施

(ア) 日本語交流会の実施

a 文化活動教室の開設

・絵手紙・太極拳・歌唱教室

(単位：名／延べ)

活動名	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
みんなで歌おう	月2回	20	0	0	5	0	0	20	20	15	7	0	0	87
絵手紙	月2回	14	0	0	2	0	0	10	10	8	1	0	0	45
太極拳	週1回	51	0	0	29	0	0	56	65	26	15	0	0	242
合計		85	0	0	36	0	0	121	95	49	23	0	0	374

※5月、6月、7月、8月、9月、2月、3月は新型コロナウイルス感染症の影響により文化活動教室は中止した

b 帰国者の引きこもり防止、地域住民との交流を目的とした各種交流会の実施

・研修旅行

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研修旅行に代え文化体験を実施した。

と き 12月4日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 音楽はともに分かち合う文化「ジャンベ・縄文太鼓体験」

参加者 帰国者9名

一般 3名

・DVD鑑賞会

4月5日 札幌市 かでる2・7	参加者 11名	中国帰国者向け動画の鑑賞
4月30日 札幌市 かでる2・7	参加者 13名	中国帰国者向け動画の鑑賞
5月7日 札幌市 かでる2・7	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
7月19日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	中国帰国者向け動画の鑑賞
10月30日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	中国帰国者向け動画の鑑賞
12月18日 札幌市 かでる2・7	参加者 3名	中国帰国者向け動画の鑑賞

・帰国者交流・文芸発表会（文化祭）

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一同に会しての交流・文芸発表に代え、中国帰国者支援・交流センターホームページで帰国者の文化活動作品（絵画、手芸作品等）を公開配信した。

・文化交流会（料理交流等）

グラスアート体験

とき、ところ	参加者	内 容
1月24日 札幌市 かでる2・7	4名	グラスアート作品制作
1月31日 札幌市 かでる2・7	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

ひな飾りづくり（キットパス）

とき、ところ	参加者	内 容
1月28日 札幌市 かでる2・7	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

・健康運動教室

8月2日 札幌市 かでる2・7	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
9月28日 札幌市 かでる2・7	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
10月18日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	ボッチャ体験
11月22日 札幌市 かでる2・7	参加者 6名 一般 2名	ボッチャ体験
12月13日 札幌市 かでる2・7	参加者 6名	ボッチャ体験

- (イ) 中国残留邦人等を対象とした常設サロンの設置
 利用時間：８時４５分～１７時（日曜日を除く）
 設置物品：新聞３紙（日本語、中国語、ロシア語）、中国将棋、テレビ、お茶用具等
 情報提供：関係団体等から提供される情報等の掲示板への掲載

⑤ 普及啓発事業の実施

- (ア) 中国残留邦人等への理解を深める普及啓発事業の実施

- ・中国・樺太帰国者を知る集い

3月5日 札幌市 かでる２・７	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
--------------------	---	----------------------

- (イ) パネル等の貸出など、地方自治体に対する支援（要請に基づき貸出）

⑥ 地域生活支援推進事業の実施

- (ア) NPO等との連携による孤立しないための拠点づくりの実施（稚内市、旭川市、札幌市）

- ・稚内市—民間団体への委託により実施（稚内日ロ経済交流協会）

10月7日 稚内市 赤レンガ通信所 稚内市 北辰ダム 豊富町 サロベツ湿原センター	帰国者 11名 支援者等 2名	郷土を知る学習会
11月18日 稚内市 総合勤労者会館	帰国者 4名 一般 8名 支援者等 7名	ロシア料理教室
1月7日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 10名 一般 15名	新年交流会
3月10日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 5名 一般 1名	健康づくりの運動と食事講座

- ・旭川市—ボランティアとの協働による実施

8月11日 旭川市 フィール旭川	帰国者 5名 支援者等 10名	「おしゃべり交流会」 ～早坂さんを送る会～
---------------------	--------------------	--------------------------

※新型コロナウイルス感染症の影響により４月～７月、９月の「おしゃべり交流会」を開催見送りとした。なお、８月は旭川開催会場とセンターとオンラインで繋いでの開催とした。

- ・札幌市—NPO法人への委託により実施（シーズネット）

4月14日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 2名 支援者等 0名	介護予防運動
4月25日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 8名 支援者等 0名	介護予防運動
10月10日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 10人 支援者等 0人	介護予防運動 シネマサロン (5月分の振替として)
10月20日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 3人 支援者等 0人	介護予防運動 脳活サロン (5月分の振替として)
11月14日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 5人 支援者等 1人	介護予防運動 脳活サロン (6月分の振替として)
11月17日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 4人 支援者等 0人	介護予防運動 脳活サロン (6月分の振替として)
12月15日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 4人 支援者等 0人	介護予防運動 シネマサロン (7月分の振替として)

12月19日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 12人 支援者等 1人	介護予防運動 脳活サロン (7月分の振替として)
1月19日 札幌市 手稲前田集会所	帰国者 4人 支援者等 0人	介護予防運動 脳活サロン (8月分の振替として)
1月23日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 7人 支援者等 1人	介護予防運動 シネマサロン (8月分の振替として)
2月16日 札幌市 手稲前田集会所	帰国者 2人 支援者等 0人	介護予防運動 脳活サロン (9月分の振替として)
2月20日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 7人 支援者等 2人	介護予防運動 脳活サロン (9月分の振替として)
3月15日 札幌市 手稲前田集会所	帰国者 3人 支援者等 0人	介護予防運動 脳活サロン
3月20日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 9人 支援者等 2人	介護予防運動 脳活サロン

※5月、6月、7月、8月、9月は新型コロナウイルス感染症の影響により開催無し

⑦ 情報提供事業の実施

(ア) ホームページの運営

適宜更新を行った。

(イ) 情報誌の発行

季刊誌「しらかば」春号を発行した。(4月、7月、10月、1月)

⑧ 介護支援事業の実施

(ア) 「語りかけボランティア」の募集・研修の実施

・センターホームページに募集内容を掲載した。

・研修の実施

と き 1月13日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 説明事項 中国残留邦人の発生と現状

介護支援事業の概要及び事務手続きに関する説明

介護保険制度の概要

講義 傾聴ボランティア研修＜基礎編＞

事例発表

参加者 14名

(イ) 介護事業所等への訪問等の実施

月	事業所数	帰国者数	ボランティア数	訪問回数(延べ)
4月	3	2	3	4
5月	1	1	1	1
6月	—	—	—	—
7月	1	1	1	1
8月	1	1	1	1
9月	—	—	—	—
10月	3	3	3	3
11月	3	3	5	5

1 2月	2	2	4	5
1月	2	2	2	2
2月	—	—	—	—
3月	2	2	3	3
訪問回数年計（延べ）				25

※新型コロナウイルス感染症の影響により6月、9月、2月は実施無し

(ウ) 支援・相談員への情報提供・助言の実施

(2) 就職援助事業の推進

① 就職の助言及び指導の実施

・職業相談（単位：名／延べ）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
17	5	16	2	6	4	1	3	1	3	2	6	66

② 就職に対する意向調査の実施

・職業相談を受ける際、希望職種、職業訓練、資格取得に関する意向確認を行った。

③ 雇用情報収集の実施

・求職相談の際、インターネットによる民間求人誌を含めた求人の提供を行った。

・企業からの「求人募集情報」を提供し、相談者の要望に応じ企業への問い合わせを行った。

④ 求職情報の作成

・札幌公共職業安定所からのメール求人票のファイリング等閲覧資料の作成を行った。

⑤ 公共職業安定所の利用に関する助言の実施

・求職相談の際、求人票情報を基に札幌公共職業安定所等の機能及び相談に係る助言を行った。

⑥ 公共職業安定所との連絡

・求人に係る詳細や応募状況等を確認するなどの連携を図った。

⑦ 公共職業安定所の紹介により常用労働者として就職する者についての身元保証の実施

・対象者無し

⑧ 公共職業安定所・公共職業能力開発施設・事業所の見学の実施

(ア) 公共職業安定所の見学

とき、ところ	参加者
8月30日 札幌公共職業安定所	1名

(イ) 職場見学

新型コロナウイルスの影響により実施を見送った。

(ウ) 公共職業能力開発施設の見学

新型コロナウイルスの影響により実施を見送った。

VI 法人経営の強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化

理事会、評議員会等の開催を通して、法人運営、事業推進の方向性を決定するとともに、監査の実施により財務規律の強化に努めた。

また、寄付事業については、各企業に働きかけた結果、新たに19社の賛助会員への加入をはじめ、シーバイエス株式会社など2社との連携により、2つの寄付付き商品の新規開発を行うとともに、11の企業・団体と連携し、物品斡旋販売事業を実施するなど、自主財源の確保に向けた提携企業の拡大を図ることが出来た。

福祉関係予算の確保に向けては、例年実施の自由民主党団体政策懇談会において、生活福祉資金特例貸付に係る債権管理等のための体制整備や市町村災害ボランティアセンターの体制整備の促進及び福祉人材の確保等について要望活動を行った。

(1) 評議員会、理事会、監事監査等の実施

① 理事会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月3日 札幌市 かでの2. 7	理事 9名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和2年度事業報告（案）について ・令和2年度決算報告（案）について ・令和3年度第一次会計収支補正予算（案）について ・諸規程の改正について ・理事・監事候補者の選出について ・評議員候補者の選出について ・評議員選任・解任委員会委員の選任について ・定時評議員会の招集について
2	【オンライン併用】 6月23日 札幌市 第2水産ビル	理事 11名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長、常務理事の選任について
3	【オンライン併用】 9月17日 札幌市 かでの2. 7	理事 10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和3年度第1四半期（4～6月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・評議員候補者の選出について
4	12月10日 札幌市 札幌ガーデンパレス	理事 11名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和3年度第2四半期（7～9月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・評議員候補者の選出について
5	【オンライン併用】 3月1日 札幌市 かでの2. 7	理事 11名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和3年度第3四半期（10～12月）事業実施状況並びに収支状況について ・定款、諸規程の改正について ・令和3年度第2次補正予算（案）について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度収支予算（案）について

			<ul style="list-style-type: none"> ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業実施に係る札幌市からの原資借入について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・臨時評議員会の招集について
--	--	--	--

② 評議員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン併用】 6月23日 札幌市 第2水産ビル	評議員 21名 理事 3名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告（案）について ・令和2年度決算報告（案）について ・令和3年度第一次会計収支補正予算（案）について ・理事・監事の選任について
2	【オンライン併用】 3月9日 札幌市 かでる2. 7	評議員 25名 理事 4名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・定款、諸規程の改正について ・令和3年度第2次補正予算（案）について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度収支予算（案）について

③ 監事監査

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月27日 札幌市他	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告（第4四半期（1～3月期））の事業実施状況 ・令和2年度会計決算報告（第4四半期（1～3月期））の会計状況
2	9月10日 札幌市他	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告（第1四半期（4～6月期））の事業実施状況 ・令和3年度会計決算報告（第1四半期（4～6月期））の会計状況
3	12月2日 札幌市 かでる2. 7	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告（第2四半期（7～9月期））の事業実施状況 ・令和3年度会計決算報告（第2四半期（7～9月期））の会計状況
4	2月18日 札幌市他	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告（第3四半期（10～12月期））の事業実施状況 ・令和3年度決算報告（第3四半期（10～12月期））の会計状況

④ 評議員選任・解任委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 6月15日	3名	・評議員の選任について
2	【オンライン開催】 11月11日	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長の選任について ・評議員の選任について
3	【オンライン開催】 2月2日	3名	・評議員の選任について

⑤ 札幌市による社会福祉法人指導監査

- ・今年度は未実施

(2) 事務局の運営

① 本部の運営

- (ア) 法人本部の運営管理（人事、給与、労務等）
- (イ) 経営会議、課長会議、職員研修の実施
 - a 経営会議（毎月実施）

- b 課長会議（毎月実施）
- c 全道新任社協職員研修会（令和3年6月29日、30日）
- d 全道社協職員研究協議会（令和3年11月2日【オンライン開催】）
- e プレゼンテーション技術向上研修（令和4年3月【オンデマンド配信】）
- (ウ) 道社協財政安定化対策の計画的実施
- (エ) 中期経営方針実施計画の推進
- (オ) 顧問弁護士の配置
- (カ) 衛生委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月30日 札幌市 かでる2.7	6名	・新型コロナウイルス感染症の再拡大防止に向けて
2	5月21日 札幌市 かでる2.7	6名	・国における緊急事態宣言を踏まえた緊急事態措置について
3	6月24日 札幌市 かでる2.7	6名	・新型コロナウイルス感染症対策に係る北海道におけるまん延防止等重点措置について
4	7月28日 札幌市 かでる2.7	6名	・新型コロナウイルス感染症対策に係る夏の再拡大防止特別対策について
5	8月27日 札幌市 かでる2.7	6名	・新型コロナウイルス感染症対策に係る北海道における緊急事態措置について
6	9月13日 札幌市 かでる2.7	6名	・令和3年度ストレスチェックの実施について
7	10月29日 札幌市 かでる2.7	6名	・新型コロナウイルス感染症について～普及啓発用～
8	11月26日 札幌市 かでる2.7	6名	・令和2年度職員健康診断結果について
9	12月23日 札幌市 かでる2.7	6名	・新型コロナウイルス感染症に係る北海道におけるレベル分類について
10	1月28日 札幌市 かでる2.7	6名	・令和3年度ストレスチェックの結果について
11	2月25日 札幌市 かでる2.7	6名	・メンタルヘルスの無料メール相談について
12	3月25日 札幌市 かでる2.7	6名	・新型コロナウイルス感染症に係る年度末、年度始めにおける『再拡大防止特別対策』について

② 地区事務所の運営

- (ア) 地区事務所長会議の開催（毎月オンラインまたは集合形式（札幌市）により開催）
- (イ) 地区事務所推進員研修（2月15日、オンラインにより開催）
- (ウ) 地区事務所関係団体の運営

③ 全社協・北海道・東北ブロック道県・指定都市社協との連携

- (ア) 会議、研修会への参加
 - a 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議」
 - [第1回]【オンライン開催】
 - と き 令和3年7月13日
 - 参加者 道社協常務理事、副局長
 - [第2回]【オンライン開催】
 - と き 令和4年1月28日
 - 参加者 道社協常務理事、事務局長
 - b 北海道・東北ブロック社協・共募連絡協議会事務局長合同会議【書面開催】
 - と き 令和3年8月19日書面発出

- c 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協総務部課長等会議【書面開催】
と き 令和3年10月7日書面発出
- d 北海道・東北ブロック社協事務局長会議【オンライン開催】
と き 令和4年2月10日
参加者 道社協事務局長、事務局次長

(3) 会員の拡大

- ① ホームページによる会員募集
- ② 準会員、賛助会員の加入促進
会員加入状況（令和4年3月末現在）
・準会員 90団体
・賛助会員 72団体

(4) 寄付事業の推進

- ① 寄付についての啓発促進
- (ア) 寄付募集、基金事業等のパンフレットの配布
・パンフレットを随時活用し、寄付募集を進めた。
- (イ) 寄付受入に向けた専用ホームページの運営
・寄付受入や活用事業を紹介するツールとして活用した。
- ② 各種取組による寄付の推進
- (ア) 個人、企業、団体等からの寄付

月／日	寄付者	寄付金額
4月 1日	ブックオフコーポレーション株式会社	1,659円
4月27日	一般社団法人いいことファーム	72,500円
5月25日	一般社団法人いいことファーム	64,700円
6月 1日	ブックオフコーポレーション株式会社	7,213円
6月29日	一般社団法人いいことファーム	86,200円
7月 6日	Dream 財団	非公表
7月 7日	匿名	50,000円
7月28日	一般社団法人いいことファーム	96,300円
8月24日	一般社団法人いいことファーム	59,100円
9月29日	一般社団法人いいことファーム	53,300円
10月28日	一般社団法人いいことファーム	61,700円
11月24日	一般社団法人いいことファーム	69,700円
12月 1日	ブックオフコーポレーション株式会社	1,419円
12月29日	一般社団法人いいことファーム	78,300円
1月～2月	鳳凰 敦	非公表
1月31日	一般社団法人いいことファーム	74,800円
2月16日	東洋羽毛北部販売株式会社株式会社	3,994円
2月28日	日本ハムマーケティング株式会社	12,248円
2月28日	一般社団法人いいことファーム	77,700円
3月22日	日本ハムマーケティング株式会社	1,685円
3月22日	一般社団法人いいことファーム	57,600円
合 計		930,118円

- (イ) 寄付付き商品の売上による寄付

(ウ) 新たな寄付メニューの開発、提案

月／日	連携企業	商品名
9月16日	シーバイエス株式会社	衛生用品（マスク、グローブ等）
10月6日	東洋羽毛北部販売株式会社	枕、羽毛足首ウォーマー、羽毛レッグウォーマー

(5) 道内福祉系大学との協定の締結

・北星学園大学・北星学園大学短期大学部と打合せを重ね、令和4年4月に協定を締結することとなった。

(6) 制度・予算対策活動の推進

① 国・道への福祉制度等の充実にに向けた要望活動の実施

(ア) 自由民主党北海道政経セミナー「政策懇談会」

と き 令和3年12月11日

ところ 札幌市 札幌パークホテル

内 容 ・生活福祉資金特例貸付に係る償還管理等のための体制整備について
・福祉人材の確保等について
・介護現場における介護ロボット・ICT等導入の普及啓発及び整備促進について

(イ) 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」 ※再掲

と き 令和3年10月14日

ところ 札幌市 北海道議会

内 容 ・生活福祉資金特例貸付に係る債権管理等のための体制整備について
・市町村災害ボランティアセンターの体制整備の促進について
・福祉人材の確保等について
・成年後見制度推進バックアップセンターの安定的な運営に向けた支援について
・介護現場における介護ロボット・ICT等導入の普及啓発及び整備促進について
・令和4年度北海道社会福祉協議会補助金について

2 社会福祉の普及啓発及び社会福祉総合基金の運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、第70回北海道社会福祉大会を中止せざるを得なかったため、道社協会会長表彰のみ実施し、社会福祉の推進に貢献された方々へ表彰状、感謝状の贈呈を行った。

社会福祉総合基金については国債や道債による原資の適正な運用を図っており、その運用果実により、道内社会福祉団体等の福祉活動に対し活動費の助成を行った。

(1) 社会福祉の普及啓発

① 顕彰の実施

(ア) 北海道社会福祉協議会会長表彰の実施

a 会長表彰の実施

令和3年度北海道社会福祉協議会会長表彰として、次の区分により表彰状、感謝状を授与した。

・優良社会福祉協議会	1 社協（上士幌町社協）		
・社会福祉協議会役員	5 2 名	・社会福祉施設役員	3 9 名
・民生委員・児童委員	2 0 2 名	・社会福祉協議会活動推進者	1 2 名
・社会福祉協議会職員	9 0 名	・社会福祉施設職員	1 6 9 名
・社会福祉事業協力者（経済的）	3 名 1 団体		
・社会福祉事業協力者（労力的援助）	6 名 3 団体		

b 第70回北海道社会福祉大会の開催（表彰式典のみ実施）

【8月31日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(イ) 全国社会福祉協議会会長表彰候補者の推薦

全国社会福祉協議会表彰規程に基づき推薦した。

(2) 北海道社会福祉総合基金の運営

① 北海道社会福祉総合基金の資産運用

北海道社会福祉総合基金積立金総額	5 6 5, 3 3 8, 7 5 9 円
(内訳) 北海道社会福祉基金基本金積立額	3 0 7, 6 9 1, 4 9 8 円
前田社会福祉基金基本金積立額	2 0, 3 2 9, 6 7 7 円
丸井今井福祉基金基本金積立額	5, 0 0 0, 0 0 0 円
土屋生涯福祉基金基本金積立額	2 0, 0 0 0, 0 0 0 円
吉田・飯塚・長瀬基金基本金積立額	1 0 4, 5 6 7, 5 8 4 円
HBC社会福祉基金基本金積立額	1 0 7, 7 5 0, 0 0 0 円

② 北海道社会福祉総合基金運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月20日発出 5月26日承認	—	・令和2年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の報告について ・令和2年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の報告について ・令和3年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の審査について ・令和3年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の審査について

③ 助成事業の実施

(ア) 北海道社会福祉基金、前田社会福祉基金、丸井今井福祉基金、HBC 社会福祉基金、土屋生涯福祉基金

a 社会福祉総合基金一般公募活動助成

《児童福祉推進活動助成》

児童・青少年の健全育成や子育てに関する支援活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2 か年 助成 (1 年目)	2 か年 助成 (2 年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1			○	PROJECTA	シンクスクールジュニア	300,000 円
2			○	Mama concierge Wednesday	旭川市おもちゃ図書館 Mama concierge Wednesday 運営事業	300,000 円

3	○			ときの森かなでる	子どもを中心とした地域の家族サポート事業	300,000 円
合 計						900,000 円

《高齢者福祉推進活動助成》

在宅の高齢者及びその家族の福祉増進を図るための活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年目)	2か年 助成 (2年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1			○	えべつケアラーズ	ケアラー支援フォーラムえべつ 2020・ケアラーサミット北海道 2021	250,000 円
2	○			平岸季風倶楽部	花を育ててつながりづくり—新 型コロナウイルス感染症下にお ける見守り事業—	300,000 円
合 計						550,000 円

《障がい児者福祉推進活動助成》

障がい児者の自立や社会参加の促進を図るための活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年目)	2か年 助成 (2年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1			○	北海道車いすソフト ボールクラブ	車いすソフトボール体験会およ び模擬試合の実施	300,000 円
2			○	テレサの丘	重症心身障がい児サポートはう すヒーロー	300,000 円
3			○	はぐママ	体験型ワークショップと発達障 がいへの理解と支援を進めるイ ベント企画	300,000 円
合 計						900,000 円

《地域福祉推進活動助成》

地域において社会的課題に先駆的・横断的な視点で対応する活動・研究等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年目)	2か年 助成 (2年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1			○	北海道クロスサポー ターズミーティング 企画委員会	第2回北海道クロスサポーター ズミーティング「いま、社会的 孤立にヨコグシを part 2」	200,000 円
2			○	釧路鳥取てらこや	学校を核とした地育活動	500,000 円
3		○		日本介護事業団	ココルクえべつ重度肢体不自由 児者・医療的ケア児交流サロン	400,000 円
4		○		西興部村社協 村民サポート隊	西興部村社会福祉協議会 村民 サポート隊	480,000 円
5	○			全国校区・小地域福 祉活動サミット in 北海道実行委員会	第14回全国校区・小地域福祉活 動サミット in 北海道企画運営事 業	500,000 円
6	○			名寄市社協	地域つながり支援事業	470,000 円
7	○			芽室町社協	ふれあい広場めむろ 2021	300,000 円
8	○			トライベツ自治会	こどもアグリ体験 in トライベツ	232,000 円

9	○			札幌一時生活支援協議会	ゲストハウスを活用した緊急一時宿泊事業	500,000 円
10	○			ALLSeeDAssociation	十勝アーツ&クラフツムーブメント vol.1『風、集まる。』へ参加	370,000 円
11	○			はっぴー福祉会	インクルーシブ休憩場所の整備	500,000 円
合 計						4,452,000 円

b 北海道社会福祉協議会会長表彰助成 (500,000 円)

c 研修動画等配信システム助成 (3,600,000 円)

(イ) 吉田・飯塚・長瀬基金

a 吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業一般公募助成

高齢福祉や障害福祉、地域福祉などに関する諸問題について長期的展望にたつて道民福祉の向上に寄与する事を目的とした調査研究に対して助成した。

件数	申請者名	調査研究課題	助成額
1	札幌医学技術福祉歯科専門学校 越石 全	新型コロナ禍の社会福祉従事者の実態把握と対策提言～生活と偏見・差別の状況を手がかりとして～	500,000 円
2	北海道ユースワーク実践研究会 中村 和彦	若者の居場所づくりとコミュニティ参加支援～リジリエンス思考によるユースワークの展開～	500,000 円

b 指定調査研究助成

道社協指定研究事業（北海道社会福祉調査研究・情報センター）助成 (750,000 円)

3 厚生事業等強化による自主財源の確保

社会福祉関係資料、保険等の斡旋の拡充、新規開拓により、社会福祉事業従事者の福利厚生を増進を図るとともに、社会福祉関係資料の発行、本会ホームページにおけるバナー広告を掲載するなど、自主財源確保の拡充を図った。

(1) 社会福祉関係者厚生事業の推進

① 社会福祉従事者等への福利厚生

(ア) 社会福祉施設総合補償の実施

a 施設業務の補償

b 施設利用者向けの補償

c 従業員の業務中補償

d 役員賠償責任補償

・加入数：a～c：270施設・事業所、d：28法人

(イ) 火災保険、自動車保険の斡旋

・自動車保険：3件、火災保険：1件

(ウ) 全社協各種保険サービスの斡旋

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ボランティア保険 加入契約人数（人）	718	607	37	45	12	0	22	34	79	1,554
ボランティア行事用保険 契約数（件）	7	3	5	6	4	5	6	7	5	48
福祉サービス総合補償 契約数（件）	3	0	0	0	0	0	0	1	0	4

(エ) 本会賛助会員商品の斡旋

a 中央法規出版株式会社（書籍）

b 株式会社ニトリ（福祉施設、事業所向けオフィス商品）※本会会員限定

c 第一法規株式会社（書籍）

d 株式会社エクシング（音楽療法コンテンツ・健康王国）

e 新日本法規出版株式会社（書籍）

f 住友三井オートサービス株式会社（自動車リース）

g 北海道リース株式会社（自動車リース他）

h 株式会社ぎょうせい（書籍）

(2) 自主財源確保の拡充

① 社会福祉関係図書、資料の斡旋

② 社会福祉関係資料の発行

(ア) 社会福祉研修共通教材「社会福祉関係職員サポートブック」の発行

発行：5月、作成部数：1,200部

③ 自動車リースの斡旋

・斡旋数：1件

④ 福祉関連機器、機材の斡旋

⑤ 福祉機器等展示の実施

⑥ ホームページバナー広告の実施

本会ホームページにおけるバナー広告の掲載により、自主財源の確保を図った。

・バナー広告掲載企業：7社（1年間掲載分）

⑦ ナイスハートネット北海道（障がい者就労施設製品等総合サイト）の全国販売

道外3県にシステムを販売し運用（岐阜県、熊本県、茨城県）※12月より茨城県休止

⑧ 社会福祉関係グッズの作成、販売

(ア) ほっとちゃんラインスタンプの販売

道内市町村社協マスコットキャラクター「ほっとちゃん」ラインスタンプを販売し、新たな自主財源の確保を図った。

VII その他

理事・監事・評議員の異動

・退任の部

理 事	太 田 眞 琴	札幌慈啓会理事長	令和3年 6月23日
理 事	笹 渕 吉 弘	北海道町内会連合会副会長	令和3年 6月23日
評議員	岡 部 祐 悦	伊達リハビリセンター施設長	令和3年 6月23日
評議員	西 川 雅 浩	デイサービスセンターかおる園施設長	令和3年 6月23日
評議員	高 江 智和理	北海道光生舎理事長	令和3年 6月23日
評議員	鈴 木 政 輝	厚生協会理事長	令和3年 6月23日
評議員	谷 口 徹	黒松内町社会福祉協議会会長	令和3年 7月21日
評議員	鎌 田 盛 行	新冠町社会福祉協議会会長	令和3年 7月21日
評議員	北 村 舜 誠	根室市社会福祉協議会会長	令和3年 7月21日
評議員	寺 下 良 一	深川市社会福祉協議会会長	令和3年 7月29日
評議員	渡 部 眞一氏	北見市社会福祉協議会会長	令和3年 8月 2日
評議員	遠 藤 光 博	ノビロ学園園長	令和3年12月 2日

・就任の部

理 事	高 江 智和理	北海道光生舎理事長	令和3年 6月23日
理 事	中 村 雅 光	北海道町内会連合会副会長	令和3年 6月23日
評議員	櫻 田 周	障がい者支援施設栄町施設長	令和3年 6月23日
評議員	岸 田 喜 幸	藤苑デイサービスセンター施設長	令和3年 6月23日
評議員	福 森 和千代	小樽育成院理事長	令和3年 6月23日
評議員	樋 渡 喜久雄	真宗協会理事長	令和3年 6月23日
評議員	五十嵐 浩 二	神恵内村社会福祉協議会会長	令和3年11月11日
評議員	藤 原 税	赤平市社会福祉協議会会長	令和3年11月11日
評議員	由 井 崇	小清水町社会福祉協議会会長	令和3年11月11日
評議員	小 野 哲 弘	様似町社会福祉協議会会長	令和3年11月11日
評議員	長谷川 俊 輔	根室市社会福祉協議会会長	令和3年11月11日
評議員	大 垣 勲 男	伊達コスモス21理事長	令和4年 2月 2日